

年 度	令和2年度
学 科	(応用日本語学科)
開 講 科 目 名	総合日本語Ⅲ
担 当 教 員	森本雅美 牧英子 松田友美 有馬忠友
科 目 名 ( 中 項 目 )	総合日本語Ⅲ
単 位 数 ( 時 間 数 )	154コマ
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(講義)
開 講 期 間	(通年)
授 業 概 要 ・ 目 的	4技能すべてを使って表現するための授業
到 達 目 標	読む・聴く・話す・書くのすべての技能のスキルアップを図る
成 績 評 価 方 法 及 び 基 準	【全科目共通事項】 平常点(出席率・授業態度)、試験成績により総合的に評価する
履 修 に あ た っ て の 注 意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】 各担当講師によって、授業内容が異なります。それぞれの講師の指示に従い、課題の提出等間違いのないようにしてください。
教 育 ・ 実 務 業 績	<p>1、担当科目における教育上の業績</p> <p>森本雅美 平成29年7月～令和元年9月 ヒューマンアカデミー日本語学校大阪校において非常勤講師として勤務</p> <p>牧英子 平成28年4月～現在に至る 駿台外語&amp;ビジネス専門学校において日本語関係授業担当非常勤講師として勤務</p> <p>松田友美 平成12年10月～平成30年6月 学校法人エール学園日本語教育科において非常勤講師として勤務 平成30年6月～令和2年2月(うち平成30年6月～平成30年9月非常勤講師) 学校法人山口学園日本教育科・応用コミュニケーション学科において専任教員として勤務</p> <p>有馬忠友 平成27年10月～平成31年3月(うち平成27年10月～平成29年3月非常勤講師) 学校法人瓜生山学園京都文化日本語学校において専任教員として勤務</p> <p>2、実務上の業績(臨床経験等)</p> <p>森本雅美 平成29年7月～令和元年9月 ヒューマンアカデミー日本語学校大阪校において非常勤講師として勤務</p> <p>牧英子 平成28年4月～現在に至る 駿台外語&amp;ビジネス専門学校において日本語関係授業担当非常勤講師として勤務</p> <p>松田友美 平成12年10月～平成30年6月 学校法人エール学園日本語教育科において非常勤講師として勤務 平成30年6月～令和2年2月(うち平成30年6月～平成30年9月非常勤講師) 学校法人山口学園日本教育科・応用コミュニケーション学科において専任教員として勤務</p> <p>有馬忠友 平成27年10月～平成31年3月(うち平成27年10月～平成29年3月非常勤講師) 学校法人瓜生山学園京都文化日本語学校において専任教員として勤務</p>

1 項	目	血液型①
学習目標・ポイント		血液型に関する「読み物」を読む
使用する材料		日本語学習者のための厳選テーマ10【中上級】
備考		曜日:火曜日 担当講師:森本雅美
2 項	目	血液型②
学習目標・ポイント		血液型に関する「読み物」を読む
使用する材料		日本語学習者のための厳選テーマ10【中上級】
備考		曜日:火曜日 担当講師:森本雅美
3 項	目	血液型③
学習目標・ポイント		読み物をもとに、話し合い、会話練習を行う
使用する材料		日本語学習者のための厳選テーマ10【中上級】
備考		曜日:火曜日 担当講師:森本雅美
4 項	目	血液型④
学習目標・ポイント		読み物をもとに、話し合い、会話練習を行う
使用する材料		日本語学習者のための厳選テーマ10【中上級】
備考		曜日:火曜日 担当講師:森本雅美
5 項	目	血液型⑤
学習目標・ポイント		作文(マッピングから簡単な文章を書く)
使用する材料		日本語学習者のための厳選テーマ10【中上級】
備考		曜日:火曜日 担当講師:森本雅美
6 項	目	血液型⑥
学習目標・ポイント		作文(マッピングから簡単な文章を書く)
使用する材料		日本語学習者のための厳選テーマ10【中上級】
備考		曜日:火曜日 担当講師:森本雅美
7 項	目	血液型⑦
学習目標・ポイント		文章の書き方
使用する材料		日本語学習者のための厳選テーマ10【中上級】
備考		曜日:火曜日 担当講師:森本雅美
8 項	目	血液型⑧
学習目標・ポイント		文章の書き方
使用する材料		日本語学習者のための厳選テーマ10【中上級】
備考		曜日:火曜日 担当講師:森本雅美
9 項	目	血液型⑨
学習目標・ポイント		まとめ
使用する材料		日本語学習者のための厳選テーマ10【中上級】
備考		曜日:火曜日 担当講師:森本雅美
10 項	目	血液型1⑩
学習目標・ポイント		まとめ
使用する材料		日本語学習者のための厳選テーマ10【中上級】
備考		曜日:火曜日 担当講師:森本雅美
11 項	目	IT社会①
学習目標・ポイント		IT社会に関する「読み物」を読む
使用する材料		日本語学習者のための厳選テーマ10【中上級】
備考		曜日:火曜日 担当講師:森本雅美
12 項	目	IT社会②
学習目標・ポイント		IT社会に関する「読み物」を読む
使用する材料		日本語学習者のための厳選テーマ10【中上級】
備考		曜日:火曜日 担当講師:森本雅美
13 項	目	IT社会③
学習目標・ポイント		読み物をもとに、話し合い、会話練習を行う
使用する材料		日本語学習者のための厳選テーマ10【中上級】
備考		曜日:火曜日 担当講師:森本雅美
14 項	目	IT社会④
学習目標・ポイント		読み物をもとに、話し合い、会話練習を行う
使用する材料		日本語学習者のための厳選テーマ10【中上級】
備考		曜日:火曜日 担当講師:森本雅美
15 項	目	IT社会⑤
学習目標・ポイント		作文(マッピングから簡単な文章を書く)
使用する材料		日本語学習者のための厳選テーマ10【中上級】
備考		曜日:火曜日 担当講師:森本雅美
16 項	目	IT社会⑥
学習目標・ポイント		作文(マッピングから簡単な文章を書く)
使用する材料		日本語学習者のための厳選テーマ10【中上級】
備考		曜日:火曜日 担当講師:森本雅美

17 項	目	IT社会⑦
学習目標・ポイント		文章の書き方
使用する材料		日本語学習者のための厳選テーマ10【中上級】
備考		曜日:火曜日 担当講師:森本雅美
18 項	目	IT社会⑧
学習目標・ポイント		文章の書き方
使用する材料		日本語学習者のための厳選テーマ10【中上級】
備考		曜日:火曜日 担当講師:森本雅美
19 項	目	IT社会⑨
学習目標・ポイント		まとめ
使用する材料		日本語学習者のための厳選テーマ10【中上級】
備考		曜日:火曜日 担当講師:森本雅美
20 項	目	IT社会1⑩
学習目標・ポイント		まとめ
使用する材料		日本語学習者のための厳選テーマ10【中上級】
備考		曜日:火曜日 担当講師:森本雅美
21 項	目	若者①
学習目標・ポイント		若者に関する「読み物」を読む
使用する材料		日本語学習者のための厳選テーマ10【中上級】
備考		曜日:火曜日 担当講師:森本雅美
22 項	目	若者②
学習目標・ポイント		若者に関する「読み物」を読む
使用する材料		日本語学習者のための厳選テーマ10【中上級】
備考		曜日:火曜日 担当講師:森本雅美
23 項	目	若者③
学習目標・ポイント		読み物をもとに、話し合い、会話練習を行う
使用する材料		日本語学習者のための厳選テーマ10【中上級】
備考		曜日:火曜日 担当講師:森本雅美
24 項	目	若者④
学習目標・ポイント		読み物をもとに、話し合い、会話練習を行う
使用する材料		日本語学習者のための厳選テーマ10【中上級】
備考		曜日:火曜日 担当講師:森本雅美
25 項	目	若者⑤
学習目標・ポイント		作文(マッピングから簡単な文章を書く)
使用する材料		日本語学習者のための厳選テーマ10【中上級】
備考		曜日:火曜日 担当講師:森本雅美
26 項	目	若者⑥
学習目標・ポイント		作文(マッピングから簡単な文章を書く)
使用する材料		日本語学習者のための厳選テーマ10【中上級】
備考		曜日:火曜日 担当講師:森本雅美
27 項	目	若者⑦
学習目標・ポイント		文章の書き方
使用する材料		日本語学習者のための厳選テーマ10【中上級】
備考		曜日:火曜日 担当講師:森本雅美
28 項	目	若者⑧
学習目標・ポイント		文章の書き方
使用する材料		日本語学習者のための厳選テーマ10【中上級】
備考		曜日:火曜日 担当講師:森本雅美
29 項	目	若者⑨
学習目標・ポイント		まとめ
使用する材料		日本語学習者のための厳選テーマ10【中上級】
備考		曜日:火曜日 担当講師:森本雅美
30 項	目	若者1⑩
学習目標・ポイント		まとめ
使用する材料		日本語学習者のための厳選テーマ10【中上級】
備考		曜日:火曜日 担当講師:森本雅美
31 項	目	高齢化①
学習目標・ポイント		高齢化に関する「読み物」を読む
使用する材料		日本語学習者のための厳選テーマ10【中上級】
備考		曜日:火曜日 担当講師:森本雅美
32 項	目	高齢化②
学習目標・ポイント		高齢化に関する「読み物」を読む
使用する材料		日本語学習者のための厳選テーマ10【中上級】
備考		曜日:火曜日 担当講師:森本雅美

33 項	目	高齢化③
学習目標・ポイント		読み物をもとに、話し合い、会話練習を行う
使用する材料		日本語学習者のための厳選テーマ10【中上級】
備考		曜日:火曜日 担当講師:森本雅美
34 項	目	高齢化④
学習目標・ポイント		読み物をもとに、話し合い、会話練習を行う
使用する材料		日本語学習者のための厳選テーマ10【中上級】
備考		曜日:火曜日 担当講師:森本雅美
35 項	目	高齢化⑤
学習目標・ポイント		作文(マッピングから簡単な文章を書く)
使用する材料		日本語学習者のための厳選テーマ10【中上級】
備考		曜日:火曜日 担当講師:森本雅美
36 項	目	高齢化⑥
学習目標・ポイント		作文(マッピングから簡単な文章を書く)
使用する材料		日本語学習者のための厳選テーマ10【中上級】
備考		曜日:火曜日 担当講師:森本雅美
37 項	目	高齢化⑦
学習目標・ポイント		文章の書き方
使用する材料		日本語学習者のための厳選テーマ10【中上級】
備考		曜日:火曜日 担当講師:森本雅美
38 項	目	高齢化⑧
学習目標・ポイント		文章の書き方
使用する材料		日本語学習者のための厳選テーマ10【中上級】
備考		曜日:火曜日 担当講師:森本雅美
39 項	目	ニュース①
学習目標・ポイント		実際のニュースの聞き取りをする
使用する材料		生教材
備考		曜日:木曜日 担当講師:有馬忠友
40 項	目	ニュース①
学習目標・ポイント		実際のニュースの聞き取りをする
使用する材料		生教材
備考		曜日:木曜日 担当講師:有馬忠友
41 項	目	ニュース①-1
学習目標・ポイント		実際のニュースの聞き取りをする
使用する材料		生教材
備考		曜日:木曜日 担当講師:有馬忠友
42 項	目	ニュース①-2
学習目標・ポイント		実際のニュースの聞き取りをする
使用する材料		生教材
備考		曜日:木曜日 担当講師:有馬忠友
43 項	目	ニュース②-1
学習目標・ポイント		実際のニュースの聞き取りをする
使用する材料		生教材
備考		曜日:木曜日 担当講師:有馬忠友
44 項	目	ニュース②-2
学習目標・ポイント		実際のニュースの聞き取りをする
使用する材料		生教材
備考		曜日:木曜日 担当講師:有馬忠友
45 項	目	ニュース③-1
学習目標・ポイント		実際のニュースの聞き取りをする
使用する材料		生教材
備考		曜日:木曜日 担当講師:有馬忠友
46 項	目	ニュース③-2
学習目標・ポイント		実際のニュースの聞き取りをする
使用する材料		生教材
備考		曜日:木曜日 担当講師:有馬忠友
47 項	目	ニュース④-1
学習目標・ポイント		実際のニュースの聞き取りをする
使用する材料		生教材
備考		曜日:木曜日 担当講師:有馬忠友
48 項	目	ニュース④-2
学習目標・ポイント		実際のニュースの聞き取りをする
使用する材料		生教材
備考		曜日:木曜日 担当講師:有馬忠友

49 項	目	ニュース⑤-1
学習目標・ポイント		実際のニュースの聞き取りをする
使用する材料		生教材
備考		曜日:木曜日 担当講師:有馬忠友
50 項	目	ニュース⑤-2
学習目標・ポイント		実際のニュースの聞き取りをする
使用する材料		生教材
備考		曜日:木曜日 担当講師:有馬忠友
51 項	目	ビジネス聴解①-1
学習目標・ポイント		BJT 聴解問題
使用する材料		BJT 対策問題集
備考		
52 項	目	ビジネス聴解①-2
学習目標・ポイント		BJT 聴解問題
使用する材料		BJT 対策問題集
備考		
53 項	目	ビジネス聴解②-1
学習目標・ポイント		BJT 聴解問題
使用する材料		BJT 対策問題集
備考		
54 項	目	ビジネス聴解②-2
学習目標・ポイント		BJT 聴解問題
使用する材料		BJT 対策問題集
備考		
55 項	目	ビジネス聴解③-1
学習目標・ポイント		BJT 聴解問題
使用する材料		BJT 対策問題集
備考		
56 項	目	ビジネス聴解③-2
学習目標・ポイント		BJT 聴解問題
使用する材料		BJT 対策問題集
備考		
57 項	目	ビジネス聴解④-1
学習目標・ポイント		BJT 聴解問題
使用する材料		BJT 対策問題集
備考		
58 項	目	ビジネス聴解④-2
学習目標・ポイント		BJT 聴解問題
使用する材料		BJT 対策問題集
備考		
59 項	目	ビジネス聴解⑤-1
学習目標・ポイント		BJT 聴解問題
使用する材料		BJT 対策問題集
備考		
60 項	目	ビジネス聴解⑤-2
学習目標・ポイント		BJT 聴解問題
使用する材料		BJT 対策問題集
備考		
61 項	目	ビジネス聴読解①-1
学習目標・ポイント		BJT 聴読解問題
使用する材料		BJT 対策問題集
備考		
62 項	目	ビジネス聴読解①-2
学習目標・ポイント		BJT 聴読解問題
使用する材料		BJT 対策問題集
備考		
63 項	目	ビジネス聴読解②-1
学習目標・ポイント		BJT 聴読解問題
使用する材料		BJT 対策問題集
備考		
64 項	目	ビジネス聴読解②-2
学習目標・ポイント		BJT 聴読解問題
使用する材料		BJT 対策問題集
備考		

65 項	目	ビジネス聴読解③-1
学習目標・ポイント		BJT 聴読解問題
使用する材料		BJT 対策問題集
備考		
66 項	目	ビジネス聴読解③-2
学習目標・ポイント		BJT 聴読解問題
使用する材料		BJT 対策問題集
備考		
67 項	目	ビジネス聴読解④-1
学習目標・ポイント		BJT 聴読解問題
使用する材料		BJT 対策問題集
備考		
68 項	目	ビジネス聴読解④-2
学習目標・ポイント		BJT 聴読解問題
使用する材料		BJT 対策問題集
備考		
69 項	目	ビジネス聴読解⑤-1
学習目標・ポイント		BJT 聴読解問題
使用する材料		BJT 対策問題集
備考		
70 項	目	ビジネス聴読解⑤-2
学習目標・ポイント		BJT 聴読解問題
使用する材料		BJT 対策問題集
備考		
71 項	目	トピック(ネット等の会話・音声等)①-1
学習目標・ポイント		実際のトピック(ネット等の会話・音声等)の聞き取りをする
使用する材料		生教材
備考		曜日:木曜日 担当講師:有馬忠友
72 項	目	トピック(ネット等の会話・音声等)①-2
学習目標・ポイント		実際のトピック(ネット等の会話・音声等)の聞き取りをする
使用する材料		生教材
備考		曜日:木曜日 担当講師:有馬忠友
73 項	目	トピック(ネット等の会話・音声等)②-1
学習目標・ポイント		実際のトピック(ネット等の会話・音声等)の聞き取りをする
使用する材料		生教材
備考		曜日:木曜日 担当講師:有馬忠友
74 項	目	トピック(ネット等の会話・音声等)②-2
学習目標・ポイント		実際のトピック(ネット等の会話・音声等)の聞き取りをする
使用する材料		生教材
備考		曜日:木曜日 担当講師:有馬忠友
75 項	目	トピック(ネット等の会話・音声等)③-1
学習目標・ポイント		実際のトピック(ネット等の会話・音声等)の聞き取りをする
使用する材料		生教材
備考		曜日:木曜日 担当講師:有馬忠友
76 項	目	トピック(ネット等の会話・音声等)③-2
学習目標・ポイント		実際のトピック(ネット等の会話・音声等)の聞き取りをする
使用する材料		生教材
備考		曜日:木曜日 担当講師:有馬忠友
77 項	目	文法総まとめ①-1
学習目標・ポイント		01~05
使用する材料		くらべてわかる 中級 日本語表現ドリル
備考		曜日:月曜日 担当講師:松田友美
78 項	目	文法総まとめ①-2
学習目標・ポイント		練習問題
使用する材料		くらべてわかる 中級 日本語表現ドリル
備考		曜日:月曜日 担当講師:松田友美
79 項	目	文法総まとめ②-1
学習目標・ポイント		06~10
使用する材料		くらべてわかる 中級 日本語表現ドリル
備考		曜日:月曜日 担当講師:松田友美
80 項	目	文法総まとめ②-2
学習目標・ポイント		練習問題
使用する材料		くらべてわかる 中級 日本語表現ドリル
備考		曜日:月曜日 担当講師:松田友美

81項	目	文法総まとめ③-1
学習目標・ポイント		11~15
使用する材料		くらべてわかる 中級 日本語表現ドリル
備考		曜日:月曜日 担当講師:松田友美
82項	目	文法総まとめ③-2
学習目標・ポイント		練習問題
使用する材料		くらべてわかる 中級 日本語表現ドリル
備考		曜日:月曜日 担当講師:松田友美
83項	目	文法総まとめ④-1
学習目標・ポイント		16~20
使用する材料		くらべてわかる 中級 日本語表現ドリル
備考		曜日:月曜日 担当講師:松田友美
84項	目	文法総まとめ④-2
学習目標・ポイント		練習問題
使用する材料		くらべてわかる 中級 日本語表現ドリル
備考		曜日:月曜日 担当講師:松田友美
85項	目	文法総まとめ⑤-1
学習目標・ポイント		21~25
使用する材料		くらべてわかる 中級 日本語表現ドリル
備考		曜日:月曜日 担当講師:松田友美
86項	目	文法総まとめ⑤-2
学習目標・ポイント		練習問題
使用する材料		くらべてわかる 中級 日本語表現ドリル
備考		曜日:月曜日 担当講師:松田友美
87項	目	文法総まとめ⑥-1
学習目標・ポイント		26~30
使用する材料		くらべてわかる 中級 日本語表現ドリル
備考		曜日:月曜日 担当講師:松田友美
88項	目	文法総まとめ⑥-2
学習目標・ポイント		練習問題
使用する材料		くらべてわかる 中級 日本語表現ドリル
備考		曜日:月曜日 担当講師:松田友美
89項	目	文法総まとめ⑦-1
学習目標・ポイント		31~35
使用する材料		くらべてわかる 中級 日本語表現ドリル
備考		曜日:月曜日 担当講師:松田友美
90項	目	文法総まとめ⑦-2
学習目標・ポイント		練習問題
使用する材料		くらべてわかる 中級 日本語表現ドリル
備考		曜日:月曜日 担当講師:松田友美
91項	目	文法総まとめ⑧-1
学習目標・ポイント		36~40
使用する材料		くらべてわかる 中級 日本語表現ドリル
備考		曜日:月曜日 担当講師:松田友美
92項	目	文法総まとめ⑧-2
学習目標・ポイント		練習問題
使用する材料		くらべてわかる 中級 日本語表現ドリル
備考		曜日:月曜日 担当講師:松田友美
93項	目	文法総まとめ⑨-1
学習目標・ポイント		41~45
使用する材料		くらべてわかる 中級 日本語表現ドリル
備考		曜日:月曜日 担当講師:松田友美
94項	目	文法総まとめ⑨-2
学習目標・ポイント		練習問題
使用する材料		くらべてわかる 中級 日本語表現ドリル
備考		曜日:月曜日 担当講師:松田友美
95項	目	文法総まとめ⑩-1
学習目標・ポイント		46~50
使用する材料		くらべてわかる 中級 日本語表現ドリル
備考		曜日:月曜日 担当講師:松田友美
96項	目	文法総まとめ⑩-2
学習目標・ポイント		練習問題
使用する材料		くらべてわかる 中級 日本語表現ドリル
備考		曜日:月曜日 担当講師:松田友美

97項	目	文法総まとめ⑪-1
学習目標・ポイント		51～55
使用する材料		くらべてわかる 中級 日本語表現ドリル
備考		曜日:月曜日 担当講師:松田友美
98項	目	文法総まとめ⑪-2
学習目標・ポイント		練習問題
使用する材料		くらべてわかる 中級 日本語表現ドリル
備考		曜日:月曜日 担当講師:松田友美
99項	目	文法総まとめ⑫-1
学習目標・ポイント		56～60
使用する材料		くらべてわかる 中級 日本語表現ドリル
備考		曜日:月曜日 担当講師:松田友美
100項	目	文法総まとめ⑫-2
学習目標・ポイント		練習問題
使用する材料		くらべてわかる 中級 日本語表現ドリル
備考		曜日:月曜日 担当講師:松田友美
101項	目	文法総まとめ⑬-1
学習目標・ポイント		61～65
使用する材料		くらべてわかる 中級 日本語表現ドリル
備考		曜日:月曜日 担当講師:松田友美
102項	目	文法総まとめ⑬-2
学習目標・ポイント		練習問題
使用する材料		くらべてわかる 中級 日本語表現ドリル
備考		曜日:月曜日 担当講師:松田友美
103項	目	文法総まとめ⑭-1
学習目標・ポイント		66～70
使用する材料		くらべてわかる 中級 日本語表現ドリル
備考		曜日:月曜日 担当講師:松田友美
104項	目	文法総まとめ⑭-2
学習目標・ポイント		練習問題
使用する材料		くらべてわかる 中級 日本語表現ドリル
備考		曜日:月曜日 担当講師:松田友美
105項	目	文法総まとめ⑮-1
学習目標・ポイント		71～75
使用する材料		くらべてわかる 中級 日本語表現ドリル
備考		曜日:月曜日 担当講師:松田友美
106項	目	文法総まとめ⑮-2
学習目標・ポイント		練習問題
使用する材料		くらべてわかる 中級 日本語表現ドリル
備考		曜日:月曜日 担当講師:松田友美
107項	目	文法総まとめ⑯-1
学習目標・ポイント		まとめ問題
使用する材料		くらべてわかる 中級 日本語表現ドリル
備考		曜日:月曜日 担当講師:松田友美
109項	目	文法総まとめ⑯-2
学習目標・ポイント		まとめ問題
使用する材料		くらべてわかる 中級 日本語表現ドリル
備考		曜日:月曜日 担当講師:松田友美
110項	目	文法総まとめ⑯-3
学習目標・ポイント		まとめ問題
使用する材料		くらべてわかる 中級 日本語表現ドリル
備考		曜日:月曜日 担当講師:松田友美
111項	目	どんな人①
学習目標・ポイント		日本の歴史的人物を知る①
使用する材料		
備考		曜日:水曜日 担当講師:牧英子
112項	目	どんな人②
学習目標・ポイント		日本の歴史的人物を知る①
使用する材料		
備考		曜日:水曜日 担当講師:牧英子
113項	目	どんな人③
学習目標・ポイント		日本の歴史的人物を知る②
使用する材料		
備考		曜日:水曜日 担当講師:牧英子

114 項	目	どんな人④
学習目標・ポイント		日本の歴史的人物を知る②
使用する材料		
備考		曜日:水曜日 担当講師:牧英子
115 項	目	どんな人⑤
学習目標・ポイント		リサーチ 発表準備
使用する材料		
備考		曜日:水曜日 担当講師:牧英子
116 項	目	どんな人⑥
学習目標・ポイント		リサーチ 発表準備
使用する材料		
備考		曜日:水曜日 担当講師:牧英子
117 項	目	どんな人④
学習目標・ポイント		発表(自分の尊敬する人)
使用する材料		
備考		曜日:水曜日 担当講師:牧英子
118 項	目	日本の風物詩①
学習目標・ポイント		日本の風物詩の紹介
使用する材料		
備考		曜日:水曜日 担当講師:牧英子
119 項	目	日本の風物詩②
学習目標・ポイント		日本の風物詩の紹介
使用する材料		
備考		曜日:水曜日 担当講師:牧英子
120 項	目	日本の風物詩③
学習目標・ポイント		ディスカッション リサーチ
使用する材料		
備考		曜日:水曜日 担当講師:牧英子
121 項	目	日本の風物詩④
学習目標・ポイント		ディスカッション リサーチ
使用する材料		
備考		曜日:水曜日 担当講師:牧英子
122 項	目	日本の風物詩⑤
学習目標・ポイント		発表
使用する材料		
備考		曜日:水曜日 担当講師:牧英子
123 項	目	日本の風物詩
学習目標・ポイント		発表
使用する材料		
備考		曜日:水曜日 担当講師:牧英子
124 項	目	日本のモノづくり①
学習目標・ポイント		紹介
使用する材料		
備考		曜日:水曜日 担当講師:牧英子
125 項	目	日本のモノづくり②
学習目標・ポイント		紹介
使用する材料		
備考		曜日:水曜日 担当講師:牧英子
126 項	目	日本のモノづくり③
学習目標・ポイント		ディスカッション リサーチ
使用する材料		
備考		曜日:水曜日 担当講師:牧英子
127 項	目	日本のモノづくり④
学習目標・ポイント		ディスカッション リサーチ
使用する材料		
備考		曜日:水曜日 担当講師:牧英子
128 項	目	日本のモノづくり⑤
学習目標・ポイント		発表
使用する材料		
備考		曜日:水曜日 担当講師:牧英子
129 項	目	日本のモノづくり⑥
学習目標・ポイント		発表
使用する材料		
備考		曜日:水曜日 担当講師:牧英子

130 項	目	日本のモノづくり⑦
学習目標・ポイント		発表
使用する材料		
備考		曜日:水曜日 担当講師:牧英子
131 項	目	日本のモノづくり⑧
学習目標・ポイント		発表
使用する材料		
備考		曜日:水曜日 担当講師:牧英子
132 項	目	食べログから見る食文化①
学習目標・ポイント		紹介
使用する材料		
備考		曜日:水曜日 担当講師:牧英子
133 項	目	食べログから見る食文化②
学習目標・ポイント		紹介
使用する材料		
備考		曜日:水曜日 担当講師:牧英子
134 項	目	食べログから見る食文化③
学習目標・ポイント		ディスカッション リサーチ
使用する材料		
備考		曜日:水曜日 担当講師:牧英子
135 項	目	食べログから見る食文化④
学習目標・ポイント		ディスカッション リサーチ
使用する材料		
備考		曜日:水曜日 担当講師:牧英子
136 項	目	食べログから見る食文化⑤
学習目標・ポイント		発表
使用する材料		
備考		曜日:水曜日 担当講師:牧英子
137 項	目	食べログから見る食文化⑥
学習目標・ポイント		発表
使用する材料		
備考		曜日:水曜日 担当講師:牧英子
138 項	目	SNSから見る若者文化・言葉①
学習目標・ポイント		紹介
使用する材料		
備考		曜日:水曜日 担当講師:牧英子
139 項	目	SNSから見る若者文化・言葉②
学習目標・ポイント		紹介
使用する材料		
備考		曜日:水曜日 担当講師:牧英子
140 項	目	SNSから見る若者文化・言葉③
学習目標・ポイント		ディスカッション リサーチ
使用する材料		
備考		曜日:水曜日 担当講師:牧英子
141 項	目	SNSから見る若者文化・言葉④
学習目標・ポイント		ディスカッション リサーチ
使用する材料		
備考		曜日:水曜日 担当講師:牧英子
142 項	目	SNSから見る若者文化・言葉⑤
学習目標・ポイント		発表
使用する材料		
備考		曜日:水曜日 担当講師:牧英子
143 項	目	SNSから見る若者文化・言葉⑥
学習目標・ポイント		発表
使用する材料		
備考		曜日:水曜日 担当講師:牧英子
145 項	目	SNSから見る若者文化・言葉⑦
学習目標・ポイント		発表
使用する材料		
備考		曜日:水曜日 担当講師:牧英子
146 項	目	SNSから見る若者文化・言葉⑧
学習目標・ポイント		発表
使用する材料		
備考		曜日:水曜日 担当講師:牧英子

147 項	目	日本の好きな点・嫌いな点①
学習目標・ポイント		紹介
使用する材料		
備考		曜日:水曜日 担当講師:牧英子
148 項	目	日本の好きな点・嫌いな点②
学習目標・ポイント		紹介
使用する材料		
備考		曜日:水曜日 担当講師:牧英子
149 項	目	日本の好きな点・嫌いな点③
学習目標・ポイント		ディスカッション リサーチ
使用する材料		
備考		曜日:水曜日 担当講師:牧英子
150 項	目	日本の好きな点・嫌いな点④
学習目標・ポイント		ディスカッション リサーチ
使用する材料		
備考		曜日:水曜日 担当講師:牧英子
151 項	目	日本の好きな点・嫌いな点⑤
学習目標・ポイント		発表
使用する材料		
備考		曜日:水曜日 担当講師:牧英子
152 項	目	日本の好きな点・嫌いな点⑥
学習目標・ポイント		発表
使用する材料		
備考		曜日:水曜日 担当講師:牧英子
153 項	目	日本の好きな点・嫌いな点⑦
学習目標・ポイント		発表
使用する材料		
備考		曜日:水曜日 担当講師:牧英子
154 項	目	日本の好きな点・嫌いな点⑧
学習目標・ポイント		発表
使用する材料		
備考		曜日:水曜日 担当講師:牧英子

年 度	令和2年度
学 科	(応用日本語学科)
開 講 科 目 名	読解Ⅲ
担 当 教 員	澤田幸子
科 目 名 (中 項 目)	読解Ⅲ
単 位 数 (時 間 数)	15
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(講義)
開 講 期 間	(前期)
授 業 概 要・目 的	ニュース等日本事情を含む様々な文を読む
到 達 目 標	様々な文章を読んで、読解力を身に付け、同時に「日本」を知る
成 績 評 価 方 法 及 び 基 準	【全科目共通事項】 平常点(出席率・授業態度)と試験成績から総合的に評価する
履 修 に あ た っ て の 注 意 (受 講 者 へ の メ ッ セ ー ジ)	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 平成8年9月～平成10年2月 現代外国語学院(韓国亀尾市)において日本語教育専任教師として勤務 平成10年4月～平成11年3月 中日合作語言学院(中国南京市)において日本語教育専任教師として勤務
1 項 目	ニュース日本語版(1)
学 習 目 標・ポ イ ン ト	ニュース特有の表現の理解を深める
使 用 す る 材 料	中上級のにほんご(教室からとびだそう!)
備 考	
2 項 目	マンガでわかるニッポン(1)
学 習 目 標・ポ イ ン ト	日本語の微妙なニュアンスを理解させる
使 用 す る 材 料	中上級のにほんご(教室からとびだそう!)
備 考	
3 項 目	毎日の生活から(1)
学 習 目 標・ポ イ ン ト	日本の風習を解説し、日本理解を深める
使 用 す る 材 料	中上級のにほんご(教室からとびだそう!)
備 考	
4 項 目	ビジネスマナー(1) じっくり読もう:長文読解
学 習 目 標・ポ イ ン ト	ビジネスで使うより実践的な日本語やマナーを知る
使 用 す る 材 料	中上級のにほんご(教室からとびだそう!)
備 考	
5 項 目	ニュース日本語版(2)
学 習 目 標・ポ イ ン ト	ニュース特有の表現の理解を深める
使 用 す る 材 料	中上級のにほんご(教室からとびだそう!)
備 考	
6 項 目	マンガでわかるニッポン(2)
学 習 目 標・ポ イ ン ト	日本語の微妙なニュアンスを理解させる
使 用 す る 材 料	中上級のにほんご(教室からとびだそう!)
備 考	
7 項 目	毎日の生活から(2)
学 習 目 標・ポ イ ン ト	日本の風習を解説し、日本理解を深める
使 用 す る 材 料	中上級のにほんご(教室からとびだそう!)
備 考	

8 項 目	ビジネスマナー(2)じっくり読もう:長文読解
学習目標・ポイント	ビジネスで使うより実践的な日本語やマナーを知る
使用する材料	中上級のにほんご(教室からとびだそう!)
備考	
9 項 目	ニュース日本語版(3)
学習目標・ポイント	ニュース特有の表現の理解を深める
使用する材料	中上級のにほんご(教室からとびだそう!)
備考	
10 項 目	マンガでわかるニッポン(3)
学習目標・ポイント	日本語の微妙なニュアンスを理解させる
使用する材料	中上級のにほんご(教室からとびだそう!)
備考	
11 項 目	毎日の生活から(3)
学習目標・ポイント	日本の風習を解説し、日本理解を深める
使用する材料	中上級のにほんご(教室からとびだそう!)
備考	
12 項 目	ビジネスマナー(3)じっくり読もう:長文読解
学習目標・ポイント	ビジネスで使うより実践的な日本語やマナーを知る
使用する材料	中上級のにほんご(教室からとびだそう!)
備考	
13 項 目	日本文学①
学習目標・ポイント	日本の不朽作品を読解し、日本人の心に触れさせる
使用する材料	中上級のにほんご(教室からとびだそう!)
備考	
14 項 目	日本文学②
学習目標・ポイント	日本の不朽作品を読解し、日本人の心に触れさせる
使用する材料	中上級のにほんご(教室からとびだそう!)
備考	
15 項 目	日本文学③
学習目標・ポイント	日本の不朽作品を読解し、日本人の心に触れさせる
使用する材料	中上級のにほんご(教室からとびだそう!)
備考	

年 度	令和2年度
学 科	(応用日本語学科)
開 講 科 目 名	読解Ⅳ
担 当 教 員	澤田幸子
科 目 名 ( 中 項 目 )	読解Ⅳ
単 位 数 ( 時 間 数 )	15
配 当 年 次	(1)
部	(屋間部)
授 業 形 態	(講義)
開 講 期 間	(前期)
授 業 概 要 ・ 目 的	ニュース等日本事情を含む様々な文を読む
到 達 目 標	様々な文章を読んで、読解力を身に付け、同時に「日本」を知る
成 績 評 価 方 法 及 び 基 準	【全科目共通事項】 平常点(出席率・授業態度)と試験成績から総合的に評価する
履 修 に あ た っ て の 注 意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 平成8年9月～平成10年2月 現代外国語学院(韓国亀尾市)において日本語教育専任教師として勤務 平成10年4月～平成11年3月 中日合作語言学院(中国南京市)において日本語教育専任教師として勤務
1 項 目	ニュース日本語版(4)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	ニュース特有の表現の理解を深める
使 用 す る 材 料	中上級のにほんご(教室からとびだそう!)
備 考	
2 項 目	マンガでわかるニッポン(4)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	日本語の微妙なニュアンスを理解させる
使 用 す る 材 料	中上級のにほんご(教室からとびだそう!)
備 考	
3 項 目	毎日の生活から(4)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	日本の風習を解説し、日本理解を深める
使 用 す る 材 料	中上級のにほんご(教室からとびだそう!)
備 考	
4 項 目	ビジネスマナー(4) じっくり読もう:長文読解
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	ビジネスで使うより実践的な日本語やマナーを知る
使 用 す る 材 料	中上級のにほんご(教室からとびだそう!)
備 考	
5 項 目	ニュース日本語版(5)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	ニュース特有の表現の理解を深める
使 用 す る 材 料	中上級のにほんご(教室からとびだそう!)
備 考	
6 項 目	マンガでわかるニッポン(5)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	日本語の微妙なニュアンスを理解させる
使 用 す る 材 料	中上級のにほんご(教室からとびだそう!)
備 考	
7 項 目	毎日の生活から(5)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	日本の風習を解説し、日本理解を深める
使 用 す る 材 料	中上級のにほんご(教室からとびだそう!)
備 考	
8 項 目	ビジネスマナー(5) じっくり読もう:長文読解
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	ビジネスで使うより実践的な日本語やマナーを知る
使 用 す る 材 料	中上級のにほんご(教室からとびだそう!)
備 考	

9 項 目	ニュース日本語版(6)
学習目標・ポイント	ニュース特有の表現の理解を深める
使用する材料	中上級のにほんご(教室からとびだそう!)
備考	
10 項 目	マンガでわかるニッポン(6)
学習目標・ポイント	日本語の微妙なニュアンスを理解させる
使用する材料	中上級のにほんご(教室からとびだそう!)
備考	
11 項 目	毎日の生活から(6)
学習目標・ポイント	日本の風習を解説し、日本理解を深める
使用する材料	中上級のにほんご(教室からとびだそう!)
備考	
12 項 目	ビジネスマナー(6)じっくり読もう:長文読解
学習目標・ポイント	ビジネスで使うより実践的な日本語やマナーを知る
使用する材料	中上級のにほんご(教室からとびだそう!)
備考	
13 項 目	日本文学④
学習目標・ポイント	日本の不朽作品を読解し、日本人の心に触れさせる
使用する材料	中上級のにほんご(教室からとびだそう!)
備考	
14 項 目	日本文学⑤
学習目標・ポイント	日本の不朽作品を読解し、日本人の心に触れさせる
使用する材料	中上級のにほんご(教室からとびだそう!)
備考	
15 項 目	日本文学⑥
学習目標・ポイント	日本の不朽作品を読解し、日本人の心に触れさせる
使用する材料	中上級のにほんご(教室からとびだそう!)
備考	

年 度	令和2年度
学 科	(応用日本語学科)
開 講 科 目 名	速読Ⅲ
担 当 教 員	牧 英子
科 目 名 ( 中 項 目 )	速読Ⅲ
単 位 数 ( 時 間 数 )	15コマ
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(講義)
開 講 期 間	(前期)
授 業 概 要 ・ 目 的	文章の中から必要な情報を得るための読み方
到 達 目 標	速読の基本的な技術を身につける
成 績 評 価 方 法 及 び 基 準	【全科目共通事項】 平常点(出席率・授業態度)と筆記試験の点数により、総合的に評価する
履 修 に あ た っ て の 注 意 (受講者へのメッセージ)	
教 育 ・ 実 務 業 績	(1400文字以内) 1、担当科目における教育上の業績 平成28年4月～現在に至る 駿台外語&ビジネス専門学校において日本語関係授業担当非常勤講師として勤務
1 項 目	イントロ/速読のための基本技術①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	
使 用 す る 材 料	中・上級者のための速読の日本語
備 考	
2 項 目	速読のための基本技術②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	スキミング(情報取り)
使 用 す る 材 料	中・上級者のための速読の日本語
備 考	
3 項 目	速読のための基本技術③
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	スキミング(情報取り)
使 用 す る 材 料	中・上級者のための速読の日本語
備 考	
4 項 目	速読のための基本技術④
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	スキミング(情報取り)
使 用 す る 材 料	中・上級者のための速読の日本語
備 考	
5 項 目	速読のための基本技術⑤
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	スキミング(情報取り)
使 用 す る 材 料	中・上級者のための速読の日本語
備 考	
6 項 目	基本技術を使った練習①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	スキミング(文型)
使 用 す る 材 料	中・上級者のための速読の日本語
備 考	
7 項 目	基本技術を使った練習②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	スキミング(名詞修飾)
使 用 す る 材 料	中・上級者のための速読の日本語
備 考	
8 項 目	基本技術を使った練習③
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	スキミング(並べ替え)
使 用 す る 材 料	中・上級者のための速読の日本語
備 考	

9 項	目	基本技術を使った練習④
学習目標・ポイント		スキミング(内容予測①)
使用する材料		中・上級者のための速読の日本語
備考		
10 項	目	基本技術を使った練習⑤
学習目標・ポイント		スキミング(内容予測②)
使用する材料		中・上級者のための速読の日本語
備考		
11 項	目	基本技術を使った練習①
学習目標・ポイント		実践問題
使用する材料		中・上級者のための速読の日本語
備考		
12 項	目	基本技術を使った練習②
学習目標・ポイント		実践問題
使用する材料		中・上級者のための速読の日本語
備考		
13 項	目	基本技術を使った練習③
学習目標・ポイント		実践問題
使用する材料		中・上級者のための速読の日本語
備考		
14 項	目	基本技術を使った練習④
学習目標・ポイント		実践問題
使用する材料		中・上級者のための速読の日本語
備考		
15 項	目	基本技術を使った練習⑤
学習目標・ポイント		実践問題
使用する材料		中・上級者のための速読の日本語
備考		

年 度	令和2年度
学 科	(応用日本語学科)
開 講 科 目 名	速読Ⅳ
担 当 教 員	牧 英子
科 目 名 ( 中 項 目 )	速読Ⅳ
単 位 数 ( 時 間 数 )	15コマ
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(講義)
開 講 期 間	(後期)
授 業 概 要 ・ 目 的	エッセイ、小説を読む
到 達 目 標	まとまった文章を読んで、内容を大まかに把握できる
成 績 評 価 方 法 及 び 基 準	【全科目共通事項】 平常点(出席率・授業態度)と筆記試験の点数により、総合的に評価する
履 修 に あ た っ て の 注 意 ( 受 講 者 へ の メ ッ セ ー ジ )	
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 平成28年4月～現在に至る 駿台外語&ビジネス専門学校において日本語関係授業担当非常勤講師として勤務
1 項 目	エッセイ①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	エッセイを読んで筆者言いたかったことをつかむ
使 用 す る 材 料	中・上級者のための速読の日本語
備 考	
2 項 目	エッセイ②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	エッセイを読んで筆者言いたかったことをつかむ
使 用 す る 材 料	中・上級者のための速読の日本語
備 考	
3 項 目	エッセイ③
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	エッセイを読んで筆者言いたかったことをつかむ
使 用 す る 材 料	中・上級者のための速読の日本語
備 考	
4 項 目	エッセイ④
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	エッセイを読んで筆者言いたかったことをつかむ
使 用 す る 材 料	中・上級者のための速読の日本語
備 考	
5 項 目	エッセイ⑤
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	エッセイを読んで筆者言いたかったことをつかむ
使 用 す る 材 料	中・上級者のための速読の日本語
備 考	
6 項 目	エッセイ⑥
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	エッセイを読んで筆者言いたかったことをつかむ
使 用 す る 材 料	中・上級者のための速読の日本語
備 考	
7 項 目	エッセイ⑦
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	エッセイを読んで筆者言いたかったことをつかむ
使 用 す る 材 料	中・上級者のための速読の日本語
備 考	

8 項	目	エッセイ⑧
学習目標・ポイント		エッセイを読んで筆者言いたかったことをつかむ
使用する材料		中・上級者のための速読の日本語
備考		
9 項	目	短編小説①
学習目標・ポイント		短編小説を読んで大まかな話の内容をつかむ
使用する材料		中・上級者のための速読の日本語
備考		
10 項	目	短編小説②
学習目標・ポイント		短編小説を読んで大まかな話の内容をつかむ
使用する材料		中・上級者のための速読の日本語
備考		
11 項	目	短編小説③
学習目標・ポイント		短編小説を読んで大まかな話の内容をつかむ
使用する材料		中・上級者のための速読の日本語
備考		
12 項	目	短編小説④
学習目標・ポイント		短編小説を読んで大まかな話の内容をつかむ
使用する材料		中・上級者のための速読の日本語
備考		
13 項	目	短編小説⑤
学習目標・ポイント		短編小説を読んで大まかな話の内容をつかむ
使用する材料		中・上級者のための速読の日本語
備考		
14 項	目	短編小説⑥
学習目標・ポイント		短編小説を読んで大まかな話の内容をつかむ
使用する材料		中・上級者のための速読の日本語
備考		
15 項	目	短編小説⑦
学習目標・ポイント		短編小説を読んで大まかな話の内容をつかむ
使用する材料		中・上級者のための速読の日本語
備考		

年 度	令和2年度
学 科	(応用日本語学科)
開 講 科 目 名	表記Ⅰ
担 当 教 員	有馬忠友 松田友美
科 目 名 ( 中 項 目 )	表記Ⅰ
単 位 数 ( 時 間 数 )	15
配 当 年 次	(1)
部	( 昼間部 )
授 業 形 態	(講義)
開 講 期 間	(前期)
授 業 概 要 ・ 目 的	N3レベルの漢字の習得
到 達 目 標	N3レベルの漢字の読み書きができるようになる
成 績 評 価 方 法 及 び 基 準	【全科目共通事項】 平常点(出席率・授業態度)と試験成績から総合的に評価する
履 修 に あ た っ て の 注 意 ( 受 講 者 へ の メ ッ セ ー ジ )	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 有馬忠友 平成27年10月～平成31年3月(うち平成27年10月～平成29年3月非常勤講師) 学校法人瓜生山学園京都文化日本語学校において専任教員として勤務  松田友美 平成12年10月～平成30年6月 学校法人エール学園日本語教育科において非常勤講師として勤務 平成30年6月～令和2年2月(うち平成30年6月～平成30年9月非常勤講師) 学校法人山口学園日本教育科・応用コミュニケーション学科において専任教員として勤務
1 項 目	生活
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	生活に関する漢字と語彙の習得
使 用 す る 材 料	漢字マスターN3
備 考	
2 項 目	ごみ・カレンダー①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	ごみ・カレンダーに関する漢字と語彙の習得
使 用 す る 材 料	漢字マスターN3
備 考	
3 項 目	カレンダー②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	カレンダーに関する漢字と語彙の習得
使 用 す る 材 料	漢字マスターN3
備 考	
4 項 目	室内
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	室内にあるものに関する漢字と語彙の習得
使 用 す る 材 料	漢字マスターN3
備 考	
5 項 目	植物
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	植物に関する漢字と語彙の習得
使 用 す る 材 料	漢字マスターN3
備 考	
6 項 目	建築
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	建築物に関する漢字と語彙の習得
使 用 す る 材 料	漢字マスターN3
備 考	

7 項 目	作る
学習目標・ポイント	「作る」ものに関する漢字と語彙の習得
使用する材料	漢字マスターN3
備考	
8 項 目	食材
学習目標・ポイント	食材に関する漢字と語彙の習得
使用する材料	漢字マスターN3
備考	
9 項 目	単位
学習目標・ポイント	単位に関する漢字と語彙の習得
使用する材料	漢字マスターN3
備考	
10 項 目	体・呼吸
学習目標・ポイント	体・呼吸に関する漢字と語彙の習得
使用する材料	漢字マスターN3
備考	
11 項 目	検査・けが
学習目標・ポイント	検査に関する漢字と語彙の習得
使用する材料	漢字マスターN3
備考	
12 項 目	救急・勝負
学習目標・ポイント	救急・勝負に関する漢字と語彙の習得
使用する材料	漢字マスターN3
備考	
13 項 目	大会・記録
学習目標・ポイント	大会と記録に関する漢字と語彙の習得
使用する材料	漢字マスターN3
備考	
14 項 目	復習①
学習目標・ポイント	アチーブメントテストとクイズ
使用する材料	漢字マスターN3
備考	
15 項 目	復習②
学習目標・ポイント	アチーブメントテストとクイズ
使用する材料	漢字マスターN3
備考	

年 度	令和2年度
学 科	(応用日本語学科)
開 講 科 目 名	表記Ⅱ
担 当 教 員	有馬忠友 松田友美
科 目 名 ( 中 項 目 )	表記Ⅱ
単 位 数 ( 時 間 数 )	15
配 当 年 次	(1)
部	( 昼間部 )
授 業 形 態	(講義)
開 講 期 間	(後期)
授 業 概 要 ・ 目 的	N3レベルの漢字の習得
到 達 目 標	N3レベルの漢字の読み書きができるようになる
成 績 評 価 方 法 及 び 基 準	【全科目共通事項】 平常点(出席率・授業態度)と試験成績から総合的に評価する
履 修 に あ た っ て の 注 意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 有馬忠友 平成27年10月～平成31年3月(うち平成27年10月～平成29年3月非常勤講師) 学校法人瓜生山学園京都文化日本語学校において専任教員として勤務  松田友美 平成12年10月～平成30年6月 学校法人エール学園日本語教育科において非常勤講師として勤務 平成30年6月～令和2年2月(うち平成30年6月～平成30年9月非常勤講師) 学校法人山口学園日本教育科・応用コミュニケーション学科において専任教員として勤務
1 項 目	スポーツ①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	スポーツに関する漢字と語彙の習得
使 用 す る 材 料	漢字マスターN3
備 考	
2 項 目	スポーツ②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	スポーツに関する漢字と語彙の習得
使 用 す る 材 料	漢字マスターN3
備 考	
3 項 目	スポーツ③
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	スポーツに関する漢字と語彙の習得
使 用 す る 材 料	漢字マスターN3
備 考	
4 項 目	スポーツ④
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	スポーツに関する漢字と語彙の習得
使 用 す る 材 料	漢字マスターN3
備 考	
5 項 目	感情①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	感情に関する漢字と語彙の習得
使 用 す る 材 料	漢字マスターN3
備 考	
6 項 目	感情②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	感情に関する漢字と語彙の習得
使 用 す る 材 料	漢字マスターN3
備 考	
7 項 目	感情③
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	感情に関する漢字と語彙の習得
使 用 す る 材 料	漢字マスターN3
備 考	

8 項	目	感情④
学習目標・ポイント		感情に関する漢字と語彙の習得
使用する材料		漢字マスターN3
備考		
9 項	目	結婚①
学習目標・ポイント		結婚に関する漢字と語彙の習得
使用する材料		漢字マスターN3
備考		
10 項	目	結婚②
学習目標・ポイント		結婚に関する漢字と語彙の習得
使用する材料		漢字マスターN3
備考		
11 項	目	結婚③
学習目標・ポイント		結婚に関する漢字と語彙の習得
使用する材料		漢字マスターN3
備考		
12 項	目	結婚④
学習目標・ポイント		関係に関する漢字と語彙の習得
使用する材料		漢字マスターN3
備考		
13 項	目	関係①
学習目標・ポイント		関係に関する漢字と語彙の習得
使用する材料		漢字マスターN3
備考		
14 項	目	関係②
学習目標・ポイント		関係に関する漢字と語彙の習得
使用する材料		漢字マスターN3
備考		
15 項	目	関係③
学習目標・ポイント		関係に関する漢字と語彙の習得
使用する材料		漢字マスターN3
備考		

年 度	令和2年度
学 科	(応用日本語学科)
開 講 科 目 名	表記Ⅲ
担 当 教 員	牧 英子
科 目 名 ( 中 項 目 )	表記Ⅲ
単 位 数 ( 時 間 数 )	15コマ
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(講義)
開 講 期 間	(前期)
授 業 概 要 ・ 目 的	テーマに沿った漢字の学習
到 達 目 標	新聞、雑誌に出てくる漢字を理解することで、文全体の理解を深める
成 績 評 価 方 法 及 び 基 準	【全科目共通事項】 平常点(出席率・授業態度)と筆記試験の点数により、総合的に評価する
履 修 に あ た っ て の 注 意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 平成28年4月～現在に至る 駿台外語&ビジネス専門学校において日本語関係授業担当非常勤講師として勤務
1 項 目	日本列島
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	日本の風土を説明する文に用いられる漢字の習得
使 用 す る 材 料	PRACTICAL KANJI 現代社会を読む 700 VOL.1
備 考	
2 項 目	日本の産業
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	産業を説明する文に用いられる漢字の習得
使 用 す る 材 料	PRACTICAL KANJI 現代社会を読む 700 VOL.1
備 考	
3 項 目	日本の貿易
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	貿易を説明する文に用いられる漢字の習得
使 用 す る 材 料	PRACTICAL KANJI 現代社会を読む 700 VOL.1
備 考	
4 項 目	日本の景気変動
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	景気を説明する文に用いられる漢字の習得
使 用 す る 材 料	PRACTICAL KANJI 現代社会を読む 700 VOL.1
備 考	
5 項 目	まとめ
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	複合動詞
使 用 す る 材 料	PRACTICAL KANJI 現代社会を読む 700 VOL.1
備 考	
6 項 目	日本の政治機構
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	政治を説明する文に用いられる漢字の習得
使 用 す る 材 料	PRACTICAL KANJI 現代社会を読む 700 VOL.1
備 考	
7 項 目	内閣
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	内閣を説明する文に用いられる漢字の習得
使 用 す る 材 料	PRACTICAL KANJI 現代社会を読む 700 VOL.1
備 考	

8 項 目	国際首脳会議
学習目標・ポイント	国際会議・首脳会議を説明する文に用いられる漢字の習得
使用する材料	PRACTICAL KANJI 現代社会を読む 700 VOL.1
備考	
9 項 目	まとめ
学習目標・ポイント	組み合わせにより音が変化する言葉
使用する材料	PRACTICAL KANJI 現代社会を読む 700 VOL.1
備考	
10 項 目	国際連合
学習目標・ポイント	国際連合を説明する文に用いられる漢字の習得
使用する材料	PRACTICAL KANJI 現代社会を読む 700 VOL.1
備考	
11 項 目	安全保障
学習目標・ポイント	安全保障を説明する文に用いられる漢字の習得
使用する材料	PRACTICAL KANJI 現代社会を読む 700 VOL.1
備考	
12 項 目	地球温暖化対策
学習目標・ポイント	地球温暖化に関する文に用いられる漢字の習得
使用する材料	PRACTICAL KANJI 現代社会を読む 700 VOL.1
備考	
13 項 目	日本のエネルギー問題
学習目標・ポイント	エネルギー問題に関する文に用いられる漢字の習得
使用する材料	PRACTICAL KANJI 現代社会を読む 700 VOL.1
備考	
14 項 目	まとめ
学習目標・ポイント	言葉の前につく漢字
使用する材料	PRACTICAL KANJI 現代社会を読む 700 VOL.1
備考	
15 項 目	ネット社会の課題
学習目標・ポイント	ネット社会の課題に関する文に用いられる漢字の習得
使用する材料	PRACTICAL KANJI 現代社会を読む 700 VOL.1
備考	

年 度	令和2年度
学 科	(応用日本語学科)
開 講 科 目 名	表記Ⅳ
担 当 教 員	牧 英子
科 目 名 ( 中 項 目 )	表記Ⅳ
単 位 数 ( 時 間 数 )	15コマ
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(講義)
開 講 期 間	(後期)
授 業 概 要 ・ 目 的	テーマに沿った漢字の学習
到 達 目 標	新聞、雑誌に出てくる漢字を理解することで、文全体の理解を深める
成 績 評 価 方 法 及 び 基 準	【全科目共通事項】 平常点(出席率・授業態度)と筆記試験の点数により、総合的に評価する
履 修 に あ た っ て の 注 意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】 表記Ⅲの続きとなります。講義が始まる前に復習をしておいてください。
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 平成28年4月～現在に至る 駿台外語&ビジネス専門学校において日本語関係授業担当非常勤講師として勤務
1 項 目	日本の進学事情
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	日本の進学に関する文に用いられる漢字の習得
使 用 す る 材 料	PRACTICAL KANJI 現代社会を読む 700 VOL.1
備 考	
2 項 目	日本の少子化
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	少子化問題に関する文に持ち答える漢字の習得
使 用 す る 材 料	PRACTICAL KANJI 現代社会を読む 700 VOL.1
備 考	
3 項 目	まとめ
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	
使 用 す る 材 料	PRACTICAL KANJI 現代社会を読む 700 VOL.1
備 考	
4 項 目	日本の雇用問題
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	日本特有の雇用形態の説明に用い答える文に用いられる漢字の習得
使 用 す る 材 料	PRACTICAL KANJI 現代社会を読む 700 VOL.1
備 考	
5 項 目	日本の農業の試み
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	日本の農業に関する説明に用いられる漢字の習得
使 用 す る 材 料	PRACTICAL KANJI 現代社会を読む 700 VOL.1
備 考	
6 項 目	まとめ
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	言葉の後につく漢字
使 用 す る 材 料	PRACTICAL KANJI 現代社会を読む 700 VOL.1
備 考	
7 項 目	ニュースの見出し
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	ニュースの見出しによく使われる漢字の習得
使 用 す る 材 料	PRACTICAL KANJI 現代社会を読む 700 VOL.1
備 考	

8 項 目	インタビュー
学習目標・ポイント	インタビュー記事によく使用される漢字の習得
使用する材料	PRACTICAL KANJI 現代社会を読む 700 VOL.1
備考	
9 項 目	ニュース
学習目標・ポイント	ニュース記事のよく用いられる漢字の習得
使用する材料	PRACTICAL KANJI 現代社会を読む 700 VOL.1
備考	
10 項 目	まとめ
学習目標・ポイント	
使用する材料	PRACTICAL KANJI 現代社会を読む 700 VOL.1
備考	
11 項 目	暮らし
学習目標・ポイント	暮らしについての記事によく用いられる漢字の習得
使用する材料	PRACTICAL KANJI 現代社会を読む 700 VOL.1
備考	
12 項 目	ビジネス
学習目標・ポイント	ビジネスに関する記事に用いられる漢字の習得
使用する材料	PRACTICAL KANJI 現代社会を読む 700 VOL.1
備考	
13 項 目	広告
学習目標・ポイント	広告(記事)によく用いられる漢字の習得
使用する材料	PRACTICAL KANJI 現代社会を読む 700 VOL.1
備考	
14 項 目	まとめ
学習目標・ポイント	よくある言葉の組み合わせ
使用する材料	PRACTICAL KANJI 現代社会を読む 700 VOL.1
備考	
15 項 目	総復習
学習目標・ポイント	
使用する材料	PRACTICAL KANJI 現代社会を読む 700 VOL.1
備考	

年 度	令和2年度
学 科	(応用日本語学科)
開 講 科 目 名	語彙 I
担 当 教 員	戸谷世津子
科 目 名 ( 中 項 目 )	語彙 I
単 位 数 ( 時 間 数 )	15
配 当 年 次	(1)
部	( 昼間部 )
授 業 形 態	(講義)
開 講 期 間	(前期)
授 業 概 要 ・ 目 的	テーマに沿った語彙を学ぶ
到 達 目 標	初級後半から中級レベルの語彙の習得
成 績 評 価 方 法 及 び 基 準	【全科目共通事項】 平常点(出席率・授業態度)と試験成績から総合的に評価する
履 修 に あ た っ て の 注 意 ( 受 講 者 へ の メ ッ セ ー ジ )	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 平成29年9月～平成31年3月 クラーク外語学院において非常勤講師として勤務
1 項 目	結婚記念日のプレゼント①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	お金に関する言葉の習得
使 用 す る 材 料	ペアで覚えるいろいろなことば
備 考	
2 項 目	結婚記念日のプレゼント②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	お金に関する言葉の習得
使 用 す る 材 料	ペアで覚えるいろいろなことば
備 考	
3 項 目	クリスマスの驚き①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	大学生活に関する言葉の習得
使 用 す る 材 料	ペアで覚えるいろいろなことば
備 考	
4 項 目	クリスマスの驚き②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	大学生活に関する言葉の習得
使 用 す る 材 料	ペアで覚えるいろいろなことば
備 考	
5 項 目	ゆり子からの手紙①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	学習活動に関する言葉の習得
使 用 す る 材 料	ペアで覚えるいろいろなことば
備 考	
6 項 目	ゆり子からの手紙②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	学習活動に関する言葉の習得
使 用 す る 材 料	ペアで覚えるいろいろなことば
備 考	
7 項 目	英会話学校のアルバイト①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	教室内の活動に関する言葉の習得
使 用 す る 材 料	ペアで覚えるいろいろなことば
備 考	
8 項 目	英会話学校のアルバイト②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	教室内の活動に関する言葉の習得
使 用 す る 材 料	ペアで覚えるいろいろなことば
備 考	

9 項 目	花山君のアメリカ留学①
学習目標・ポイント	学校関係手続に関する言葉の習得
使用する材料	ペアで覚えるいろいろなことば
備考	
10 項 目	花山君のアメリカ留学②
学習目標・ポイント	学校関係手続に関する言葉の習得
使用する材料	ペアで覚えるいろいろなことば
備考	
11 項 目	クリスの学会発表①
学習目標・ポイント	発表・意見交換に関する言葉の習得
使用する材料	ペアで覚えるいろいろなことば
備考	
12 項 目	クリスの学会発表②
学習目標・ポイント	発表・意見交換に関する言葉の習得
使用する材料	ペアで覚えるいろいろなことば
備考	
13 項 目	オフィスにて①
学習目標・ポイント	仕事に関する言葉の習得
使用する材料	ペアで覚えるいろいろなことば
備考	
14 項 目	オフィスにて②
学習目標・ポイント	仕事に関する言葉の習得
使用する材料	ペアで覚えるいろいろなことば
備考	
15 項 目	総復習
学習目標・ポイント	
使用する材料	ペアで覚えるいろいろなことば
備考	

年 度	令和2年度
学 科	(応用日本語学科)
開 講 科 目 名	語彙Ⅱ
担 当 教 員	戸谷世津子
科 目 名 (中 項 目)	語彙Ⅱ
単 位 数 (時 間 数)	15
配 当 年 次	(1)
部	( 昼間部 )
授 業 形 態	(講義)
開 講 期 間	(後期)
授 業 概 要 ・ 目 的	テーマに沿った語彙を学ぶ
到 達 目 標	初級後半から中級レベルの語彙の習得
成 績 評 価 方 法 及 び 基 準	【全科目共通事項】 平常点(出席率・授業態度)と試験成績から総合的に評価する
履 修 に あ た っ て の 注 意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 平成29年9月～平成31年3月 クラーク外語学院において非常勤講師として勤務
1 項 目	ねぼうをする①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	日常生活(朝)に関する言葉の習得
使 用 す る 材 料	ペアで覚えるいろいろなことば
備 考	
2 項 目	ねぼうをする②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	日常生活(朝)に関する言葉の習得
使 用 す る 材 料	ペアで覚えるいろいろなことば
備 考	
3 項 目	せんたくをする①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	日常生活(昼)に関する言葉の習得
使 用 す る 材 料	ペアで覚えるいろいろなことば
備 考	
4 項 目	せんたくをする②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	日常生活(昼)に関する言葉の習得
使 用 す る 材 料	ペアで覚えるいろいろなことば
備 考	
5 項 目	さびしい夜①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	日常生活(夜)に関する言葉の習得
使 用 す る 材 料	ペアで覚えるいろいろなことば
備 考	
6 項 目	さびしい夜②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	日常生活(夜)に関する言葉の習得
使 用 す る 材 料	ペアで覚えるいろいろなことば
備 考	
7 項 目	服を買いに行く①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	日常生活(着脱)に関する言葉の習得
使 用 す る 材 料	ペアで覚えるいろいろなことば
備 考	
8 項 目	服を買いに行く②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	日常生活(着脱)に関する言葉の習得
使 用 す る 材 料	ペアで覚えるいろいろなことば
備 考	

9 項	目	落とし物①
学習目標・ポイント		トラブルに関する言葉の習得
使用する材料		ペアで覚えるいろいろなことば
備考		
10 項	目	落とし物②
学習目標・ポイント		トラブルに関する言葉の習得
使用する材料		ペアで覚えるいろいろなことば
備考		
11 項	目	タイ・カレーの作り方①
学習目標・ポイント		料理に関する言葉の習得
使用する材料		ペアで覚えるいろいろなことば
備考		
12 項	目	タイ・カレーの作り方②
学習目標・ポイント		料理に関する言葉の習得
使用する材料		ペアで覚えるいろいろなことば
備考		
13 項	目	大変な朝①
学習目標・ポイント		電車に関する言葉の習得
使用する材料		ペアで覚えるいろいろなことば
備考		
14 項	目	大変な朝②
学習目標・ポイント		電車に関する言葉の習得
使用する材料		ペアで覚えるいろいろなことば
備考		
15 項	目	総復習
学習目標・ポイント		
使用する材料		ペアで覚えるいろいろなことば
備考		

年 度	令和2年度
学 科	(応用日本語学科)
開 講 科 目 名	語彙Ⅲ
担 当 教 員	田村剛志
科 目 名 ( 中 項 目 )	語彙Ⅲ
単 位 数 ( 時 間 数 )	15コマ
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(講義)
開 講 期 間	(前期)
授 業 概 要 ・ 目 的	N2レベルの語彙の習得(前半)
到 達 目 標	日本語能力試験N2レベルで必要な語彙を運用できるようになる
成績評価方法及び基準	【全科目共通事項】 平常点(出席率・授業態度)と試験成績から総合的に評価する
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 平成29年10月～平成30年7月 国際語学学院において非常勤講師として勤務
1 項 目	復習①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	復習ドリル第1回～第3回
使 用 す る 材 料	日本語能力試験問題集 スピードマスターN2 語彙
備 考	
2 項 目	復習②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	復習ドリル第4回～第5回
使 用 す る 材 料	日本語能力試験問題集 スピードマスターN2 語彙
備 考	
3 項 目	時間/家
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	時間と家に関する語彙の習得
使 用 す る 材 料	日本語能力試験問題集 スピードマスターN2 語彙
備 考	
4 項 目	お金/数・量
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	お金/数・量に関する語彙の習得
使 用 す る 材 料	日本語能力試験問題集 スピードマスターN2 語彙
備 考	
5 項 目	国・社会/産業技術
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	国・社会/産業技術に関する語彙の習得
使 用 す る 材 料	日本語能力試験問題集 スピードマスターN2 語彙
備 考	
6 項 目	自然/体・健康
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	自然/体・健康に関する語彙の習得
使 用 す る 材 料	日本語能力試験問題集 スピードマスターN2 語彙
備 考	
7 項 目	交通/位置・方向
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	交通/位置・方向に関する語彙の習得
使 用 す る 材 料	日本語能力試験問題集 スピードマスターN2 語彙
備 考	
8 項 目	趣味・活動/学校・学問
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	趣味・活動/学校・学問に関する語彙の習得
使 用 す る 材 料	日本語能力試験問題集 スピードマスターN2 語彙
備 考	

9 項	目	仕事
学習目標・ポイント		仕事に課する語彙の習得
使用する材料		日本語能力試験問題集 スピードマスターN2 語彙
備考		
10 項	目	能力・評価/パソコン・プリンター
学習目標・ポイント		能力・評価/パソコン・プリンターに関する語彙の習得
使用する材料		日本語能力試験問題集 スピードマスターN2 語彙
備考		
11 項	目	表・グラフ/気持ち
学習目標・ポイント		表・グラフ/気持ちに関する語彙の習得
使用する材料		日本語能力試験問題集 スピードマスターN2 語彙
備考		
12 項	目	人間関係/言葉の形
学習目標・ポイント		人間関係/言葉の形に関する語彙の習得
使用する材料		日本語能力試験問題集 スピードマスターN2 語彙
備考		
13 項	目	意味が似ている言葉
学習目標・ポイント		意味が似ている言葉に関する語彙の習得
使用する材料		日本語能力試験問題集 スピードマスターN2 語彙
備考		
14 項	目	反対の言葉/同音異義語
学習目標・ポイント		反対の言葉・同音異義語に関する語彙の習得
使用する材料		日本語能力試験問題集 スピードマスターN2 語彙
備考		
15 項	目	同じ漢字を持つ言葉/副詞
学習目標・ポイント		同じ漢字を持つ言葉/副詞に関する語彙の習得
使用する材料		日本語能力試験問題集 スピードマスターN2 語彙
備考		

年 度	令和2年度
学 科	(応用日本語学科)
開 講 科 目 名	語彙IV
担 当 教 員	田村剛志
科 目 名 ( 中 項 目 )	語彙IV
単 位 数 ( 時 間 数 )	15コマ
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(講義)
開 講 期 間	(前期)
授 業 概 要 ・ 目 的	N2レベルの語彙の習得(後半)
到 達 目 標	日本語能力試験N2レベルで必要な語彙を運用できるようになる
成 績 評 価 方 法 及 び 基 準	【全科目共通事項】 平常点(出席率・授業態度)と試験成績から総合的に評価する
履 修 に あ た っ て の 注 意 (受 講 者 へ の メ ッ セ ー ジ)	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 平成29年10月～平成30年7月 国際語学学院において非常勤講師として勤務
1 項 目	形容詞
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	人や物の様子を表す語彙の習得
使 用 す る 材 料	日本語能力試験問題集 スピードマスターN2 語彙
備 考	
2 項 目	動詞
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	N2レベルに必要な動詞の習得
使 用 す る 材 料	日本語能力試験問題集 スピードマスターN2 語彙
備 考	
3 項 目	複数の意味を持つ動詞
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	複数の意味を持つ動詞の習得
使 用 す る 材 料	日本語能力試験問題集 スピードマスターN2 語彙
備 考	
4 項 目	複合動詞/「～する」の形の動詞①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	複合動詞/「～する」の形の動詞の習得
使 用 す る 材 料	日本語能力試験問題集 スピードマスターN2 語彙
備 考	
5 項 目	「～する」の形の動詞②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	「～する」の形の動詞の習得
使 用 す る 材 料	日本語能力試験問題集 スピードマスターN2 語彙
備 考	
6 項 目	カタカナ語①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	カタカナで表記される語彙の習得
使 用 す る 材 料	日本語能力試験問題集 スピードマスターN2 語彙
備 考	
7 項 目	カタカナ語②/慣用句
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	カタカナで表記される語彙と慣用句の習得
使 用 す る 材 料	日本語能力試験問題集 スピードマスターN2 語彙
備 考	

8 項 目	擬音語・擬態語①
学習目標・ポイント	擬音語・擬態語の習得
使用する材料	日本語能力試験問題集 スピードマスターN2 語彙
備考	
9 項 目	擬音語・擬態語②
学習目標・ポイント	擬音語・擬態語の習得
使用する材料	日本語能力試験問題集 スピードマスターN2 語彙
備考	
10 項 目	つなぐ言葉
学習目標・ポイント	接続詞の習得
使用する材料	日本語能力試験問題集 スピードマスターN2 語彙
備考	
11 項 目	短い言葉
学習目標・ポイント	短い言葉の習得
使用する材料	日本語能力試験問題集 スピードマスターN2 語彙
備考	
12 項 目	その他
学習目標・ポイント	その他のカテゴリーに含まれる語彙の習得
使用する材料	日本語能力試験問題集 スピードマスターN2 語彙
備考	
13 項 目	実践問題①
学習目標・ポイント	問題を通して学習項目の復習をする
使用する材料	日本語能力試験問題集 スピードマスターN2 語彙
備考	
14 項 目	実践問題②
学習目標・ポイント	問題を通して学習項目の復習をする
使用する材料	日本語能力試験問題集 スピードマスターN2 語彙
備考	
15 項 目	実践問題③
学習目標・ポイント	問題を通して学習項目の復習をする
使用する材料	日本語能力試験問題集 スピードマスターN2 語彙
備考	

平成医療学園専門学校 シラバス原稿(合計2ページ以内)

年 度	令和2年度
学 科	(応用日本語学科)1年コース
開 講 科 目 名	聴解Ⅲ
担 当 教 員	田村剛志
科 目 名 ( 中 項 目 )	聴解Ⅲ
単 位 数 ( 時 間 数 )	15コマ
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(実技)
開 講 期 間	(前期)
授 業 概 要 ・ 目 的	日本語能力試験N2レベルの聴解力の基礎作り
到 達 目 標	テーマに沿った問題に慣れる
成績評価方法及び基準	【全科目共通事項】 平常点(出席率・授業態度)と試験成績から総合的に評価する
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】
教育・実務業績	1、担当科目における教育上の業績 平成29年10月～平成30年7月 国際語学学院において非常勤講師として勤務
1 項 目	イントネーション
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	イントネーションの違いで、意味の違いを理解する
使 用 す る 材 料	短期マスター聴解ドリル2 N1 N2レベル
備 考	
2 項 目	婉曲
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	婉曲な表現から、話者の真意を理解する
使 用 す る 材 料	短期マスター聴解ドリル2 N1 N2レベル
備 考	
3 項 目	感謝・迷惑
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	授受表現・受身表現等から、話者が感謝をしているのか、迷惑に感じているのかを理解する
使 用 す る 材 料	短期マスター聴解ドリル2 N1 N2レベル
備 考	
4 項 目	量や時間の印象
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	使われる語彙の違いにより、話者がその量・時間をどう思っている課を理解する
使 用 す る 材 料	短期マスター聴解ドリル2 N1 N2レベル
備 考	
5 項 目	予想・伝聞
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	予想・伝聞を表す表現を聞いて理解する
使 用 す る 材 料	短期マスター聴解ドリル2 N1 N2レベル
備 考	
6 項 目	キーワード
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	意見を聞くときのキーワードを取る
使 用 す る 材 料	短期マスター聴解ドリル2 N1 N2レベル
備 考	
7 項 目	概要理解
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	話し全体から、話し手の意見や、意図を聞き取るコツをつかむ
使 用 す る 材 料	短期マスター聴解ドリル2 N1 N2レベル
備 考	

平成医療学園専門学校 シラバス原稿(合計2ページ以内)

8 項 目	課題理解
学習目標・ポイント	話を聞いて、次に何をすべきかを理解する
使用する材料	短期マスター聴解ドリル2 N1 N2レベル
備考	
9 項 目	ポイント理解
学習目標・ポイント	話の中から必要な情報のみを聞き取る
使用する材料	短期マスター聴解ドリル2 N1 N2レベル
備考	
10 項 目	統合理解
学習目標・ポイント	様々な情報を集めて理解する
使用する材料	短期マスター聴解ドリル2 N1 N2レベル
備考	
11 項 目	実践問題①
学習目標・ポイント	JLPTの練習問題を通して、学習項目の理解度を図る
使用する材料	日本語能力試験問題集 ドリル&ドリルN N2 聴解・読解
備考	
12 項 目	実践問題②
学習目標・ポイント	JLPTの練習問題を通して、学習項目の理解度を図る
使用する材料	日本語能力試験問題集 ドリル&ドリルN N2 聴解・読解
備考	
13 項 目	実践問題③
学習目標・ポイント	JLPTの練習問題を通して、学習項目の理解度を図る
使用する材料	日本語能力試験問題集 ドリル&ドリルN N2 聴解・読解
備考	
14 項 目	実践問題④
学習目標・ポイント	JLPTの練習問題を通して、学習項目の理解度を図る
使用する材料	日本語能力試験問題集 ドリル&ドリルN N2 聴解・読解
備考	
15 項 目	実践問題⑤
学習目標・ポイント	JLPTの練習問題を通して、学習項目の理解度を図る
使用する材料	日本語能力試験問題集 ドリル&ドリルN N2 聴解・読解
備考	

年 度	令和2年度
学 科	(応用日本語学科)
開 講 科 目 名	能力試験聴解 I
担 当 教 員	田村剛志
科 目 名 ( 中 項 目 )	能力試験聴解 I
単 位 数 ( 時 間 数 )	15
配 当 年 次	(1)
部	( 昼間部 )
授 業 形 態	(実技)
開 講 期 間	(前期)
授 業 概 要 ・ 目 的	日本語能力試験 N3 聴解
到 達 目 標	日本語能力試験 N3 聴解試験対策
成 績 評 価 方 法 及 び 基 準	【全科目共通事項】 平常点(出席率・授業態度)と授業の際の正答率から総合的に評価する
履 修 に あ た っ て の 注 意 ( 受 講 者 へ の メ ッ セ ー ジ )	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 平成29年10月～平成30年7月 国際語学学院において非常勤講師として勤務
1 項 目	問題紹介
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	日本語能力試験 聴解の各問題の紹介
使 用 す る 材 料	新完全マスター聴解 日本語能力試験N3
備 考	
2 項 目	似ている音の聞き分け
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	間違いやすい音やイントネーションの聞き分け
使 用 す る 材 料	新完全マスター聴解 日本語能力試験N3
備 考	
3 項 目	音
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	音の変化や音の高さ、長さに注意する
使 用 す る 材 料	新完全マスター聴解 日本語能力試験N3
備 考	
4 項 目	発話表現①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	状況説明文を聞き分ける・許可や依頼の発話を聞き分ける
使 用 す る 材 料	新完全マスター聴解 日本語能力試験N3
備 考	
5 項 目	発話表現②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	問題を知らせる・助けを申し出る表現に注意する
使 用 す る 材 料	新完全マスター聴解 日本語能力試験N3
備 考	
6 項 目	発話表現③
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	あいさつ表現に注意する 確認問題
使 用 す る 材 料	新完全マスター聴解 日本語能力試験N3
備 考	
7 項 目	即時応答①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	敬語
使 用 す る 材 料	新完全マスター聴解 日本語能力試験N3
備 考	
8 項 目	即時応答②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	間違えやすい表現
使 用 す る 材 料	新完全マスター聴解 日本語能力試験N3
備 考	

9 項	目	即時応答③
学習目標・ポイント		会話でよく使われる表現
使用する材料		新完全マスター聴解 日本語能力試験N3
備考		
10 項	目	即時応答④
学習目標・ポイント		間接的な答え方 確認問題
使用する材料		新完全マスター聴解 日本語能力試験N3
備考		
11 項	目	課題理解①
学習目標・ポイント		すべきことを考える①
使用する材料		新完全マスター聴解 日本語能力試験N3
備考		
12 項	目	課題理解②
学習目標・ポイント		すべきことを考える②
使用する材料		新完全マスター聴解 日本語能力試験N3
備考		
13 項	目	課題理解③
学習目標・ポイント		最初にすることを考える①
使用する材料		新完全マスター聴解 日本語能力試験N3
備考		
14 項	目	課題理解④
学習目標・ポイント		最初にすることを考える② 確認問題
使用する材料		新完全マスター聴解 日本語能力試験N3
備考		
15 項	目	総復習
学習目標・ポイント		
使用する材料		新完全マスター聴解 日本語能力試験N3
備考		

年 度	令和2年度
学 科	(応用日本語学科)
開 講 科 目 名	能力試験聴解Ⅱ
担 当 教 員	田村剛志
科 目 名 ( 中 項 目 )	能力試験聴解Ⅱ
単 位 数 ( 時 間 数 )	15
配 当 年 次	(1)
部	( 昼間部 )
授 業 形 態	(実技)
開 講 期 間	(後期)
授 業 概 要 ・ 目 的	日本語能力試験 N3 聴解
到 達 目 標	日本語能力試験 N3 聴解試験対策
成績評価方法及び基準	【全科目共通事項】 平常点(出席率・授業態度)と授業の際の正答率から総合的に評価する
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 平成29年10月～平成30年7月 国際語学学院において非常勤講師として勤務
1 項 目	ポイント理解①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	選択肢と同じ言葉に注意して聞く
使 用 す る 材 料	新完全マスター聴解 日本語能力試験N3
備 考	
2 項 目	ポイント理解②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	否定か肯定か考える①
使 用 す る 材 料	新完全マスター聴解 日本語能力試験N3
備 考	
3 項 目	ポイント理解③
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	否定か肯定か考える②
使 用 す る 材 料	新完全マスター聴解 日本語能力試験N3
備 考	
4 項 目	ポイント理解④
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	追加情報に注意する①
使 用 す る 材 料	新完全マスター聴解 日本語能力試験N3
備 考	
5 項 目	ポイント理解⑤
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	追加情報に注意する② 確認問題
使 用 す る 材 料	新完全マスター聴解 日本語能力試験N3
備 考	
6 項 目	概要理解①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	話題をつかみ、全体として言いたいことを考える①
使 用 す る 材 料	新完全マスター聴解 日本語能力試験N3
備 考	
7 項 目	概要理解②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	話題をつかみ、全体として言いたいことを考える②
使 用 す る 材 料	新完全マスター聴解 日本語能力試験N3
備 考	
8 項 目	概要理解③
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	前置きの表現を手掛かりにして、意図を考える①
使 用 す る 材 料	新完全マスター聴解 日本語能力試験N3
備 考	

9 項	目	概要理解④
学習目標・ポイント		前置きの表現を手掛かりにして、意図を考える②
使用する材料		新完全マスター聴解 日本語能力試験N3
備考		
10 項	目	概要理解⑤
学習目標・ポイント		話し手のパターンを手掛かりにして、意見主張を聞き取る①
使用する材料		新完全マスター聴解 日本語能力試験N3
備考		
11 項	目	概要理解⑥
学習目標・ポイント		話し手のパターンを手掛かりにして、意見主張を聞き取る② 確認問題
使用する材料		新完全マスター聴解 日本語能力試験N3
備考		
12 項	目	総復習①
学習目標・ポイント		課題理解
使用する材料		新完全マスター聴解 日本語能力試験N3
備考		
13 項	目	総復習②
学習目標・ポイント		ポイント理解
使用する材料		新完全マスター聴解 日本語能力試験N3
備考		
14 項	目	総復習③
学習目標・ポイント		発話表現・即時応答
使用する材料		新完全マスター聴解 日本語能力試験N3
備考		
15 項	目	総復習④
学習目標・ポイント		概要理解
使用する材料		新完全マスター聴解 日本語能力試験N3
備考		

年 度	令和2年度
学 科	(応用日本語学科)
開 講 科 目 名	能力試験聴解Ⅲ
担 当 教 員	田村 剛志
科 目 名 ( 中 項 目 )	能力試験聴解Ⅲ
単 位 数 ( 時 間 数 )	15コマ
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(実技)
開 講 期 間	(通年)
授 業 概 要 ・ 目 的	日本語能力試験N2 聴解対策授業
到 達 目 標	日本語能力試験 N2 聴解試験で40点(満点60点)以上取得を目指す
成績評価方法及び基準	【全科目共通事項】 平常点(出席率・授業態度)と毎回のミニテストから総合的に評価する
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 平成29年10月～平成30年7月 国際語学学院において非常勤講師として勤務
1 項 目	課題理解①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	絵のない問題
使 用 す る 材 料	実力アップ！日本語能力試験 N2 聞く
備 考	
2 項 目	課題理解②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	絵のない問題
使 用 す る 材 料	実力アップ！日本語能力試験 N2 聞く
備 考	
3 項 目	課題理解③
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	絵がある問題
使 用 す る 材 料	実力アップ！日本語能力試験 N2 聞く
備 考	
4 項 目	ポイント理解①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	先に選択肢を読んで必要な情報を得る
使 用 す る 材 料	実力アップ！日本語能力試験 N2 聞く
備 考	
5 項 目	ポイント理解②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	先に選択肢を読んで必要な情報を得る
使 用 す る 材 料	実力アップ！日本語能力試験 N2 聞く
備 考	
6 項 目	ポイント理解③
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	先に選択肢を読んで必要な情報を得る
使 用 す る 材 料	実力アップ！日本語能力試験 N2 聞く
備 考	
7 項 目	概要理解①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	会話を聞いて、概要を聞き取る
使 用 す る 材 料	実力アップ！日本語能力試験 N2 聞く
備 考	
8 項 目	概要理解②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	会話を聞いて、概要を聞き取る
使 用 す る 材 料	実力アップ！日本語能力試験 N2 聞く
備 考	

9 項	目	概要理解③
学習目標・ポイント		会話を聞いて、概要を聞き取る
使用する材料		実力アップ！日本語能力試験 N2 聞く
備考		
10 項	目	即時応答①
学習目標・ポイント		相手の言葉にふさわしい返事を選ぶ
使用する材料		実力アップ！日本語能力試験 N2 聞く
備考		
11 項	目	即時応答②
学習目標・ポイント		相手の言葉にふさわしい返事を選ぶ
使用する材料		実力アップ！日本語能力試験 N2 聞く
備考		
12 項	目	即時応答③
学習目標・ポイント		相手の言葉にふさわしい返事を選ぶ
使用する材料		実力アップ！日本語能力試験 N2 聞く
備考		
13 項	目	統合理解①
学習目標・ポイント		会話全体を聞いて、答えを推測する
使用する材料		実力アップ！日本語能力試験 N2 聞く
備考		
14 項	目	統合理解②
学習目標・ポイント		会話全体を聞いて、答えを推測する
使用する材料		実力アップ！日本語能力試験 N2 聞く
備考		
15 項	目	統合理解③
学習目標・ポイント		会話全体を聞いて、答えを推測する
使用する材料		実力アップ！日本語能力試験 N2 聞く
備考		

年 度	令和2年度
学 科	(応用日本語学科)
開 講 科 目 名	聴解総合 I
担 当 教 員	澤田幸子
科 目 名 ( 中 項 目 )	聴解総合 I
単 位 数 ( 時 間 数 )	15コマ
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(実技)
開 講 期 間	(前期)
授 業 概 要 ・ 目 的	「聴解」を中心に、コミュニケーション力を身につける
到 達 目 標	テーマに沿った会話を聞いて、自分でも話せるようになる。
成 績 評 価 方 法 及 び 基 準	【全科目共通事項】 平常点(出席率・授業態度)と試験成績から総合的に評価する
履 修 に あ た っ て の 注 意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 平成8年9月～平成10年2月 現代外国語学院(韓国亀尾市)において日本語教育専任教師として勤務 平成10年4月～平成11年3月 中日合作語言学院(中国南京市)において日本語教育専任教師として勤務
1 項 目	出会い①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	ウォーミングアップ・聴き取り練習・ポイントリスニング・重要表現の理解
使 用 す る 材 料	日本語生中継(初中級2)
備 考	
2 項 目	出会い②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	重要語彙の確認・ロールプレイ・まとめ
使 用 す る 材 料	日本語生中継(初中級2)
備 考	
3 項 目	ホテルで①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	ウォーミングアップ・聴き取り練習・ポイントリスニング・重要表現の理解
使 用 す る 材 料	日本語生中継(初中級2)
備 考	
4 項 目	ホテルで②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	重要語彙の確認・ロールプレイ・まとめ
使 用 す る 材 料	日本語生中継(初中級2)
備 考	
5 項 目	うわさ①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	ウォーミングアップ・聴き取り練習・ポイントリスニング・重要表現の理解
使 用 す る 材 料	日本語生中継(初中級2)
備 考	
6 項 目	うわさ②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	重要語彙の確認・ロールプレイ・まとめ
使 用 す る 材 料	日本語生中継(初中級2)
備 考	
7 項 目	機械のトラブル①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	ウォーミングアップ・聴き取り練習・ポイントリスニング・重要表現の理解
使 用 す る 材 料	日本語生中継(初中級2)
備 考	

8 項 目	機械のトラブル②
学習目標・ポイント	重要語彙の確認・ロールプレイ・まとめ
使用する材料	日本語生中継(初中級2)
備考	
9 項 目	失敗①
学習目標・ポイント	ウォーミングアップ・聴き取り練習・ポイントリスニング・重要表現の理解
使用する材料	日本語生中継(初中級2)
備考	
10 項 目	失敗②
学習目標・ポイント	重要語彙の確認・ロールプレイ・まとめ
使用する材料	日本語生中継(初中級2)
備考	
11 項 目	電話をかける①
学習目標・ポイント	ウォーミングアップ・聴き取り練習・ポイントリスニング・重要表現の理解
使用する材料	日本語生中継(初中級2)
備考	
12 項 目	電話をかける②
学習目標・ポイント	重要語彙の確認・ロールプレイ・まとめ
使用する材料	日本語生中継(初中級2)
備考	
13 項 目	健康のために①
学習目標・ポイント	ウォーミングアップ・聴き取り練習・ポイントリスニング・重要表現の理解
使用する材料	日本語生中継(初中級2)
備考	
14 項 目	健康のために②
学習目標・ポイント	重要語彙の確認・ロールプレイ・まとめ
使用する材料	日本語生中継(初中級2)
備考	
15 項 目	総まとめ
学習目標・ポイント	
使用する材料	日本語生中継(初中級2)
備考	

年 度	令和2年度
学 科	(応用日本語学科)
開 講 科 目 名	聴解総合Ⅱ
担 当 教 員	澤田幸子
科 目 名 ( 中 項 目 )	聴解総合Ⅱ
単 位 数 ( 時 間 数 )	15コマ
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(実技)
開 講 期 間	(後期)
授 業 概 要 ・ 目 的	「聴解」を中心に、コミュニケーション力を身につける
到 達 目 標	テーマに沿った会話を聞いて、自分でも話せるようになる。
成 績 評 価 方 法 及 び 基 準	【全科目共通事項】 平常点(出席率・授業態度)と試験成績から総合的に評価する
履 修 に あ た っ て の 注 意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 平成8年9月～平成10年2月 現代外国語学院(韓国亀尾市)において日本語教育専任教師として勤務 平成10年4月～平成11年3月 中日合作語言学院(中国南京市)において日本語教育専任教師として勤務
1 項 目	伝言①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	ウォーミングアップ・聴き取り練習・ポイントリスニング・重要表現の理解
使 用 す る 材 料	日本語生中継(中～上級)
備 考	
2 項 目	伝言②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	重要語彙の確認・ロールプレイ・まとめ
使 用 す る 材 料	日本語生中継(中～上級)
備 考	
3 項 目	勧誘①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	ウォーミングアップ・聴き取り練習・ポイントリスニング・重要表現の理解
使 用 す る 材 料	日本語生中継(初中級2)
備 考	
4 項 目	勧誘②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	重要語彙の確認・ロールプレイ・まとめ
使 用 す る 材 料	日本語生中継(初中級2)
備 考	
5 項 目	許可①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	ウォーミングアップ・聴き取り練習・ポイントリスニング・重要表現の理解
使 用 す る 材 料	日本語生中継(初中級2)
備 考	
6 項 目	許可②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	重要語彙の確認・ロールプレイ・まとめ
使 用 す る 材 料	日本語生中継(初中級2)
備 考	
7 項 目	確かな情報・不確かな情報①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	ウォーミングアップ・聴き取り練習・ポイントリスニング・重要表現の理解
使 用 す る 材 料	日本語生中継(初中級2)
備 考	

8 項 目	確かな情報・不確かな情報②
学習目標・ポイント	重要語彙の確認・ロールプレイ・まとめ
使用する材料	日本語生中継(初中級2)
備考	
9 項 目	依頼・指示①
学習目標・ポイント	ウォーミングアップ・聴き取り練習・ポイントリスニング・重要表現の理解
使用する材料	日本語生中継(初中級2)
備考	
10 項 目	依頼・指示②
学習目標・ポイント	重要語彙の確認・ロールプレイ・まとめ
使用する材料	日本語生中継(初中級2)
備考	
11 項 目	文句①
学習目標・ポイント	ウォーミングアップ・聴き取り練習・ポイントリスニング・重要表現の理解
使用する材料	日本語生中継(初中級2)
備考	
12 項 目	文句②
学習目標・ポイント	重要語彙の確認・ロールプレイ・まとめ
使用する材料	日本語生中継(初中級2)
備考	
13 項 目	提案①
学習目標・ポイント	ウォーミングアップ・聴き取り練習・ポイントリスニング・重要表現の理解
使用する材料	日本語生中継(初中級2)
備考	
14 項 目	提案②
学習目標・ポイント	重要語彙の確認・ロールプレイ・まとめ
使用する材料	日本語生中継(初中級2)
備考	
15 項 目	総まとめ
学習目標・ポイント	
使用する材料	日本語生中継(初中級2)
備考	

年 度	令和2年度
学 科	(応用日本語学科)
開 講 科 目 名	留学試験聴解 I
担 当 教 員	有馬忠友 中本和江
科 目 名 ( 中 項 目 )	留学試験 I
単 位 数 ( 時 間 数 )	15コマ
配 当 年 次	(1)
部	( 昼間部 )
授 業 形 態	(実技)
開 講 期 間	(前期)
授 業 概 要 ・ 目 的	日本留学試験の聴解・聴読解
到 達 目 標	日本留学試験の聴解・聴読解の問題を知る
成 績 評 価 方 法 及 び 基 準	【全科目共通事項】 平常点(出席率、授業態度)、授業内での小テスト等で総合的に判断する
履 修 に あ た っ て の 注 意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 有馬忠友 平成27年10月～平成31年3月(うち平成27年10月～平成29年3月非常勤講師) 学校法人瓜生山学園京都文化日本語学校において専任教員として勤務  中本和江 平成28年10月～現在に至る ECC国際外語専門学校において非常勤講師として勤務
1 項 目	日本留学試験聴解・聴読解試験とは
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	日本留学試験の概要を知る
使 用 す る 材 料	
備 考	
2 項 目	事務連絡事項①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	事務手続きについての聞き取り
使 用 す る 材 料	日本留学試験標準問題集 聴読解問題
備 考	
3 項 目	事務連絡事項②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	事務手続きについての聞き取り
使 用 す る 材 料	日本留学試験標準問題集 聴読解問題
備 考	
4 項 目	留学生ライフ①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	留学生の生活についての聞き取り
使 用 す る 材 料	日本留学試験標準問題集 聴読解問題
備 考	
5 項 目	留学生ライフ②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	留学生の生活について聞き取り
使 用 す る 材 料	日本留学試験標準問題集 聴読解問題
備 考	
6 項 目	講義中①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	講義の聞き取り
使 用 す る 材 料	日本留学試験標準問題集 聴読解問題
備 考	
7 項 目	講義中②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	講義の聞き取り
使 用 す る 材 料	日本留学試験標準問題集 聴読解問題
備 考	

8 項	目	講義中③
学習目標・ポイント		講義の聞き取り
使用する材料		日本留学試験標準問題集 聴読解問題
備考		
9 項	目	日常生活①
学習目標・ポイント		日常生活における会話の聞き取り
使用する材料		日本留学試験標準問題集 聴読解問題
備考		
10 項	目	日常生活②
学習目標・ポイント		日常生活における会話の聞き取り
使用する材料		日本留学試験標準問題集 聴読解問題
備考		
11 項	目	語彙の強化①
学習目標・ポイント		学習研究生活① ②
使用する材料		聴くトレーニング<聴解・聴読解>基礎編
備考		
12 項	目	語彙の強化②
学習目標・ポイント		学習研究生活③ ④
使用する材料		聴くトレーニング<聴解・聴読解>基礎編
備考		
13 項	目	語彙の強化③
学習目標・ポイント		学習研究生活⑤ キャンパス生活①
使用する材料		聴くトレーニング<聴解・聴読解>基礎編
備考		
14 項	目	語彙の強化④
学習目標・ポイント		キャンパス生活② キャンパス生活③
使用する材料		聴くトレーニング<聴解・聴読解>基礎編
備考		
15 項	目	語彙の強化⑤
学習目標・ポイント		キャンパス生活④ ⑤
使用する材料		聴くトレーニング<聴解・聴読解>基礎編
備考		

年 度	令和2年度
学 科	(応用日本語学科)
開 講 科 目 名	留学試験聴解Ⅱ
担 当 教 員	有馬忠友 中本和江
科 目 名 ( 中 項 目 )	留学試験Ⅱ
単 位 数 ( 時 間 数 )	15コマ
配 当 年 次	(1)
部	( 昼間部 )
授 業 形 態	(実技)
開 講 期 間	(後期)
授 業 概 要 ・ 目 的	日本留学試験の聴解・聴読解
到 達 目 標	日本留学試験の聴解・聴読解の問題に慣れる
成績評価方法及び基準	【全科目共通事項】 平常点(出席率、授業態度)、授業内での小テスト等で総合的に判断する
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 有馬忠友 平成27年10月～平成31年3月(うち平成27年10月～平成29年3月非常勤講師) 学校法人瓜生山学園京都文化日本語学校において専任教員として勤務  中本和江 平成28年10月～現在に至る ECC国際外語専門学校において非常勤講師として勤務
1 項 目	聴解問題①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	必要な情報を探して聞く①
使 用 す る 材 料	
備 考	聴くトレーニング<聴解・聴読解>基礎編
2 項 目	聴解問題②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	必要な情報を探して聞く②
使 用 す る 材 料	聴くトレーニング<聴解・聴読解>基礎編
備 考	
3 項 目	聴解問題③
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	聞き取った情報を別の言葉に置き換える
使 用 す る 材 料	聴くトレーニング<聴解・聴読解>基礎編
備 考	
4 項 目	聴解問題④
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	聞き取った情報を別の言葉に置き換える
使 用 す る 材 料	聴くトレーニング<聴解・聴読解>基礎編
備 考	
5 項 目	聴読解問題①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	情報を捨てていく①
使 用 す る 材 料	聴くトレーニング<聴解・聴読解>基礎編
備 考	
6 項 目	聴読解問題②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	情報を捨てていく②
使 用 す る 材 料	聴くトレーニング<聴解・聴読解>基礎編
備 考	
7 項 目	聴読解問題③
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	情報を拾っていく①
使 用 す る 材 料	聴くトレーニング<聴解・聴読解>基礎編
備 考	

8 項	目	聴読解問題④
学習目標・ポイント		情報を拾っていく②
使用する材料		聴くトレーニング<聴解・聴読解>基礎編
備考		
9 項	目	総復習
学習目標・ポイント		聴解・聴読解問題を解くときに注意すること
使用する材料		聴くトレーニング<聴解・聴読解>基礎編
備考		
10 項	目	総合演習①
学習目標・ポイント		聴解・聴読解問題
使用する材料		聴くトレーニング<聴解・聴読解>基礎編
備考		
11 項	目	総合演習②
学習目標・ポイント		聴解・聴読解問題
使用する材料		聴くトレーニング<聴解・聴読解>基礎編
備考		
12 項	目	総合演習③
学習目標・ポイント		聴解・聴読解問題
使用する材料		聴くトレーニング<聴解・聴読解>基礎編
備考		
13 項	目	総合演習問題④
学習目標・ポイント		聴解・聴読解問題
使用する材料		聴くトレーニング<聴解・聴読解>基礎編
備考		
14 項	目	総合演習⑤
学習目標・ポイント		聴解・聴読解問題
使用する材料		聴くトレーニング<聴解・聴読解>基礎編
備考		
15 項	目	総合演習⑥
学習目標・ポイント		聴解・聴読解問題
使用する材料		聴くトレーニング<聴解・聴読解>基礎編
備考		

年 度	令和2年度
学 科	(応用日本語学科)
開 講 科 目 名	留学試験聴解Ⅲ
担 当 教 員	松田友美
科 目 名 (中 項 目)	留学試験聴解Ⅲ
単 位 数 (時 間 数)	15コマ
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(実技)
開 講 期 間	(通年)
授 業 概 要・目 的	日本留学試験の聴解・聴読解
到 達 目 標	日本留学試験の聴解・聴読解の聴解問題で高得点を取得するためのスキルを身につける
成 績 評 価 方 法 及 び 基 準	【全科目共通事項】 平常点(出席率、授業態度)、授業内での小テスト等で総合的に判断する
履 修 に あ た っ て の 注 意 (受 講 者 へ の メ ッ セ ー ジ)	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 平成12年10月～平成30年6月 学校法人エール学園日本語教育科において非常勤講師として勤務 平成30年6月～令和2年2月(うち平成30年6月～平成30年9月非常勤講師) 学校法人山口学園日本教育科・応用コミュニケーション学科において専任教員として勤務
1 項 目	留学生活①
学 習 目 標・ポ イ ン ト	留学生活で出てくる会話を聞いて、問題に答える
使 用 す る 材 料	聴くトレーニング<聴解・聴読解>
備 考	
2 項 目	留学生活②
学 習 目 標・ポ イ ン ト	留学生活で出てくる会話を聞いて、問題に答える
使 用 す る 材 料	聴くトレーニング<聴解・聴読解>
備 考	
3 項 目	情報・通信①
学 習 目 標・ポ イ ン ト	情報・通信分野関連の会話を聞いて、問題に答える
使 用 す る 材 料	聴くトレーニング<聴解・聴読解>
備 考	
4 項 目	情報・通信②
学 習 目 標・ポ イ ン ト	情報・通信分野関連の会話を聞いて、問題に答える
使 用 す る 材 料	聴くトレーニング<聴解・聴読解>
備 考	
5 項 目	データ①
学 習 目 標・ポ イ ン ト	データに関する話を聞いて、問題に答える
使 用 す る 材 料	聴くトレーニング<聴解・聴読解>
備 考	
6 項 目	データ②
学 習 目 標・ポ イ ン ト	データに関する話を聞いて、問題に答える
使 用 す る 材 料	聴くトレーニング<聴解・聴読解>
備 考	
7 項 目	研究・発表①
学 習 目 標・ポ イ ン ト	研究・発表に関する話を聞いて、問題に答える
使 用 す る 材 料	聴くトレーニング<聴解・聴読解>
備 考	

8 項 目	研究・発表②
学習目標・ポイント	研究・発表に関する話を聞いて、問題に答える
使用する材料	聴くトレーニング<聴解・聴読解>
備考	
9 項 目	社会問題①
学習目標・ポイント	社会問題に関する会話や説明を聞いて、問題に答える
使用する材料	聴くトレーニング<聴解・聴読解>
備考	
10 項 目	社会問題②
学習目標・ポイント	社会問題に関する会話や説明を聞いて、問題に答える
使用する材料	聴くトレーニング<聴解・聴読解>
備考	
11 項 目	心理・教育①
学習目標・ポイント	心理・教育に関する会話や説明を聞いて、問題に答える
使用する材料	聴くトレーニング<聴解・聴読解>
備考	
12 項 目	教育・心理②
学習目標・ポイント	心理・教育に関する会話や説明を聞いて、問題に答える
使用する材料	聴くトレーニング<聴解・聴読解>
備考	
13 項 目	経済・経営①
学習目標・ポイント	経済・経営に関する会話や説明を聞いて、問題に答える
使用する材料	聴くトレーニング<聴解・聴読解>
備考	
14 項 目	経済・経営②
学習目標・ポイント	経済・経営に関する会話や説明を聞いて、問題に答える
使用する材料	聴くトレーニング<聴解・聴読解>
備考	
15 項 目	慣用
学習目標・ポイント	慣用表現を使った会話を聞いて、問題に答える
使用する材料	聴くトレーニング<聴解・聴読解>
備考	

年 度	令和2年度
学 科	(応用日本語学科)
開 講 科 目 名	文法N2基礎 I
担 当 教 員	有馬忠友 中本和江
科 目 名 ( 中 項 目 )	文法N2基礎 I
単 位 数 ( 時 間 数 )	30コマ
配 当 年 次	(1)
部	( 昼間部 )
授 業 形 態	(講義)
開 講 期 間	( 前期 )
授 業 概 要 ・ 目 的	日本語能力試験N2取得のため、N3文法の総復習
到 達 目 標	日本語能力試験N3合格のための基礎を作る
成績評価方法及び基準	【全科目共通事項】 平常点(出席率・授業態度)と試験成績から総合的に評価する
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】 今期はN3合格者がいないため、N3の復習を中心とします。
教 育 ・ 実 務 業 績	1. 担当科目における教育上の業績 有馬忠友 平成27年10月～平成31年3月(うち平成27年10月～平成29年3月非常勤講師) 学校法人瓜生山学園京都文化日本語学校において専任教員として勤務  中本和江 平成28年10月～現在に至る ECC国際外語専門学校において非常勤講師として勤務
1 項 目	指示詞①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	基本概念紹介
使 用 す る 材 料	レベルアップ日本語 中級
備 考	
2 項 目	指示詞②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	練習
使 用 す る 材 料	レベルアップ日本語 中級
備 考	
3 項 目	指示詞③
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	練習 間違い探し
使 用 す る 材 料	レベルアップ日本語 中級
備 考	
4 項 目	指示詞④
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	文作り
使 用 す る 材 料	レベルアップ日本語 中級
備 考	
5 項 目	助詞①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	基本的な助詞の用法確認
使 用 す る 材 料	レベルアップ日本語 中級
備 考	
6 項 目	助詞②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	練習
使 用 す る 材 料	レベルアップ日本語 中級
備 考	

7 項	目	助詞③
学習目標・ポイント		練習
使用する材料		レベルアップ日本語 中級
備考		
8 項	目	助詞④
学習目標・ポイント		練習
使用する材料		レベルアップ日本語 中級
備考		
9 項	目	複合動詞①
学習目標・ポイント		各表現の確認
使用する材料		レベルアップ日本語 中級
備考		
10 項	目	複合動詞②
学習目標・ポイント		練習
使用する材料		レベルアップ日本語 中級
備考		
11 項	目	複合動詞③
学習目標・ポイント		練習 間違い探し
使用する材料		レベルアップ日本語 中級
備考		
12 項	目	複合動詞④
学習目標・ポイント		文作り
使用する材料		レベルアップ日本語 中級
備考		
13 項	目	「の・こと・もの」①
学習目標・ポイント		各表現の確認
使用する材料		レベルアップ日本語 中級
備考		
14 項	目	「の・こと・もの」②
学習目標・ポイント		練習
使用する材料		レベルアップ日本語 中級
備考		
15 項	目	「の・こと・もの」③
学習目標・ポイント		練習 間違い探し
使用する材料		レベルアップ日本語 中級
備考		
16 項	目	「の・こと・もの」④
学習目標・ポイント		文作り
使用する材料		レベルアップ日本語 中級
備考		
17 項	目	原因・理由①
学習目標・ポイント		各表現の確認
使用する材料		レベルアップ日本語 中級
備考		
18 項	目	原因・理由②
学習目標・ポイント		練習
使用する材料		レベルアップ日本語 中級
備考		
19 項	目	原因・理由③
学習目標・ポイント		練習 間違い探し
使用する材料		レベルアップ日本語 中級
備考		
20 項	目	原因・理由④
学習目標・ポイント		文作り
使用する材料		レベルアップ日本語 中級
備考		
21 項	目	「目的・可能・願望」①
学習目標・ポイント		各表現の確認
使用する材料		レベルアップ日本語 中級
備考		
22 項	目	「目的・可能・願望」②
学習目標・ポイント		練習
使用する材料		レベルアップ日本語 中級
備考		
23 項	目	「目的・可能・願望」③
学習目標・ポイント		練習 間違い探し
使用する材料		レベルアップ日本語 中級
備考		

24 項	目	「目的・可能・願望」④
学習目標・ポイント		文作り
使用する材料		レベルアップ日本語 中級
備考		
25 項	目	「いく・くる」①
学習目標・ポイント		各表現の確認
使用する材料		レベルアップ日本語 中級
備考		
26 項	目	「いく・くる」②
学習目標・ポイント		練習
使用する材料		レベルアップ日本語 中級
備考		
27 項	目	「いく・くる」③
学習目標・ポイント		練習 間違い探し
使用する材料		レベルアップ日本語 中級
備考		
28 項	目	「いく・くる」④
学習目標・ポイント		文作り
使用する材料		レベルアップ日本語 中級
備考		
29 項	目	総復習①
学習目標・ポイント		
使用する材料		レベルアップ日本語 中級
備考		
30 項	目	総復習②
学習目標・ポイント		
使用する材料		レベルアップ日本語 中級
備考		

年 度	令和2年度
学 科	(応用日本語学科)
開 講 科 目 名	文法N2基礎Ⅱ
担 当 教 員	有馬忠友 中本和江
科 目 名 ( 中 項 目 )	文法N2基礎Ⅱ
単 位 数 ( 時 間 数 )	30コマ
配 当 年 次	(1)
部	( 昼間部 )
授 業 形 態	(講義)
開 講 期 間	( 後期 )
授 業 概 要 ・ 目 的	日本語能力試験N2取得のため、N3文法の総復習
到 達 目 標	日本語能力試験N3合格のための基礎を作る
成績評価方法及び基準	【全科目共通事項】 平常点(出席率・授業態度)と試験成績から総合的に評価する
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】 今期はN3合格者がいないため、N3の復習を中心とします。
教 育 ・ 実 務 業 績	1. 担当科目における教育上の業績 有馬忠友 平成27年10月～平成31年3月(うち平成27年10月～平成29年3月非常勤講師) 学校法人瓜生山学園京都文化日本語学校において専任教員として勤務  中本和江 平成28年10月～現在に至る ECC国際外語専門学校において非常勤講師として勤務
1 項 目	前期試験 FB
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	
使 用 す る 材 料	レベルアップ日本語 中級
備 考	
2 項 目	「する・なる」①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	基本項目の確認
使 用 す る 材 料	レベルアップ日本語 中級
備 考	
3 項 目	「する・なる」②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	各表現の確認
使 用 す る 材 料	レベルアップ日本語 中級
備 考	
4 項 目	「する・なる」③
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	練習
使 用 す る 材 料	レベルアップ日本語 中級
備 考	
5 項 目	「する・なる」④
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	練習 間違い探し
使 用 す る 材 料	レベルアップ日本語 中級
備 考	
6 項 目	「する・なる」⑤
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	文作り
使 用 す る 材 料	レベルアップ日本語 中級
備 考	
7 項 目	て形と否定形①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	各表現の確認
使 用 す る 材 料	レベルアップ日本語 中級
備 考	

8 項	目	て形と否定形②
学習目標・ポイント		練習
使用する材料		レベルアップ日本語 中級
備考		
9 項	目	て形と否定形③
学習目標・ポイント		練習 間違い探し
使用する材料		レベルアップ日本語 中級
備考		
10 項	目	て形と否定形④
学習目標・ポイント		文作り
使用する材料		レベルアップ日本語 中級
備考		
11 項	目	名詞修飾①
学習目標・ポイント		各表現の確認
使用する材料		レベルアップ日本語 中級
備考		
12 項	目	名詞修飾②
学習目標・ポイント		練習
使用する材料		レベルアップ日本語 中級
備考		
13 項	目	名詞修飾③
学習目標・ポイント		練習 間違い探し
使用する材料		レベルアップ日本語 中級
備考		
14 項	目	名詞修飾④
学習目標・ポイント		文作り
使用する材料		レベルアップ日本語 中級
備考		
15 項	目	並列①
学習目標・ポイント		各表現の確認
使用する材料		レベルアップ日本語 中級
備考		
16 項	目	並列②
学習目標・ポイント		練習
使用する材料		レベルアップ日本語 中級
備考		
17 項	目	並列③
学習目標・ポイント		練習 間違い探し
使用する材料		レベルアップ日本語 中級
備考		
18 項	目	並列④
学習目標・ポイント		文作り
使用する材料		レベルアップ日本語 中級
備考		
19 項	目	時の表現①
学習目標・ポイント		各表現の確認
使用する材料		レベルアップ日本語 中級
備考		
20 項	目	時の表現②
学習目標・ポイント		練習
使用する材料		レベルアップ日本語 中級
備考		
21 項	目	時の表現③
学習目標・ポイント		練習 間違い探し
使用する材料		レベルアップ日本語 中級
備考		
22 項	目	時の表現④
学習目標・ポイント		文作り
使用する材料		レベルアップ日本語 中級
備考		
23 項	目	授受表現①
学習目標・ポイント		各表現の確認
使用する材料		レベルアップ日本語 中級
備考		
24 項	目	授受表現②
学習目標・ポイント		練習
使用する材料		レベルアップ日本語 中級
備考		

25 項	目	授受表現③
学習目標・ポイント		練習 間違い探し
使用する材料		レベルアップ日本語 中級
備考		
26 項	目	授受表現④
学習目標・ポイント		文作り
使用する材料		レベルアップ日本語 中級
備考		
27 項	目	尊敬語・謙讓語①
学習目標・ポイント		各表現の確認
使用する材料		レベルアップ日本語 中級
備考		
28 項	目	尊敬語・謙讓語②
学習目標・ポイント		練習
使用する材料		レベルアップ日本語 中級
備考		
29 項	目	総復習①
学習目標・ポイント		
使用する材料		レベルアップ日本語 中級
備考		
30 項	目	総復習②
学習目標・ポイント		
使用する材料		レベルアップ日本語 中級
備考		

年 度	令和2年度
学 科	(応用日本語学科)
開 講 科 目 名	文法N1基礎I
担 当 教 員	澤田幸代
科 目 名 ( 中 項 目 )	文法N1基礎I
単 位 数 ( 時 間 数 )	30コマ
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(講義)
開 講 期 間	( 前 期 )
授 業 概 要 ・ 目 的	日本語能力試験N1取得のため、N2文法の総復習
到 達 目 標	日本語能力試験N1合格のための基礎を作る
成績評価方法及び基準	【全科目共通事項】 平常点(出席率・授業態度)と試験成績から総合的に評価する
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】 今期はN2合格者が少なく、また、読解、聴解も含めN2文法が重視される傾向があるためN2文法の復習を中心に行います。
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 平成8年9月～平成10年2月 現代外国語学院(韓国亀尾市)において日本語教育専任教師として勤務 平成10年4月～平成11年3月 中日合作語言学院(中国南京市)において日本語教育専任教師として勤務
1 項 目	復習
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	N3レベルの内容の確認をする
使 用 す る 材 料	日本語能力試験問題集 N2文法 スピードマスター
備 考	
2 項 目	復習
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	N3レベルの内容の確認をする
使 用 す る 材 料	日本語能力試験問題集 N2文法 スピードマスター
備 考	
3 項 目	ロボットたち(1)①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	unit1-1
使 用 す る 材 料	日本語能力試験問題集 N2文法 スピードマスター
備 考	
4 項 目	ロボットたち(1)②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	unit1-1
使 用 す る 材 料	日本語能力試験問題集 N2文法 スピードマスター
備 考	
5 項 目	ロボットたち(2)①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	unit1-2
使 用 す る 材 料	日本語能力試験問題集 N2文法 スピードマスター
備 考	
6 項 目	ロボットたち(2)②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	unit1-2
使 用 す る 材 料	日本語能力試験問題集 N2文法 スピードマスター
備 考	
7 項 目	タニ(1)①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	unit2-1
使 用 す る 材 料	日本語能力試験問題集 N2文法 スピードマスター
備 考	
8 項 目	タニ(1)②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	unit2-1
使 用 す る 材 料	日本語能力試験問題集 N2文法 スピードマスター
備 考	

9 項 目	ダニ(2)①
学習目標・ポイント	unit2-2
使用する材料	日本語能力試験問題集 N2文法 スピードマスター
備考	
10 項 目	ダニ(2)②
学習目標・ポイント	unit2-1
使用する材料	日本語能力試験問題集 N2文法 スピードマスター
備考	
11 項 目	サイエンスカフェ(1)①
学習目標・ポイント	unit3-1
使用する材料	日本語能力試験問題集 N2文法 スピードマスター
備考	
12 項 目	サイエンスカフェ(1)②
学習目標・ポイント	unit3-1
使用する材料	日本語能力試験問題集 N2文法 スピードマスター
備考	
13 項 目	サイエンスカフェ(2)①
学習目標・ポイント	unit3-2
使用する材料	日本語能力試験問題集 N2文法 スピードマスター
備考	
14 項 目	サイエンスカフェ(2)②
学習目標・ポイント	unit3-2
使用する材料	日本語能力試験問題集 N2文法 スピードマスター
備考	
15 項 目	九九(1)①
学習目標・ポイント	unit4-1
使用する材料	日本語能力試験問題集 N2文法 スピードマスター
備考	
16 項 目	九九(1)②
学習目標・ポイント	unit4-1
使用する材料	日本語能力試験問題集 N2文法 スピードマスター
備考	
17 項 目	九九(2)①
学習目標・ポイント	unit4-2
使用する材料	日本語能力試験問題集 N2文法 スピードマスター
備考	
18 項 目	九九(2)②
学習目標・ポイント	unit4-1
使用する材料	日本語能力試験問題集 N2文法 スピードマスター
備考	
19 項 目	ナルコレプシー(1)①
学習目標・ポイント	unit5-1
使用する材料	日本語能力試験問題集 N2文法 スピードマスター
備考	
20 項 目	ナルコレプシー(1)②
学習目標・ポイント	unit5-1
使用する材料	日本語能力試験問題集 N2文法 スピードマスター
備考	
21 項 目	ナルコレプシー(2)①
学習目標・ポイント	unit5-2
使用する材料	日本語能力試験問題集 N2文法 スピードマスター
備考	
22 項 目	ナルコレプシー(2)②
学習目標・ポイント	unit5-2
使用する材料	日本語能力試験問題集 N2文法 スピードマスター
備考	
23 項 目	江戸時代(1)①
学習目標・ポイント	unit6-1
使用する材料	日本語能力試験問題集 N2文法 スピードマスター
備考	
24 項 目	江戸時代(1)②
学習目標・ポイント	unit6-1
使用する材料	日本語能力試験問題集 N2文法 スピードマスター
備考	
25 項 目	江戸時代(2)①
学習目標・ポイント	unit6-2
使用する材料	日本語能力試験問題集 N2文法 スピードマスター
備考	

26 項	目	江戸時代(2)②
学習目標・ポイント		unit5-2
使用する材料		日本語能力試験問題集 N2文法 スピードマスター
備考		
27 項	目	アイスマン(1)①
学習目標・ポイント		unit7-1
使用する材料		日本語能力試験問題集 N2文法 スピードマスター
備考		
28 項	目	アイスマン(1)②
学習目標・ポイント		unit7-1
使用する材料		日本語能力試験問題集 N2文法 スピードマスター
備考		
29 項	目	アイスマン(2)①
学習目標・ポイント		unit7-2
使用する材料		日本語能力試験問題集 N2文法 スピードマスター
備考		
30 項	目	アイスマン(2)②
学習目標・ポイント		unit7-2
使用する材料		日本語能力試験問題集 N2文法 スピードマスター
備考		

年 度	令和2年度
学 科	(応用日本語学科)
開 講 科 目 名	文法N1基礎II
担 当 教 員	澤田幸代
科 目 名 ( 中 項 目 )	文法N1基礎II
単 位 数 ( 時 間 数 )	30コマ
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(講義)
開 講 期 間	( 後 期 )
授 業 概 要 ・ 目 的	日本語能力試験N1取得のため、N2文法の総復習からN1文法に進む
到 達 目 標	日本語能力試験N1合格のための基礎を作る
成績評価方法及び基準	【全科目共通事項】 平常点(出席率・授業態度)と試験成績から総合的に評価する
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】 N2文法の復習から始め、N1文法へと進みます
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 平成8年9月～平成10年2月 現代外国語学院(韓国亀尾市)において日本語教育専任教師として勤務 平成10年4月～平成11年3月 中日合作語言学院(中国南京市)において日本語教育専任教師として勤務
1 項 目	婚活(1)①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	unit8-1
使 用 す る 材 料	日本語能力試験問題集N2 文法 スピードマスター
備 考	
2 項 目	婚活(1)②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	unit1-1
使 用 す る 材 料	日本語能力試験問題集N2 文法 スピードマスター
備 考	
3 項 目	婚活(2)①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	unit1-2
使 用 す る 材 料	日本語能力試験問題集N2 文法 スピードマスター
備 考	
4 項 目	婚活(2)②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	unit1-2
使 用 す る 材 料	日本語能力試験問題集N2 文法 スピードマスター
備 考	
5 項 目	ウォーミングアップ ①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	第1回～第2回
使 用 す る 材 料	日本語能力試験問題集N1 文法 スピードマスター
備 考	
6 項 目	ウォーミングアップ ②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	第3回～第4回
使 用 す る 材 料	日本語能力試験問題集N1 文法 スピードマスター
備 考	
7 項 目	ウォーミングアップ③
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	第5回～第6回
使 用 す る 材 料	日本語能力試験問題集N1 文法 スピードマスター
備 考	

8 項	目	ウォーミングアップ④
学習目標・ポイント		第7回 オリエンテーション 授業の進め方の説明
使用する材料		日本語能力試験問題集N1 文法 スピードマスター
備考		
9 項	目	如何だ
学習目標・ポイント		A-1
使用する材料		日本語能力試験問題集N1 文法 スピードマスター
備考		
10 項	目	仮定表現
学習目標・ポイント		A-2
使用する材料		日本語能力試験問題集N1 文法 スピードマスター
備考		
11 項	目	手前
学習目標・ポイント		A-3
使用する材料		日本語能力試験問題集N1 文法 スピードマスター
備考		
12 項	目	~ようがない
学習目標・ポイント		A-4
使用する材料		日本語能力試験問題集N1 文法 スピードマスター
備考		
13 項	目	~とて
学習目標・ポイント		A-5
使用する材料		日本語能力試験問題集N1 文法 スピードマスター
備考		
14 項	目	~だけは
学習目標・ポイント		A-6
使用する材料		日本語能力試験問題集N1 文法 スピードマスター
備考		
15 項	目	~までのことだ
学習目標・ポイント		A-7
使用する材料		日本語能力試験問題集N1 文法 スピードマスター
備考		
16 項	目	以外の何物でもない
学習目標・ポイント		A-8
使用する材料		日本語能力試験問題集N1 文法 スピードマスター
備考		
17 項	目	~なくはない
学習目標・ポイント		A-9
使用する材料		日本語能力試験問題集N1 文法 スピードマスター
備考		
18 項	目	~も差し支えない
学習目標・ポイント		A-10
使用する材料		日本語能力試験問題集N1 文法 スピードマスター
備考		
19 項	目	~べく
学習目標・ポイント		A-11
使用する材料		日本語能力試験問題集N1 文法 スピードマスター
備考		
20 項	目	~べくもない
学習目標・ポイント		A-12
使用する材料		日本語能力試験問題集N1 文法 スピードマスター
備考		
21 項	目	~に即して
学習目標・ポイント		B-1
使用する材料		日本語能力試験問題集N1 文法 スピードマスター
備考		
22 項	目	~がゆえに/~ではるまいし
学習目標・ポイント		B-2
使用する材料		日本語能力試験問題集N1 文法 スピードマスター
備考		
23 項	目	~かと思いきや/~ずじまい
学習目標・ポイント		B-3
使用する材料		日本語能力試験問題集N1 文法 スピードマスター
備考		

24 項	目	～が早いか
学習目標・ポイント		B-4
使用する材料		日本語能力試験問題集N1 文法 スピードマスター
備考		
25 項	目	～にとどまらず/～を皮切に
学習目標・ポイント		B-5
使用する材料		日本語能力試験問題集N1 文法 スピードマスター
備考		
26 項	目	～にして/～によらず
学習目標・ポイント		B-6
使用する材料		日本語能力試験問題集N1 文法 スピードマスター
備考		
27 項	目	～からある
学習目標・ポイント		C-1
使用する材料		日本語能力試験問題集N1 文法 スピードマスター
備考		
28 項	目	～のごとく
学習目標・ポイント		C-2
使用する材料		日本語能力試験問題集N1 文法 スピードマスター
備考		
29 項	目	～も同然
学習目標・ポイント		C-3
使用する材料		日本語能力試験問題集N1 文法 スピードマスター
備考		
30 項	目	～づくめ/～と相まって
学習目標・ポイント		C-4
使用する材料		日本語能力試験問題集N1 文法 スピードマスター
備考		

年 度	令和2年度
学 科	(応用日本語学科)
開 講 科 目 名	文法応用 I
担 当 教 員	松田友美
科 目 名 ( 中 項 目 )	文法応用 I
単 位 数 ( 時 間 数 )	40コマ
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(演習)
開 講 期 間	( 通年 )
授 業 概 要 ・ 目 的	日本語能力試験N2,N1の文法演習
到 達 目 標	日本語能力試験N2,N1の文法の問題を通して復習する
成 績 評 価 方 法 及 び 基 準	【全科目共通事項】 平常点(出席率、授業態度)、毎回のミニ試験の成績により総合的に評価する
履 修 に あ た っ て の 注 意 ( 受 講 者 へ の メ ッ セ ー ジ )	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 平成12年10月～平成30年6月 学校法人エール学園日本語教育科において非常勤講師として勤務 平成30年6月～令和2年2月(うち平成30年6月～平成30年9月非常勤講師) 学校法人山口学園日本教育科・応用コミュニケーション学科において専任教員として勤務
1 項 目	第1回
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	演習・解答解説
使 用 す る 材 料	日本語パワードリル N2文法
備 考	
2 項 目	第2回
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	演習・解答解説
使 用 す る 材 料	日本語パワードリル N2文法
備 考	
3 項 目	第3回
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	演習・解答解説
使 用 す る 材 料	日本語パワードリル N2文法
備 考	
4 項 目	第4回
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	演習・解答解説
使 用 す る 材 料	日本語パワードリル N2文法
備 考	
5 項 目	第5回
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	演習・解答解説
使 用 す る 材 料	日本語パワードリル N2文法
備 考	
6 項 目	第6回
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	演習・解答解説
使 用 す る 材 料	日本語パワードリル N2文法
備 考	
7 項 目	第7回
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	演習・解答解説
使 用 す る 材 料	日本語パワードリル N2文法
備 考	
8 項 目	第1回
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	演習・解答解説
使 用 す る 材 料	日本語パワードリル N1文法
備 考	

平成医療学園専門学校 シラバス

9 項 目	第2回
学習目標・ポイント	演習・解答解説
使用する材料	日本語パワードリル N1文法
備考	
10 項 目	第3回
学習目標・ポイント	演習・解答解説
使用する材料	日本語パワードリル N1文法
備考	
11 項 目	第4回
学習目標・ポイント	演習・解答解説
使用する材料	日本語パワードリル N1文法
備考	
12 項 目	第5回
学習目標・ポイント	演習・解答解説
使用する材料	日本語パワードリル N1文法
備考	
13 項 目	第6回
学習目標・ポイント	演習・解答解説
使用する材料	日本語パワードリル N1文法
備考	
14 項 目	第7回
学習目標・ポイント	演習・解答解説
使用する材料	日本語パワードリル N1文法
備考	
15 項 目	第8回
学習目標・ポイント	演習・解答解説
使用する材料	日本語パワードリル N1文法
備考	

年 度	令和2年度
学 科	(応用日本語学科)
開 講 科 目 名	能力試験対策 I
担 当 教 員	有馬忠友 松田友美 中本和江 田村剛志 戸谷世津子
科 目 名 ( 中 項 目 )	能力試験対策 I
単 位 数 ( 時 間 数 )	20コマ
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(演習)
開 講 期 間	( 前期 )
授 業 概 要 ・ 目 的	日本語能力試験対策
到 達 目 標	日本語能力試験 N3に合格するための力をつける
成績評価方法及び基準	【全科目共通事項】 平常点(出席率、授業態度)、授業内での小テスト等で総合的に判断する
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 有馬忠友 平成27年10月～平成31年3月(うち平成27年10月～平成29年3月非常勤講師) 学校法人瓜生山学園京都文化日本語学校において専任教員として勤務  松田友美 平成12年10月～平成30年6月 学校法人エール学園日本語教育科において非常勤講師として勤務 平成30年6月～令和2年2月(うち平成30年6月～平成30年9月非常勤講師) 学校法人山口学園日本教育科・応用コミュニケーション学科において専任教員として勤務  中本和江 平成28年10月～現在に至る ECC国際外語専門学校において非常勤講師として勤務  田村剛志 平成29年10月～平成30年7月 国際語学学院において非常勤講師として勤務  戸谷世津子 平成29年9月～平成31年3月 クラーク外語学院において非常勤講師として勤務
1 項 目	第1日目
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	語彙・文法問題模擬試験を実施
使 用 す る 材 料	日本語能力試験 直前対策N3
備 考	
2 項 目	第1日目
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	解答解説
使 用 す る 材 料	日本語能力試験 直前対策N3
備 考	
3 項 目	第2日目
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	語彙・文法問題模擬試験を実施
使 用 す る 材 料	日本語能力試験 直前対策N3
備 考	

4 項	目	第2日目
学習目標・ポイント		解答解説
使用する材料		日本語能力試験 直前対策N3
備考		
5 項	目	第3日目
学習目標・ポイント		語彙・文法問題模擬試験を実施
使用する材料		日本語能力試験 直前対策N3
備考		
6 項	目	第3日目
学習目標・ポイント		解答解説
使用する材料		日本語能力試験 直前対策N3
備考		
7 項	目	第4日目
学習目標・ポイント		語彙・文法問題模擬試験を実施
使用する材料		日本語能力試験 直前対策N3
備考		
8 項	目	第4日目
学習目標・ポイント		解答解説
使用する材料		日本語能力試験 直前対策N3
備考		
9 項	目	第5日目
学習目標・ポイント		語彙・文法問題模擬試験を実施
使用する材料		日本語能力試験 直前対策N3
備考		
10 項	目	第5日目
学習目標・ポイント		解答解説
使用する材料		日本語能力試験 直前対策N3
備考		
11 項	目	第6日目
学習目標・ポイント		語彙・文法問題模擬試験を実施
使用する材料		日本語能力試験 直前対策N3
備考		
12 項	目	第6日目
学習目標・ポイント		解答解説
使用する材料		日本語能力試験 直前対策N3
備考		
13 項	目	第7日目
学習目標・ポイント		語彙・文法問題模擬試験を実施
使用する材料		日本語能力試験 直前対策N3
備考		
14 項	目	第7日目
学習目標・ポイント		解答解説
使用する材料		日本語能力試験 直前対策N3
備考		
15 項	目	第8日目
学習目標・ポイント		語彙・文法問題模擬試験を実施
使用する材料		日本語能力試験 直前対策N3
備考		
16 項	目	第8日目
学習目標・ポイント		解答解説
使用する材料		日本語能力試験 直前対策N3
備考		
17 項	目	模擬試験
学習目標・ポイント		
使用する材料		
備考		
18 項	目	模擬試験
学習目標・ポイント		
使用する材料		
備考		
19 項	目	模擬試験
学習目標・ポイント		
使用する材料		
備考		
20 項	目	模擬試験
学習目標・ポイント		
使用する材料		
備考		

年 度	令和2年度
学 科	(応用日本語学科)
開 講 科 目 名	能力試験対策Ⅱ
担 当 教 員	有馬忠友 松田友美 中本和江 田村剛志 戸谷世津子
科 目 名 ( 中 項 目 )	能力試験対策Ⅱ
単 位 数 ( 時 間 数 )	20コマ
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(演習)
開 講 期 間	( 後期 )
授 業 概 要 ・ 目 的	日本語能力試験対策
到 達 目 標	日本語能力試験 N3に合格するための力をつける
成績評価方法及び基準	【全科目共通事項】 平常点(出席率、授業態度)、授業内での小テスト等で総合的に判断する
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 有馬忠友 平成27年10月～平成31年3月(うち平成27年10月～平成29年3月非常勤講師) 学校法人瓜生山学園京都文化日本語学校において専任教員として勤務  松田友美 平成12年10月～平成30年6月 学校法人エール学園日本語教育科において非常勤講師として勤務 平成30年6月～令和2年2月(うち平成30年6月～平成30年9月非常勤講師) 学校法人山口学園日本教育科・応用コミュニケーション学科において専任教員として勤務  中本和江 平成28年10月～現在に至る ECC国際外語専門学校において非常勤講師として勤務  田村剛志 平成29年10月～平成30年7月 国際語学学院において非常勤講師として勤務  戸谷世津子 平成29年9月～平成31年3月 クラーク外語学院において非常勤講師として勤務
1 項 目	第9日目
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	語彙・文法問題模擬試験を実施
使 用 す る 材 料	日本語能力試験 直前対策N3
備 考	
2 項 目	第9日目
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	解答解説
使 用 す る 材 料	日本語能力試験 直前対策N3
備 考	
3 項 目	第10日目
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	語彙・文法問題模擬試験を実施
使 用 す る 材 料	日本語能力試験 直前対策N3
備 考	

4 項	目	第10日目
学習目標・ポイント		解答解説
使用する材料		日本語能力試験 直前対策N3
備考		
5 項	目	第11日目
学習目標・ポイント		語彙・文法問題模擬試験を実施
使用する材料		日本語能力試験 直前対策N3
備考		
6 項	目	第11日目
学習目標・ポイント		解答解説
使用する材料		日本語能力試験 直前対策N3
備考		
7 項	目	第12日目
学習目標・ポイント		語彙・文法問題模擬試験を実施
使用する材料		日本語能力試験 直前対策N3
備考		
8 項	目	第12日目
学習目標・ポイント		解答解説
使用する材料		日本語能力試験 直前対策N3
備考		
9 項	目	第13日目
学習目標・ポイント		語彙・文法問題模擬試験を実施
使用する材料		日本語能力試験 直前対策N3
備考		
10 項	目	第13日目
学習目標・ポイント		解答解説
使用する材料		日本語能力試験 直前対策N3
備考		
11 項	目	第14日目
学習目標・ポイント		語彙・文法問題模擬試験を実施
使用する材料		日本語能力試験 直前対策N3
備考		
12 項	目	第14日目
学習目標・ポイント		解答解説
使用する材料		日本語能力試験 直前対策N3
備考		
13 項	目	第15日目
学習目標・ポイント		語彙・文法問題模擬試験を実施
使用する材料		日本語能力試験 直前対策N3
備考		
14 項	目	第15日目
学習目標・ポイント		解答解説
使用する材料		日本語能力試験 直前対策N3
備考		
15 項	目	第16日目
学習目標・ポイント		語彙・文法問題模擬試験を実施
使用する材料		日本語能力試験 直前対策N3
備考		
16 項	目	第16日目
学習目標・ポイント		解答解説
使用する材料		日本語能力試験 直前対策N3
備考		
17 項	目	第17日目
学習目標・ポイント		語彙・文法問題模擬試験を実施
使用する材料		日本語能力試験 直前対策N3
備考		
18 項	目	第17日目
学習目標・ポイント		解答解説
使用する材料		日本語能力試験 直前対策N3
備考		
19 項	目	第18日目
学習目標・ポイント		語彙・文法問題模擬試験を実施
使用する材料		日本語能力試験 直前対策N3
備考		
20 項	目	第18日目
学習目標・ポイント		解答解説
使用する材料		日本語能力試験 直前対策N3
備考		

年 度	令和2年度
学 科	(応用日本語学科)
開 講 科 目 名	留学試験対策Ⅲ
担 当 教 員	牧英子 森本雅美 松田友美 有馬忠友
科 目 名 ( 中 項 目 )	留学試験対策Ⅲ
単 位 数 ( 時 間 数 )	40コマ
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(演習)
開 講 期 間	( 通 年 )
授 業 概 要 ・ 目 的	日本語能力試験対策
到 達 目 標	日本語能力試験 N2に合格するための力をつける
成 績 評 価 方 法 及 び 基 準	【全科目共通事項】 平常点(出席率、授業態度)、授業内での小テスト等で総合的に判断する
履 修 に あ た っ て の 注 意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 牧英子 平成28年4月～現在に至る 駿台外語&ビジネス専門学校において日本語関係授業担当非常勤講師として勤務  森本雅美 平成29年7月～令和元年9月 ヒューマンアカデミー日本語学校大阪校において非常勤講師として勤務  松田友美 平成12年10月～平成30年6月 学校法人エール学園日本語教育科において非常勤講師として勤務 平成30年6月～令和2年2月(うち平成30年6月～平成30年9月非常勤講師) 学校法人山口学園日本教育科・応用コミュニケーション学科において専任教員として勤務  有馬忠友 平成27年10月～平成31年3月(うち平成27年10月～平成29年3月非常勤講師) 学校法人瓜生山学園京都文化日本語学校において専任教員として勤務
1 項 目	第11日目
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	語彙・文法問題模擬試験を実施
使 用 す る 材 料	日本語能力試験 20日で合格
備 考	
2 項 目	第11日目
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	解答解説
使 用 す る 材 料	日本語能力試験 20日で合格
備 考	
3 項 目	第12日目
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	語彙・文法問題模擬試験を実施
使 用 す る 材 料	日本語能力試験 20日で合格
備 考	
4 項 目	第12日目
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	解答解説
使 用 す る 材 料	日本語能力試験 20日で合格
備 考	

5 項 目	第13日目
学習目標・ポイント	語彙・文法問題模擬試験を実施
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格
備考	
6 項 目	第13日目
学習目標・ポイント	解答解説
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格
備考	
7 項 目	第14日目
学習目標・ポイント	語彙・文法問題模擬試験を実施
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格
備考	
8 項 目	第14日目
学習目標・ポイント	解答解説
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格
備考	
9 項 目	第15日目
学習目標・ポイント	語彙・文法問題模擬試験を実施
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格
備考	
10 項 目	第15日目
学習目標・ポイント	解答解説
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格
備考	
11 項 目	第16日目
学習目標・ポイント	語彙・文法問題模擬試験を実施
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格
備考	
12 項 目	第16日目
学習目標・ポイント	解答解説
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格
備考	
13 項 目	第17日目
学習目標・ポイント	語彙・文法問題模擬試験を実施
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格
備考	
14 項 目	第17日目
学習目標・ポイント	解答解説
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格
備考	
15 項 目	第18日目
学習目標・ポイント	語彙・文法問題模擬試験を実施
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格
備考	
16 項 目	第18日目
学習目標・ポイント	解答解説
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格
備考	
17 項 目	第19日目
学習目標・ポイント	語彙・文法問題模擬試験を実施
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格
備考	
18 項 目	第19日目
学習目標・ポイント	解答解説
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格
備考	
19 項 目	第20日目
学習目標・ポイント	語彙・文法問題模擬試験を実施
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格
備考	
20 項 目	第20日目
学習目標・ポイント	解答解説
使用する材料	日本語能力試験 20日で合格
備考	

21 項	目	第1回
学習目標・ポイント		文字語彙練習問題
使用する材料		日本語パワードリルN2 文字語彙
備考		
22 項	目	第2回
学習目標・ポイント		解答解説
使用する材料		日本語パワードリルN2 文字語彙
備考		
23 項	目	読解演習①
学習目標・ポイント		指示語
使用する材料		1回で合格 日本語能力試験N2 読解
備考		
24 項	目	読解演習②
学習目標・ポイント		接続語
使用する材料		1回で合格 日本語能力試験N2 読解
備考		
25 項	目	第3回
学習目標・ポイント		文字語彙練習問題
使用する材料		日本語パワードリルN2 文字語彙
備考		
26 項	目	第4回
学習目標・ポイント		解答解説
使用する材料		日本語パワードリルN2 文字語彙
備考		
27 項	目	読解演習③
学習目標・ポイント		因果関係をとらえる
使用する材料		1回で合格 日本語能力試験N2 読解
備考		
28 項	目	読解演習④
学習目標・ポイント		言い換えに着目する
使用する材料		1回で合格 日本語能力試験N2 読解
備考		
29 項	目	第5回
学習目標・ポイント		文字語彙練習問題
使用する材料		日本語パワードリルN2 文字語彙
備考		
30 項	目	第6回
学習目標・ポイント		解答解説
使用する材料		日本語パワードリルN2 文字語彙
備考		
31 項	目	読解演習⑤
学習目標・ポイント		キーワードをつかむ
使用する材料		1回で合格 日本語能力試験N2 読解
備考		
32 項	目	読解演習⑥
学習目標・ポイント		理由を確認する
使用する材料		1回で合格 日本語能力試験N2 読解
備考		
33 項	目	第7回
学習目標・ポイント		文字語彙練習問題
使用する材料		日本語パワードリルN2 文字語彙
備考		
34 項	目	第8回
学習目標・ポイント		解答解説
使用する材料		日本語パワードリルN2 文字語彙
備考		
35 項	目	読解演習⑦
学習目標・ポイント		対比・比喩を押さえる
使用する材料		1回で合格 日本語能力試験N2 読解
備考		
36 項	目	読解演習⑧
学習目標・ポイント		二つの文章を比較する
使用する材料		1回で合格 日本語能力試験N2 読解
備考		

37項	目	第9回
学習目標・ポイント		文字語彙練習問題
使用する材料		日本語パワードリルN2 文字語彙
備考		
38項	目	第10回
学習目標・ポイント		解答解説
使用する材料		日本語パワードリルN2 文字語彙
備考		
39項	目	読解演習⑨
学習目標・ポイント		段落の関係から抑える
使用する材料		1回で合格 日本語能力試験N2 読解
備考		
40項	目	読解演習⑧
学習目標・ポイント		概要を押さえる
使用する材料		1回で合格 日本語能力試験N2 読解
備考		

年 度	令和2年度
学 科	(応用日本語学科)
開 講 科 目 名	留学試験対策Ⅲ
担 当 教 員	牧英子 森本雅美 松田友美 有馬忠友
科 目 名 ( 中 項 目 )	留学試験対策Ⅲ
単 位 数 ( 時 間 数 )	40コマ
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(演習)
開 講 期 間	( 通 年 )
授 業 概 要 ・ 目 的	日本留学試験対策
到 達 目 標	日本留学試験で240点取得レベルに達する
成 績 評 価 方 法 及 び 基 準	【全科目共通事項】 平常点(出席率、授業態度)、毎回のミニ模擬試験の成績により総合的に評価する
履 修 に あ た っ て の 注 意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 牧英子 平成28年4月～現在に至る 駿台外語&ビジネス専門学校において日本語関係授業担当非常勤講師として勤務  森本雅美 平成29年7月～令和元年9月 ヒューマンアカデミー日本語学校大阪校において非常勤講師として勤務  松田友美 平成12年10月～平成30年6月 学校法人エール学園日本語教育科において非常勤講師として勤務 平成30年6月～令和2年2月(うち平成30年6月～平成30年9月非常勤講師) 学校法人山口学園日本教育科・応用コミュニケーション学科において専任教員として勤務  有馬忠友 平成27年10月～平成31年3月(うち平成27年10月～平成29年3月非常勤講師) 学校法人瓜生山学園京都文化日本語学校において専任教員として勤務
1 項 目	ミニ模擬試験①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	模擬試験形式を通して、パターンの理解と、時間の感覚を身につける
使 用 す る 材 料	
備 考	
2 項 目	ミニ模擬試験①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	解答解説
使 用 す る 材 料	
備 考	
3 項 目	ミニ模擬試験②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	模擬試験形式を通して、パターンの理解と、時間の感覚を身につける
使 用 す る 材 料	
備 考	
4 項 目	ミニ模擬試験②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	解答解説
使 用 す る 材 料	
備 考	

5 項 目	ミニ模擬試験③
学習目標・ポイント	模擬試験形式を通して、パターンを理解と、時間の感覚を身につける
使用する材料	
備考	
6 項 目	ミニ模擬試験③
学習目標・ポイント	解答解説
使用する材料	
備考	
7 項 目	ミニ模擬試験④
学習目標・ポイント	模擬試験形式を通して、パターンを理解と、時間の感覚を身につける
使用する材料	
備考	
8 項 目	ミニ模擬試験④
学習目標・ポイント	解答解説
使用する材料	
備考	
9 項 目	ミニ模擬試験⑤
学習目標・ポイント	模擬試験形式を通して、パターンを理解と、時間の感覚を身につける
使用する材料	
備考	
10 項 目	ミニ模擬試験⑤
学習目標・ポイント	解答解説
使用する材料	
備考	
11 項 目	ミニ模擬試験⑥
学習目標・ポイント	模擬試験形式を通して、パターンを理解と、時間の感覚を身につける
使用する材料	
備考	
12 項 目	ミニ模擬試験⑥
学習目標・ポイント	解答解説
使用する材料	
備考	
13 項 目	ミニ模擬試験⑦
学習目標・ポイント	模擬試験形式を通して、パターンを理解と、時間の感覚を身につける
使用する材料	
備考	
14 項 目	ミニ模擬試験⑦
学習目標・ポイント	解答解説
使用する材料	
備考	
15 項 目	ミニ模擬試験⑧
学習目標・ポイント	模擬試験形式を通して、パターンを理解と、時間の感覚を身につける
使用する材料	
備考	
16 項 目	ミニ模擬試験⑧
学習目標・ポイント	解答解説
使用する材料	
備考	
17 項 目	ミニ模擬試験⑨
学習目標・ポイント	模擬試験形式を通して、パターンを理解と、時間の感覚を身につける
使用する材料	
備考	
18 項 目	ミニ模擬試験⑨
学習目標・ポイント	解答解説
使用する材料	
備考	
19 項 目	ミニ模擬試験⑩
学習目標・ポイント	模擬試験形式を通して、パターンを理解と、時間の感覚を身につける
使用する材料	
備考	
20 項 目	ミニ模擬試験⑩
学習目標・ポイント	解答解説
使用する材料	
備考	

21 項	目	ミニ模擬試験⑪
学習目標・ポイント		模擬試験形式を通して、パートンの理解と、時間の感覚を身につける
使用する材料		
備考		
22 項	目	ミニ模擬試験⑪
学習目標・ポイント		解答解説
使用する材料		
備考		
23 項	目	ミニ模擬試験⑫
学習目標・ポイント		模擬試験形式を通して、パートンの理解と、時間の感覚を身につける
使用する材料		
備考		
24 項	目	ミニ模擬試験⑫
学習目標・ポイント		解答解説
使用する材料		
備考		
25 項	目	ミニ模擬試験⑬
学習目標・ポイント		模擬試験形式を通して、パートンの理解と、時間の感覚を身につける
使用する材料		
備考		
26 項	目	ミニ模擬試験⑬
学習目標・ポイント		解答解説
使用する材料		
備考		
27 項	目	ミニ模擬試験⑭
学習目標・ポイント		模擬試験形式を通して、パートンの理解と、時間の感覚を身につける
使用する材料		
備考		
28 項	目	ミニ模擬試験⑭
学習目標・ポイント		解答解説
使用する材料		
備考		
29 項	目	ミニ模擬試験⑮
学習目標・ポイント		模擬試験形式を通して、パートンの理解と、時間の感覚を身につける
使用する材料		
備考		
30 項	目	ミニ模擬試験⑮
学習目標・ポイント		解答解説
使用する材料		
備考		
31 項	目	ミニ模擬試験⑯
学習目標・ポイント		模擬試験形式を通して、パートンの理解と、時間の感覚を身につける
使用する材料		
備考		
32 項	目	ミニ模擬試験⑯
学習目標・ポイント		解答解説
使用する材料		
備考		
33 項	目	ミニ模擬試験⑰
学習目標・ポイント		模擬試験形式を通して、パートンの理解と、時間の感覚を身につける
使用する材料		
備考		
34 項	目	ミニ模擬試験⑰
学習目標・ポイント		解答解説
使用する材料		
備考		
35 項	目	ミニ模擬試験⑱
学習目標・ポイント		模擬試験形式を通して、パートンの理解と、時間の感覚を身につける
使用する材料		
備考		
36 項	目	ミニ模擬試験⑱
学習目標・ポイント		解答解説
使用する材料		
備考		

37項	目	ミニ模擬試験⑱
学習目標・ポイント		模擬試験形式を通して、パターンの理解と、時間の感覚を身につける
使用する材料		
備考		
38項	目	ミニ模擬試験⑱
学習目標・ポイント		解答解説
使用する材料		
備考		
39項	目	ミニ模擬試験⑳
学習目標・ポイント		模擬試験形式を通して、パターンの理解と、時間の感覚を身につける
使用する材料		
備考		
40項	目	ミニ模擬試験⑳
学習目標・ポイント		解答解説
使用する材料		
備考		

年 度	令和2年度
学 科	(応用日本語学科)
開 講 科 目 名	演習 I
担 当 教 員	松田友美 有馬忠友 栗本 久美
科 目 名 (中 項 目)	演習 I
単 位 数 (時 間 数)	10コマ
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(演習)
開 講 期 間	(前期)
授 業 概 要 ・ 目 的	日本語能力試験 模擬試験
到 達 目 標	N2合格レベルに達する
成 績 評 価 方 法 及 び 基 準	【全科目共通事項】 平常点及び、模擬試験の成績から総合評価をつける
履 修 に あ た っ て の 注 意 (受 講 者 へ の メ ッ セ ー ジ)	【全科目共通事項】 模擬試験の際には、受験番号に学籍番号を記載するため、学生証を持ってくること
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 松田友美 平成12年10月～平成30年6月 学校法人エール学園日本語教育科において非常勤講師として勤務 平成30年6月～令和2年2月(うち平成30年6月～平成30年9月非常勤講師) 学校法人山口学園日本教育科・応用コミュニケーション学科において専任教員として勤務  有馬忠友 平成27年10月～平成31年3月(うち平成27年10月～平成29年3月非常勤講師) 学校法人瓜生山学園京都文化日本語学校において専任教員として勤務
1 項 目	日本語能力試験 模擬試験 第1回目
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	
使 用 す る 材 料	
備 考	
2 項 目	日本語能力試験 模擬試験 第1回目
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	
使 用 す る 材 料	
備 考	
3 項 目	日本語能力試験 模擬試験 第1回目
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	
使 用 す る 材 料	
備 考	
4 項 目	日本語能力試験 模擬試験 第1回目
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	
使 用 す る 材 料	
備 考	
5 項 目	日本語能力試験 模擬試験 第2回目
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	
使 用 す る 材 料	
備 考	
6 項 目	日本語能力試験 模擬試験 第2回目
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	
使 用 す る 材 料	
備 考	

7 項 目	日本語能力試験 模擬試験 第2回目
学習目標・ポイント	
使用する材料	
備考	
8 項 目	日本語能力試験 模擬試験 第2回目
学習目標・ポイント	
使用する材料	
備考	
9 項 目	日本語能力試験 模擬試験 第3回目(前半)
学習目標・ポイント	
使用する材料	
備考	
10 項 目	日本語能力試験 模擬試験 第3回目(前半)
学習目標・ポイント	
使用する材料	
備考	

年 度	令和2年度
学 科	(応用日本語学科)
開 講 科 目 名	演習II
担 当 教 員	松田友美 有馬忠友 栗本 久美
科 目 名 ( 中 項 目 )	演習II
単 位 数 ( 時 間 数 )	10コマ
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(演習)
開 講 期 間	(後期)
授 業 概 要 ・ 目 的	日本語能力試験 模擬試験
到 達 目 標	N2合格レベルに達する
成 績 評 価 方 法 及 び 基 準	【全科目共通事項】 平常点及び、模擬試験の成績から総合評価をつける
履 修 に あ た っ て の 注 意 ( 受 講 者 へ の メ ッ セ ー ジ )	【全科目共通事項】 模擬試験の際には、受験番号に学籍番号を記載するため、学生証を持ってくること
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 松田友美 平成12年10月～平成30年6月 学校法人エール学園日本語教育科において非常勤講師として勤務 平成30年6月～令和2年2月(うち平成30年6月～平成30年9月非常勤講師) 学校法人山口学園日本教育科・応用コミュニケーション学科において専任教員として勤務  有馬忠友 平成27年10月～平成31年3月(うち平成27年10月～平成29年3月非常勤講師) 学校法人瓜生山学園京都文化日本語学校において専任教員として勤務
1 項 目	日本語能力試験 模擬試験 第3回目(後半)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	
使 用 す る 材 料	
備 考	
2 項 目	日本語能力試験 模擬試験 第3回目(後半)
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	
使 用 す る 材 料	
備 考	
3 項 目	日本語能力試験 模擬試験 第4回目
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	
使 用 す る 材 料	
備 考	
4 項 目	日本語能力試験 模擬試験 第4回目
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	
使 用 す る 材 料	
備 考	
5 項 目	日本語能力試験 模擬試験 第4回目
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	
使 用 す る 材 料	
備 考	
6 項 目	日本語能力試験 模擬試験 第4回目
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	
使 用 す る 材 料	
備 考	

7 項 目	日本語能力試験 模擬試験 第5回目
学習目標・ポイント	
使用する材料	
備考	
8 項 目	日本語能力試験 模擬試験 第5回目
学習目標・ポイント	
使用する材料	
備考	
9 項 目	日本語能力試験 模擬試験 第5回目
学習目標・ポイント	
使用する材料	
備考	
10 項 目	日本語能力試験 模擬試験 第5回目
学習目標・ポイント	
使用する材料	
備考	

年 度	令和2年度
学 科	(応用日本語学科)
開 講 科 目 名	卒業制作
担 当 教 員	牧英子 森本雅美 松田友美 有馬忠友
科 目 名 ( 中 項 目 )	卒業制作
単 位 数 ( 時 間 数 )	30コマ
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(実技)
開 講 期 間	( 後 期 )
授 業 概 要 ・ 目 的	卒業制作
到 達 目 標	今まで学習したスキルを駆使して、作品を作成する
成 績 評 価 方 法 及 び 基 準	【全科目共通事項】 平常点(出席率、授業態度)、発表内容で総合的に判断する
履 修 に あ た っ て の 注 意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 牧英子 平成28年4月～現在に至る 駿台外語&ビジネス専門学校において日本語関係授業担当非常勤講師として勤務  森本雅美 平成29年7月～令和元年9月 ヒューマンアカデミー日本語学校大阪校において非常勤講師として勤務  松田友美 平成12年10月～平成30年6月 学校法人エール学園日本語教育科において非常勤講師として勤務 平成30年6月～令和2年2月(うち平成30年6月～平成30年9月非常勤講師) 学校法人山口学園日本教育科・応用コミュニケーション学科において専任教員として勤務  有馬忠友 平成27年10月～平成31年3月(うち平成27年10月～平成29年3月非常勤講師) 学校法人瓜生山学園京都文化日本語学校において専任教員として勤務
1 項 目	オリエンテーション
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	卒業制作についての説明をする
使 用 す る 材 料	
備 考	
2 項 目	オリエンテーション
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	過去の卒業制作の例を挙げる
使 用 す る 材 料	
備 考	
3 項 目	ミーティング
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	製作内容を決める
使 用 す る 材 料	
備 考	
4 項 目	ミーティング
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	製作内容を決める
使 用 す る 材 料	
備 考	

5 項	目	ミーティング
学習目標・ポイント		グループ分け
使用する材料		
備考		
6 項	目	ミーティング
学習目標・ポイント		グループ分け
使用する材料		
備考		
7 項	目	下準備
学習目標・ポイント		資料・素材を集める
使用する材料		
備考		
8 項	目	下準備
学習目標・ポイント		資料・素材を集める
使用する材料		
備考		
9 項	目	下準備
学習目標・ポイント		資料・素材を集める
使用する材料		
備考		
10 項	目	下準備
学習目標・ポイント		資料・素材を集める
使用する材料		
備考		
11 項	目	中間報告
学習目標・ポイント		それぞれのグループの進行状況を発表する
使用する材料		
備考		
12 項	目	準備
学習目標・ポイント		発表内容・原稿の作成
使用する材料		
備考		
13 項	目	準備
学習目標・ポイント		発表内容・原稿の作成
使用する材料		
備考		
14 項	目	準備
学習目標・ポイント		発表内容・原稿の作成
使用する材料		
備考		
15 項	目	準備
学習目標・ポイント		発表内容・原稿の作成
使用する材料		
備考		
16 項	目	準備
学習目標・ポイント		発表内容・原稿の作成
使用する材料		
備考		
17 項	目	準備
学習目標・ポイント		発表内容・原稿の作成
使用する材料		
備考		
18 項	目	準備
学習目標・ポイント		発表内容・原稿の作成
使用する材料		
備考		
19 項	目	準備
学習目標・ポイント		発表内容・原稿の作成
使用する材料		
備考		
20 項	目	準備
学習目標・ポイント		発表内容・原稿の作成
使用する材料		
備考		

21 項	目	準備
学習目標・ポイント		発表内容・原稿の作成
使用する材料		
備考		
22 項	目	準備
学習目標・ポイント		発表内容・原稿の作成
使用する材料		
備考		
23 項	目	準備
学習目標・ポイント		発表内容・原稿の作成
使用する材料		
備考		
24 項	目	中間報告
学習目標・ポイント		各グループの進行状況の発表
使用する材料		
備考		
25 項	目	発表練習
学習目標・ポイント		各グループで発表の詳細(手順等)を決めて、練習をする
使用する材料		
備考		
26 項	目	発表練習
学習目標・ポイント		各グループで発表の詳細(手順等)を決めて、練習をする
使用する材料		
備考		
27 項	目	発表練習
学習目標・ポイント		各グループで発表の詳細(手順等)を決めて、練習をする
使用する材料		
備考		
28 項	目	発表練習
学習目標・ポイント		各グループで発表の詳細(手順等)を決めて、練習をする
使用する材料		
備考		
29 項	目	発表練習
学習目標・ポイント		各グループで発表の詳細(手順等)を決めて、練習をする
使用する材料		
備考		
30 項	目	発表練習
学習目標・ポイント		各グループで発表の詳細(手順等)を決めて、練習をする
使用する材料		
備考		

年 度	令和2年度
学 科	(応用日本語学科)
開 講 科 目 名	待遇表現
担 当 教 員	松田友美
科 目 名 ( 中 項 目 )	待遇表現
単 位 数 ( 時 間 数 )	15コマ
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(講義)
開 講 期 間	( 通年 )
授 業 概 要 ・ 目 的	話す相手によって、言葉が異なることを学習する
到 達 目 標	話す相手に応じた言葉や表現を選んで話すことができる
成 績 評 価 方 法 及 び 基 準	【全科目共通事項】 平常点(出席率・授業態度)、試験成績により総合的に評価する
履 修 に あ た っ て の 注 意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 平成12年10月～平成30年6月 学校法人エール学園日本語教育科において非常勤講師として勤務 平成30年6月～令和2年2月(うち平成30年6月～平成30年9月非常勤講師) 学校法人山口学園日本教育科・応用コミュニケーション学科において専任教員として勤務
1 項 目	敬語①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	敬語の種類と形の再確認
使 用 す る 材 料	
備 考	
2 項 目	待遇表現①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	大勢の前で自己紹介をする
使 用 す る 材 料	
備 考	
3 項 目	敬語②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	主に挨拶の際に使用する敬語の確認
使 用 す る 材 料	
備 考	
4 項 目	電話①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	電話をかける
使 用 す る 材 料	
備 考	
5 項 目	電話②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	電話をかけるロールプレイを行う
使 用 す る 材 料	
備 考	
6 項 目	待遇表現②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	目上の人・初対面の人と話す
使 用 す る 材 料	
備 考	
7 項 目	電話③
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	アポイントを取る電話をかける
使 用 す る 材 料	
備 考	

8 項 目	電話④
学習目標・ポイント	アポイントを取る電話をかけるロールプレイを行う
使用する材料	
備考	
9 項 目	敬語③
学習目標・ポイント	あいさつの敬語を中心に敬語の復習をする
使用する材料	
備考	
10 項 目	待遇表現③
学習目標・ポイント	「依頼」「断る」場面での待遇表現
使用する材料	
備考	
11 項 目	待遇表現④
学習目標・ポイント	インタビューの際の待遇表現
使用する材料	
備考	
12 項 目	待遇表現⑤
学習目標・ポイント	インタビューのロールプレイ
使用する材料	
備考	
13 項 目	待遇表現⑥
学習目標・ポイント	「発表」の際の待遇表現
使用する材料	
備考	
14 項 目	待遇表現⑦
学習目標・ポイント	発表を行う
使用する材料	
備考	
15 項 目	待遇表現⑧
学習目標・ポイント	発表を行う
使用する材料	
備考	

年 度	令和2年度
学 科	(応用日本語学科)
開 講 科 目 名	文書作成
担 当 教 員	牧 英子 澤田 幸子
科 目 名 ( 中 項 目 )	文書作成
単 位 数 ( 時 間 数 )	15コマ
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(実技)
開 講 期 間	( 後 期 )
授 業 概 要 ・ 目 的	日本語で様々な文書を書く
到 達 目 標	手紙、ビジネス文書など様々な文書になれる
成 績 評 価 方 法 及 び 基 準	【全科目共通事項】 平常点(出席率・授業態度)、毎回の提出物により、総合的に評価する
履 修 に あ た っ て の 注 意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 牧英子 平成28年4月～現在に至る 駿台外語&ビジネス専門学校において日本語関係授業担当非常勤講師として勤務  澤田 幸子 平成8年9月～平成10年2月 現代外国語学院(韓国亀尾市)において日本語教育専任教師として勤務 平成10年4月～平成11年3月 中日合作語言学院(中国南京市)において日本語教育専任教師として勤務
1 項 目	文書の基礎知識①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	私的な文と公的な文書の違い
使 用 す る 材 料	
備 考	
2 項 目	文書の基礎知識②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	私的な文と公的な文書の違い
使 用 す る 材 料	
備 考	
3 項 目	文書の基礎知識③
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	季節のあいさつ文(私的な文書)
使 用 す る 材 料	
備 考	
4 項 目	文書の基礎知識④
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	季節のあいさつ(ビジネス文書)
使 用 す る 材 料	
備 考	
5 項 目	依頼文①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	私的な依頼文を作成する
使 用 す る 材 料	
備 考	
6 項 目	依頼文②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	私的な依頼文を作成する
使 用 す る 材 料	
備 考	

7 項 目	依頼文③
学習目標・ポイント	ビジネスにおける依頼文の作成
使用する材料	
備考	
8 項 目	依頼文④
学習目標・ポイント	ビジネスにおける依頼文の作成
使用する材料	
備考	
9 項 目	誘う①
学習目標・ポイント	お花見・花火大会・バーベキュー大会などに友達を誘う文書の作成
使用する材料	
備考	
10 項 目	誘う②
学習目標・ポイント	お花見・花火大会・バーベキュー大会などに友達を誘う文書の作成
使用する材料	
備考	
11 項 目	誘う③
学習目標・ポイント	会社の展示会の招待状
使用する材料	
備考	
12 項 目	誘う③
学習目標・ポイント	会社の展示会の招待状
使用する材料	
備考	
13 項 目	断る①
学習目標・ポイント	私的な集まりへの参加ができない場合の返事
使用する材料	
備考	
14 項 目	断る②
学習目標・ポイント	私的な集まりへの参加ができない場合の返事
使用する材料	
備考	
15 項 目	断る③
学習目標・ポイント	会社の展示会に出席できない場合の返事
使用する材料	
備考	

年 度	令和2年度
学 科	(応用日本語学科)
開 講 科 目 名	会話
担 当 教 員	松田友美 森本雅美 澤田幸子
科 目 名 ( 中 項 目 )	会話
単 位 数 ( 時 間 数 )	15コマ
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(実技)
開 講 期 間	( 後 期 )
授 業 概 要 ・ 目 的	様々な場面での会話
到 達 目 標	ロールプレイを通して、それぞれの場面で使える日本語を習得する
成 績 評 価 方 法 及 び 基 準	【全科目共通事項】 平常点(出席率・授業態度)、ロールプレイの成績により、総合的に評価する
履 修 に あ た っ て の 注 意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 松田友美 平成12年10月～平成30年6月 学校法人エール学園日本語教育科において非常勤講師として勤務 平成30年6月～令和2年2月(うち平成30年6月～平成30年9月非常勤講師) 学校法人山口学園日本教育科・応用コミュニケーション学科において専任教員として勤務  森本雅美 平成29年7月～令和元年9月 ヒューマンアカデミー日本語学校大阪校において非常勤講師として勤務  澤田幸子 平成8年9月～平成10年2月 現代外国語学院(韓国亀尾市)において日本語教育専任教師として勤務 平成10年4月～平成11年3月 中日合作語言学院(中国南京市)において日本語教育専任教師として勤務
1 項 目	恋人との会話①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	シャドーイング
使 用 す る 材 料	シャドーイング日本語を話そう 中～上級編
備 考	
2 項 目	恋人との会話②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	ロールプレイ
使 用 す る 材 料	シャドーイング日本語を話そう 中～上級編
備 考	
3 項 目	親しい友人との会話①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	シャドーイング
使 用 す る 材 料	シャドーイング日本語を話そう 中～上級編
備 考	
4 項 目	親しい友人との会話②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	ロールプレイ
使 用 す る 材 料	シャドーイング日本語を話そう 中～上級編
備 考	
5 項 目	知人や近所の人とたちとの会話①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	シャドーイング
使 用 す る 材 料	シャドーイング日本語を話そう 中～上級編
備 考	

6 項	目	知人や近所の人とたちとの会話②
学習目標・ポイント		ロールプレイ
使用する材料		シャドーイング日本語を話そう 中～上級編
備考		
7 項	目	医者や店員などとの会話①
学習目標・ポイント		シャドーイング
使用する材料		シャドーイング日本語を話そう 中～上級編
備考		
8 項	目	医者や店員などとの会話②
学習目標・ポイント		ロールプレイ
使用する材料		シャドーイング日本語を話そう 中～上級編
備考		
9 項	目	同僚との会話①
学習目標・ポイント		シャドーイング
使用する材料		シャドーイング日本語を話そう 中～上級編
備考		
10 項	目	同僚との会話②
学習目標・ポイント		ロールプレイ
使用する材料		シャドーイング日本語を話そう 中～上級編
備考		
11 項	目	社外の人や面接官との会話①
学習目標・ポイント		シャドーイング
使用する材料		シャドーイング日本語を話そう 中～上級編
備考		
12 項	目	社外の人や面接官との会話②
学習目標・ポイント		ロールプレイ
使用する材料		シャドーイング日本語を話そう 中～上級編
備考		
13 項	目	長い会話・クレーム
学習目標・ポイント		クレームとは
使用する材料		シャドーイング日本語を話そう 中～上級編
備考		
14 項	目	長い会話・クレーム
学習目標・ポイント		シャドーイング
使用する材料		シャドーイング日本語を話そう 中～上級編
備考		
15 項	目	長い会話・クレーム
学習目標・ポイント		ロールプレイ
使用する材料		シャドーイング日本語を話そう 中～上級編
備考		

年 度	令和2年度
学 科	(応用日本語学科)
開 講 科 目 名	英語Ⅲ
担 当 教 員	戸谷 世津子
科 目 名 ( 中 項 目 )	英語
単 位 数 ( 時 間 数 )	15コマ
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(講義)
開 講 期 間	( 前 期 )
授 業 概 要 ・ 目 的	英語の総復習
到 達 目 標	日本の中学で学習したレベルの英語の復習を行い、大学受験に備える
成 績 評 価 方 法 及 び 基 準	【全科目共通事項】 平常点(出席率・授業態度)、試験成績により総合的に評価する
履 修 に あ た っ て の 注 意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 平成15年2月～平成19年10月 ゼンケン株式会社 ワールド学院において英語講師として勤務
1 項 目	レベルチェック
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	理解度の確認
使 用 す る 材 料	ハンドアウト
備 考	
2 項 目	一般動詞過去形
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	練習問題を通して導入と内容の確認を行う
使 用 す る 材 料	ハンドアウト
備 考	
3 項 目	一般動詞過去形
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	練習問題を通して導入と内容の確認を行う
使 用 す る 材 料	ハンドアウト
備 考	
4 項 目	be動詞の過去形
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	練習問題を通して導入と内容の確認を行う
使 用 す る 材 料	ハンドアウト
備 考	
5 項 目	be動詞の過去形
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	練習問題を通して導入と内容の確認を行う
使 用 す る 材 料	ハンドアウト
備 考	
6 項 目	過去進行形
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	練習問題を通して導入と内容の確認を行う
使 用 す る 材 料	ハンドアウト
備 考	
7 項 目	過去進行形
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	練習問題を通して導入と内容の確認を行う
使 用 す る 材 料	ハンドアウト
備 考	
8 項 目	未来
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	練習問題を通して導入と内容の確認を行う
使 用 す る 材 料	ハンドアウト
備 考	

9 項 目	未来
学習目標・ポイント	練習問題を通して導入と内容の確認を行う
使用する材料	ハンドアウト
備考	
10 項 目	動名詞
学習目標・ポイント	練習問題を通して導入と内容の確認を行う
使用する材料	ハンドアウト
備考	
11 項 目	動名詞
学習目標・ポイント	練習問題を通して導入と内容の確認を行う
使用する材料	ハンドアウト
備考	
12 項 目	不定詞1
学習目標・ポイント	練習問題を通して導入と内容の確認を行う
使用する材料	ハンドアウト
備考	
13 項 目	不定詞1
学習目標・ポイント	練習問題を通して導入と内容の確認を行う
使用する材料	ハンドアウト
備考	
14 項 目	助動詞
学習目標・ポイント	練習問題を通して導入と内容の確認を行う
使用する材料	ハンドアウト
備考	
15 項 目	助動詞
学習目標・ポイント	練習問題を通して導入と内容の確認を行う
使用する材料	ハンドアウト
備考	

年 度	令和2年度
学 科	(応用日本語学科)
開 講 科 目 名	英語Ⅱ
担 当 教 員	戸谷 世津子
科 目 名 ( 中 項 目 )	英語Ⅱ
単 位 数 ( 時 間 数 )	15コマ
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(講義)
開 講 期 間	( 後 期 )
授 業 概 要 ・ 目 的	英語の総復習
到 達 目 標	日本の中学で学習したレベルの英語の復習を行い、大学受験に備える
成 績 評 価 方 法 及 び 基 準	【全科目共通事項】 平常点(出席率・授業態度)、試験成績により総合的に評価する
履 修 に あ た っ て の 注 意 ( 受 講 者 へ の メ ッ セ ー ジ )	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 平成15年2月～平成19年10月 ゼンケン株式会社 ワールド学院において英語講師として勤務
1 項 目	比較
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	練習問題を通して導入と内容の確認を行う
使 用 す る 材 料	ハンドアウト
備 考	
2 項 目	比較
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	練習問題を通して導入と内容の確認を行う
使 用 す る 材 料	ハンドアウト
備 考	
3 項 目	ther is 存在文
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	練習問題を通して導入と内容の確認を行う
使 用 す る 材 料	ハンドアウト
備 考	
4 項 目	ther is 存在文
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	練習問題を通して導入と内容の確認を行う
使 用 す る 材 料	ハンドアウト
備 考	
5 項 目	受け身
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	練習問題を通して導入と内容の確認を行う
使 用 す る 材 料	ハンドアウト
備 考	
6 項 目	受け身
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	練習問題を通して導入と内容の確認を行う
使 用 す る 材 料	ハンドアウト
備 考	
7 項 目	現在完了
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	練習問題を通して導入と内容の確認を行う
使 用 す る 材 料	ハンドアウト
備 考	
8 項 目	現在完了
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	練習問題を通して導入と内容の確認を行う
使 用 す る 材 料	ハンドアウト
備 考	

9 項 目	不定詞2
学習目標・ポイント	練習問題を通して導入と内容の確認を行う
使用する材料	ハンドアウト
備考	
10 項 目	不定詞2
学習目標・ポイント	練習問題を通して導入と内容の確認を行う
使用する材料	ハンドアウト
備考	
11 項 目	分詞
学習目標・ポイント	練習問題を通して導入と内容の確認を行う
使用する材料	ハンドアウト
備考	
12 項 目	分詞
学習目標・ポイント	練習問題を通して導入と内容の確認を行う
使用する材料	ハンドアウト
備考	
13 項 目	関係代名詞
学習目標・ポイント	練習問題を通して導入と内容の確認を行う
使用する材料	ハンドアウト
備考	
14 項 目	関係代名詞
学習目標・ポイント	練習問題を通して導入と内容の確認を行う
使用する材料	ハンドアウト
備考	
15 項 目	総復習
学習目標・ポイント	
使用する材料	
備考	

年 度	令和2年度
学 科	(応用日本語学科)
開 講 科 目 名	プレゼンテーション I
担 当 教 員	田村 剛志
科 目 名 ( 中 項 目 )	プレゼンテーション I
単 位 数 ( 時 間 数 )	15コマ
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(実技)
開 講 期 間	(前期)
授 業 概 要 ・ 目 的	プレゼンテーションの基礎
到 達 目 標	進学先で発表するためのスキルを身につける
成 績 評 価 方 法 及 び 基 準	【全科目共通事項】 平常点(出席率・授業態度)と試験を通して総合的に評価する
履 修 に あ た っ て の 注 意 ( 受 講 者 へ の メ ッ セ ー ジ )	【全科目共通事項】 2階のパソコン教室で授業を実施します。教室移動がありますので、遅れないように教室移動をしてください。
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 昭和56年4月～平成28年3月 大阪市役所公園局において課長として勤務 職員研修計画策定、職員情報システム開発プロジェクトなど担当
1 項 目	プレゼントとは①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	プレゼンテーションについての留意点
使 用 す る 材 料	学生・研究者のためのPowerPointスライドデザイン
備 考	
2 項 目	プレゼントとは②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	プレゼンテーションについての留意点
使 用 す る 材 料	学生・研究者のためのPowerPointスライドデザイン
備 考	
3 項 目	プレゼントとは③
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	プレゼンテーションについての留意点
使 用 す る 材 料	学生・研究者のためのPowerPointスライドデザイン
備 考	
4 項 目	プレゼントとは④
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	プレゼンテーションについての留意点
使 用 す る 材 料	学生・研究者のためのPowerPointスライドデザイン
備 考	
5 項 目	プレゼントとは⑤
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	プレゼンテーションについての留意点
使 用 す る 材 料	学生・研究者のためのPowerPointスライドデザイン
備 考	
6 項 目	プレゼントとは⑥
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	プレゼンテーションについての留意点
使 用 す る 材 料	学生・研究者のためのPowerPointスライドデザイン
備 考	
7 項 目	プレゼントとは⑦
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	プレゼンテーションについての留意点
使 用 す る 材 料	学生・研究者のためのPowerPointスライドデザイン
備 考	

8 項 目	プレゼントとは⑧
学習目標・ポイント	プレゼンテーションについての留意点
使用する材料	学生・研究者のためのPowerPointスライドデザイン
備考	
9 項 目	スライド作成①
学習目標・ポイント	決まったテーマのスライドを作成する
使用する材料	学生・研究者のためのPowerPointスライドデザイン
備考	
10 項 目	スライド作成②
学習目標・ポイント	決まったテーマのスライドを作成する
使用する材料	学生・研究者のためのPowerPointスライドデザイン
備考	
11 項 目	スライド作成③
学習目標・ポイント	決まったテーマのスライドを作成する
使用する材料	学生・研究者のためのPowerPointスライドデザイン
備考	
12 項 目	スライド作成④
学習目標・ポイント	決まったテーマのスライドを作成する
使用する材料	学生・研究者のためのPowerPointスライドデザイン
備考	
13 項 目	プレゼン発表①
学習目標・ポイント	発表会
使用する材料	学生・研究者のためのPowerPointスライドデザイン
備考	
14 項 目	プレゼン発表②
学習目標・ポイント	発表会
使用する材料	学生・研究者のためのPowerPointスライドデザイン
備考	
15 項 目	プレゼン発表③
学習目標・ポイント	発表会
使用する材料	学生・研究者のためのPowerPointスライドデザイン
備考	

年 度	令和2年度
学 科	(応用日本語学科)
開 講 科 目 名	プレゼンテーションⅡ
担 当 教 員	田村 剛志
科 目 名 ( 中 項 目 )	プレゼンテーションⅡ
単 位 数 ( 時 間 数 )	15コマ
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(実技)
開 講 期 間	(後期)
授 業 概 要 ・ 目 的	Excel、Wordの使い方
到 達 目 標	進学先での必要とされWord、Excelを身につける
成績評価方法及び基準	【全科目共通事項】 平常点(出席率・授業態度)と試験を通して総合的に評価する
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】 2階のパソコン教室で授業を実施します。教室移動がありますので、遅れないように教室移動をしてください。
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 昭和56年4月～平成28年3月 大阪市役所公園局において課長として勤務 職員研修計画策定、職員情報システム開発プロジェクトなど担当
1 項 目	プレゼンとは 応用①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	プレゼンテーションについての留意点
使 用 す る 材 料	学生・研究者のためのPowerPointスライドデザイン
備 考	
2 項 目	プレゼンとは 応用①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	プレゼンテーションについての留意点
使 用 す る 材 料	学生・研究者のためのPowerPointスライドデザイン
備 考	
3 項 目	プレゼンとは 応用①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	プレゼンテーションについての留意点
使 用 す る 材 料	学生・研究者のためのPowerPointスライドデザイン
備 考	
4 項 目	プレゼンとは 応用①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	プレゼンテーションについての留意点
使 用 す る 材 料	学生・研究者のためのPowerPointスライドデザイン
備 考	
5 項 目	プレゼンとは 応用①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	プレゼンテーションについての留意点
使 用 す る 材 料	学生・研究者のためのPowerPointスライドデザイン
備 考	
6 項 目	プレゼンとは 応用①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	プレゼンテーションについての留意点
使 用 す る 材 料	学生・研究者のためのPowerPointスライドデザイン
備 考	
7 項 目	プレゼンとは 応用①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	プレゼンテーションについての留意点
使 用 す る 材 料	学生・研究者のためのPowerPointスライドデザイン
備 考	
8 項 目	プレゼンとは 応用①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	プレゼンテーションについての留意点
使 用 す る 材 料	学生・研究者のためのPowerPointスライドデザイン
備 考	

9 項	目	スライド作成①
学習目標・ポイント		決まったテーマのスライドを作成する
使用する材料		学生・研究者のためのPowerPointスライドデザイン
備考		
10 項	目	スライド作成②
学習目標・ポイント		決まったテーマのスライドを作成する
使用する材料		学生・研究者のためのPowerPointスライドデザイン
備考		
11 項	目	スライド作成③
学習目標・ポイント		決まったテーマのスライドを作成する
使用する材料		学生・研究者のためのPowerPointスライドデザイン
備考		
12 項	目	スライド作成④
学習目標・ポイント		決まったテーマのスライドを作成する
使用する材料		学生・研究者のためのPowerPointスライドデザイン
備考		
13 項	目	プレゼン発表①
学習目標・ポイント		発表会
使用する材料		学生・研究者のためのPowerPointスライドデザイン
備考		
14 項	目	プレゼン発表②
学習目標・ポイント		発表会
使用する材料		学生・研究者のためのPowerPointスライドデザイン
備考		
15 項	目	プレゼン発表③
学習目標・ポイント		発表会
使用する材料		学生・研究者のためのPowerPointスライドデザイン
備考		
15 項	目	プレゼン発表④
学習目標・ポイント		発表会
使用する材料		学生・研究者のためのPowerPointスライドデザイン
備考		

年 度	令和2年度
学 科	(応用日本語学科)
開 講 科 目 名	情報処理Ⅲ
担 当 教 員	田村 剛志
科 目 名 (中 項 目)	情報処理Ⅲ
単 位 数 (時 間 数)	15コマ
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(実技)
開 講 期 間	(前期)
授 業 概 要・目 的	Excel、Wordの使い方
到 達 目 標	進学先での必要とされWord、Excelを身につける
成 績 評 価 方 法 及 び 基 準	【全科目共通事項】 平常点(出席率・授業態度)と試験を通して総合的に評価する
履 修 に あ た っ て の 注 意 (受 講 者 へ の メ ッ セ ー ジ)	【全科目共通事項】 2階のパソコン教室で授業を実施します。教室移動がありますので、遅れないように教室移動をしてください。
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 昭和56年4月～平成28年3月 大阪市役所公園局において課長として勤務 職員研修計画策定、職員情報システム開発プロジェクトなど担当
1 項 目	Excelドリルブック step02(1)
学 習 目 標・ポ イ ン ト	画面での説明の後、各自、PCで実際に課題をする
使 用 す る 材 料	留学生のためのExcelドリルブック/留学生のためのWordドリルブック
備 考	
2 項 目	Excelドリルブック step02(2)
学 習 目 標・ポ イ ン ト	画面での説明の後、各自、PCで実際に課題をする
使 用 す る 材 料	留学生のためのExcelドリルブック/留学生のためのWordドリルブック
備 考	
3 項 目	Wordドリルブック step02(1)
学 習 目 標・ポ イ ン ト	画面での説明の後、各自、PCで実際に課題をする
使 用 す る 材 料	留学生のためのExcelドリルブック/留学生のためのWordドリルブック
備 考	
4 項 目	Wordドリルブック step02(2)
学 習 目 標・ポ イ ン ト	画面での説明の後、各自、PCで実際に課題をする
使 用 す る 材 料	留学生のためのExcelドリルブック/留学生のためのWordドリルブック
備 考	
5 項 目	Excelドリルブック step03(1)
学 習 目 標・ポ イ ン ト	画面での説明の後、各自、PCで実際に課題をする
使 用 す る 材 料	留学生のためのExcelドリルブック/留学生のためのWordドリルブック
備 考	
6 項 目	Excelドリルブック step03(2)
学 習 目 標・ポ イ ン ト	画面での説明の後、各自、PCで実際に課題をする
使 用 す る 材 料	留学生のためのExcelドリルブック/留学生のためのWordドリルブック
備 考	
7 項 目	Wordドリルブック step04(1)
学 習 目 標・ポ イ ン ト	画面での説明の後、各自、PCで実際に課題をする
使 用 す る 材 料	
備 考	

8 項 目	Wordドリルブック step04(2)
学習目標・ポイント	画面での説明の後、各自、PCで実際に課題をする
使用する材料	留学生のためのExcelドリルブック／留学生のためのWordドリルブック
備考	
9 項 目	Excelドリルブック step07(1)
学習目標・ポイント	画面での説明の後、各自、PCで実際に課題をする
使用する材料	留学生のためのExcelドリルブック／留学生のためのWordドリルブック
備考	
10 項 目	Excelドリルブック step07(2)
学習目標・ポイント	画面での説明の後、各自、PCで実際に課題をする
使用する材料	留学生のためのExcelドリルブック／留学生のためのWordドリルブック
備考	
11 項 目	Wordドリルブック step05(1)
学習目標・ポイント	画面での説明の後、各自、PCで実際に課題をする
使用する材料	留学生のためのExcelドリルブック／留学生のためのWordドリルブック
備考	
12 項 目	Wordドリルブック step05(2)
学習目標・ポイント	画面での説明の後、各自、PCで実際に課題をする
使用する材料	留学生のためのExcelドリルブック／留学生のためのWordドリルブック
備考	
13 項 目	Excelドリルブック step07(3)
学習目標・ポイント	画面での説明の後、各自、PCで実際に課題をする
使用する材料	留学生のためのExcelドリルブック／留学生のためのWordドリルブック
備考	
14 項 目	Excelドリルブック step07(4)
学習目標・ポイント	画面での説明の後、各自、PCで実際に課題をする
使用する材料	留学生のためのExcelドリルブック／留学生のためのWordドリルブック
備考	
15 項 目	Excelドリルブック step07(5)
学習目標・ポイント	画面での説明の後、各自、PCで実際に課題をする
使用する材料	留学生のためのExcelドリルブック／留学生のためのWordドリルブック
備考	

年 度	令和2年度
学 科	(応用日本語学科)
開 講 科 目 名	情報処理Ⅳ
担 当 教 員	田村 剛志
科 目 名 (中 項 目)	情報処理Ⅳ
単 位 数 (時 間 数)	15コマ
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(実技)
開 講 期 間	(後期)
授 業 概 要・目 的	Excel、Wordの使い方
到 達 目 標	進学先での必要とされWord、Excelを身につける
成 績 評 価 方 法 及 び 基 準	【全科目共通事項】 平常点(出席率・授業態度)と試験を通して総合的に評価する
履 修 に あ た っ て の 注 意 (受 講 者 へ の メ ッ セ ー ジ)	【全科目共通事項】 2階のパソコン教室で授業を実施します。教室移動がありますので、遅れないように教室移動をしてください。
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 昭和56年4月～平成28年3月 大阪市役所公園局において課長として勤務 職員研修計画策定、職員情報システム開発プロジェクトなど担当
1 項 目	Excelドリルブック step10①
学 習 目 標・ポ イ ン ト	画面での説明の後、各自、PCで実際に課題をする
使 用 す る 材 料	留学生のためのExcelドリルブック/留学生のためのWordドリルブック
備 考	
2 項 目	Excelドリルブック step10②
学 習 目 標・ポ イ ン ト	画面での説明の後、各自、PCで実際に課題をする
使 用 す る 材 料	留学生のためのExcelドリルブック/留学生のためのWordドリルブック
備 考	
3 項 目	Wordドリルブック step09①
学 習 目 標・ポ イ ン ト	画面での説明の後、各自、PCで実際に課題をする
使 用 す る 材 料	留学生のためのExcelドリルブック/留学生のためのWordドリルブック
備 考	
4 項 目	Wordドリルブック step09②
学 習 目 標・ポ イ ン ト	画面での説明の後、各自、PCで実際に課題をする
使 用 す る 材 料	
備 考	
5 項 目	Excelドリルブック step05①
学 習 目 標・ポ イ ン ト	画面での説明の後、各自、PCで実際に課題をする
使 用 す る 材 料	留学生のためのExcelドリルブック/留学生のためのWordドリルブック
備 考	
6 項 目	Excelドリルブック step05②
学 習 目 標・ポ イ ン ト	画面での説明の後、各自、PCで実際に課題をする
使 用 す る 材 料	留学生のためのExcelドリルブック/留学生のためのWordドリルブック
備 考	
7 項 目	Wordドリルブック step11①
学 習 目 標・ポ イ ン ト	画面での説明の後、各自、PCで実際に課題をする
使 用 す る 材 料	留学生のためのExcelドリルブック/留学生のためのWordドリルブック
備 考	

8 項 目	Wordドリルブック step11(2)
学習目標・ポイント	画面での説明の後、各自、PCで実際に課題をする
使用する材料	留学生のためのExcelドリルブック／留学生のためのWordドリルブック
備考	
9 項 目	Excelドリルブック step06(1)
学習目標・ポイント	画面での説明の後、各自、PCで実際に課題をする
使用する材料	留学生のためのExcelドリルブック／留学生のためのWordドリルブック
備考	
10 項 目	Excelドリルブック step06(2)
学習目標・ポイント	画面での説明の後、各自、PCで実際に課題をする
使用する材料	留学生のためのExcelドリルブック／留学生のためのWordドリルブック
備考	
11 項 目	Wordドリルブック step08(1)
学習目標・ポイント	画面での説明の後、各自、PCで実際に課題をする
使用する材料	留学生のためのExcelドリルブック／留学生のためのWordドリルブック
備考	
12 項 目	Wordドリルブック step08(2)
学習目標・ポイント	画面での説明の後、各自、PCで実際に課題をする
使用する材料	留学生のためのExcelドリルブック／留学生のためのWordドリルブック
備考	
13 項 目	Excelドリルブック step12(1)
学習目標・ポイント	画面での説明の後、各自、PCで実際に課題をする
使用する材料	留学生のためのExcelドリルブック／留学生のためのWordドリルブック
備考	
14 項 目	Excelドリルブック step12(2)
学習目標・ポイント	画面での説明の後、各自、PCで実際に課題をする
使用する材料	留学生のためのExcelドリルブック／留学生のためのWordドリルブック
備考	
15 項 目	Wordドリルブック step13
学習目標・ポイント	画面での説明の後、各自、PCで実際に課題をする
使用する材料	留学生のためのExcelドリルブック／留学生のためのWordドリルブック
備考	

年 度	令和2年度
学 科	(応用日本語学科)
開 講 科 目 名	日本事情I
担 当 教 員	松田 友美
科 目 名 ( 中 項 目 )	日本事情I
単 位 数 ( 時 間 数 )	15コマ
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(講義)
開 講 期 間	( 前 期 )
授 業 概 要 ・ 目 的	様々な日本文化と自国文化の対比
到 達 目 標	日本文化を知り、自国との違いについて説明できるようになる
成 績 評 価 方 法 及 び 基 準	【全科目共通事項】 平常点(出席率、授業態度)と提出物の内容で総合的に評価する
履 修 に あ た っ て の 注 意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 平成12年10月～平成30年6月 学校法人エール学園日本語教育科において非常勤講師として勤務 平成30年6月～令和2年2月(うち平成30年6月～平成30年9月非常勤講師) 学校法人山口学園日本教育科・応用コミュニケーション学科において専任教員として勤務
1 項 目	紹介
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	日本クイズ
使 用 す る 材 料	
備 考	
2 項 目	日本事情クイズ①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	日本文化、日本事情の導入
使 用 す る 材 料	
備 考	
3 項 目	日本事情クイズ②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	日本文化、日本事情の導入
使 用 す る 材 料	
備 考	
4 項 目	日本面積と人口
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	日本の面積、人口、地方区分を理解し、自国と対比する
使 用 す る 材 料	
備 考	
5 項 目	日本の四季
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	日本の四季の紹介と、自国との対比
使 用 す る 材 料	
備 考	
6 項 目	日本の都市と地方
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	日本国内の都市と地方の違いや比較
使 用 す る 材 料	
備 考	
7 項 目	日本の祝日と行事
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	祝日や年間行事の説明をし、自国との比較をする
使 用 す る 材 料	
備 考	
8 項 目	日本事情クイズ③
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	日本文化、日本事情の導入
使 用 す る 材 料	
備 考	

9 項	目	日本の交通
学習目標・ポイント		新幹線・空港など、日本の交通について考察する
使用する材料		
備考		
10 項	目	日本の食
学習目標・ポイント		日本の食品自給率と輸入に頼る食品を知り、自国との対比をする
使用する材料		
備考		
11 項	目	日本の食
学習目標・ポイント		日本の伝統食・和食を知り、自国との対比をする
使用する材料		
備考		
12 項	目	日本の食
学習目標・ポイント		ご当地グルメについて紹介する
使用する材料		
備考		
13 項	目	代表的な日本の伝統行事
学習目標・ポイント		日本の「夏」の伝統行事について紹介・考察する
使用する材料		
備考		
14 項	目	季節のあいさつ
学習目標・ポイント		暑中見舞いを書く
使用する材料		
備考		
15 項	目	振り返り
学習目標・ポイント		
使用する材料		
備考		

年 度	令和2年度
学 科	(応用日本語学科)
開 講 科 目 名	日本事情Ⅱ
担 当 教 員	松田友美
科 目 名 ( 中 項 目 )	日本事情Ⅱ
単 位 数 ( 時 間 数 )	15コマ
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(講義)
開 講 期 間	( 後 期 )
授 業 概 要 ・ 目 的	様々な日本文化と自国文化の対比
到 達 目 標	様々な日本文化と自国文化の対比
成 績 評 価 方 法 及 び 基 準	日本文化を知り、自国との違いについて説明できるようになる 【全科目共通事項】 平常点(出席率、授業態度)と提出物の内容で総合的に評価する
履 修 に あ た っ て の 注 意 ( 受 講 者 へ の メ ッ セ ー ジ )	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	(1400文字以内) 1、担当科目における教育上の業績 平成12年10月～平成30年6月 学校法人エール学園日本語教育科において非常勤講師として勤務 平成30年6月～令和2年2月(うち平成30年6月～平成30年9月非常勤講師) 学校法人山口学園日本教育科・応用コミュニケーション学科において専任教員として勤務
1 項 目	大阪クイズ②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	大阪の紹介
使 用 す る 材 料	
備 考	
2 項 目	日本の年中行事
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	日本の年中行事と自国の行事との比較
使 用 す る 材 料	
備 考	
3 項 目	日本の伝統文化①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	和歌・俳句・川柳等、言葉を使った伝統文化を知り、自国との比較をする
使 用 す る 材 料	
備 考	
4 項 目	日本の伝統文化②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	川柳を実際に作ってみる
使 用 す る 材 料	
備 考	
5 項 目	日本の伝統文化③
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	川柳を発表し、それぞれの意味説明や評価を行う
使 用 す る 材 料	
備 考	
6 項 目	日本のスポーツ
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	相撲、野球など日本の伝統的なスポーツ、人気のスポーツを知り、自国との比較をする
使 用 す る 材 料	
備 考	
7 項 目	日本事情クイズ④
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	簡単なクイズを通して、日本の文化を知る
使 用 す る 材 料	
備 考	

8 項	目	日本の産業構造と経済①
学習目標・ポイント		日本の産業のシステム、経済について理解し、自国と比較する
使用する材料		
備考		
9 項	目	日本の産業構造と経済②
学習目標・ポイント		自国との比較を発表する
使用する材料		
備考		
10 項	目	季節のあいさつ
学習目標・ポイント		年賀状を書く
使用する材料		
備考		
11 項	目	日本の食
学習目標・ポイント		特に年末年始の食文化についての理解と自国との比較
使用する材料		
備考		
12 項	目	年末年始の行事
学習目標・ポイント		日本の年末年始の過ごし方や、行事を知り、自国との比較をする
使用する材料		
備考		
13 項	目	日本のポップカルチャー
学習目標・ポイント		日本のポップカルチャーを知り、自国との比較をする
使用する材料		
備考		
14 項	目	日本の世界遺産
学習目標・ポイント		日本の世界遺産を知り、自国との比較をする
使用する材料		
備考		
15 項	目	日本事情クイズ⑤
学習目標・ポイント		クイズを通して、日本をどれだけ理解できたか、授業の「まとめ」をする
使用する材料		
備考		

年 度	令和2年度
学 科	(応用日本語学科)
開 講 科 目 名	日本文化演習Ⅲ
担 当 教 員	松田友美 有馬忠友 栗本久美
科 目 名 ( 中 項 目 )	日本文化演習Ⅲ
単 位 数 ( 時 間 数 )	8コマ
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(実習)
開 講 期 間	(前期)
授 業 概 要 ・ 目 的	校外学習
到 達 目 標	校外学習を通じて、日本文化に接する
成 績 評 価 方 法 及 び 基 準	【全科目共通事項】 出席率と取り組みに対する態度で総合評価をする
履 修 に あ た っ て の 注 意 ( 受 講 者 へ の メ ッ セ ー ジ )	【全科目共通事項】 団体行動となるため、教職員の指示をよく聞き、一般の方たちの迷惑とならないように注意
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 松田友美 平成12年10月～平成30年6月 学校法人エール学園日本語教育科において非常勤講師として勤務 平成30年6月～令和2年2月(うち平成30年6月～平成30年9月非常勤講師) 学校法人山口学園日本教育科・応用コミュニケーション学科において専任教員として勤務  有馬忠友 平成27年10月～平成31年3月(うち平成27年10月～平成29年3月非常勤講師) 学校法人瓜生山学園京都文化日本語学校において専任教員として勤務
1 項 目	校外学習①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	公共交通機関を利用することで、日本の交通を体験する。
使 用 す る 材 料	
備 考	
2 項 目	校外学習②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	日本文化体験
使 用 す る 材 料	
備 考	
3 項 目	校外学習③
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	日本文化体験
使 用 す る 材 料	
備 考	
4 項 目	校外学習④
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	日本文化体験
使 用 す る 材 料	
備 考	
5 項 目	校外学習⑤
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	日本文化体験
使 用 す る 材 料	
備 考	
6 項 目	校外学習⑥
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	日本文化体験
使 用 す る 材 料	
備 考	

7 項	目	校外学習⑦
学習目標・ポイント		日本文化体験
使用する材料		
備考		
8 項	目	校外学習⑧
学習目標・ポイント		公共交通機関を利用することで、日本の交通を体験する。
使用する材料		
備考		

年 度	令和2年度
学 科	(応用日本語学科)
開 講 科 目 名	日本文化演習Ⅳ
担 当 教 員	松田友美 有馬忠友 栗本久美
科 目 名 ( 中 項 目 )	日本文化演習Ⅳ
単 位 数 ( 時 間 数 )	8コマ
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(実習)
開 講 期 間	(後期)
授 業 概 要 ・ 目 的	校外学習
到 達 目 標	校外学習を通じて、日本文化に接する
成 績 評 価 方 法 及 び 基 準	【全科目共通事項】 出席率と取り組みに対する態度、レポートで総合評価をする
履 修 に あ た っ て の 注 意 ( 受 講 者 へ の メ ッ セ ー ジ )	【全科目共通事項】 団体行動となるため、教職員の指示をよく聞き、一般の方たちの迷惑とならないように注意
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 松田友美 平成12年10月～平成30年6月 学校法人エール学園日本語教育科において非常勤講師として勤務 平成30年6月～令和2年2月(うち平成30年6月～平成30年9月非常勤講師) 学校法人山口学園日本教育科・応用コミュニケーション学科において専任教員として勤務  有馬忠友 平成27年10月～平成31年3月(うち平成27年10月～平成29年3月非常勤講師) 学校法人瓜生山学園京都文化日本語学校において専任教員として勤務
1 項 目	校外学習①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	オリエンテーション
使 用 す る 材 料	
備 考	
2 項 目	校外学習②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	日本文化体験
使 用 す る 材 料	
備 考	
3 項 目	校外学習③
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	日本文化体験
使 用 す る 材 料	
備 考	
4 項 目	校外学習④
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	日本文化体験
使 用 す る 材 料	
備 考	
5 項 目	校外学習⑤
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	日本文化体験
使 用 す る 材 料	
備 考	
6 項 目	校外学習⑥
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	日本文化体験
使 用 す る 材 料	
備 考	

平成医療学園専門学校 シラバス

7 項	目	校外学習⑦
学習目標・ポイント		日本文化体験
使用する材料		
備考		
8 項	目	校外学習⑧
学習目標・ポイント		レポート作成
使用する材料		
備考		

年 度	令和2年度
学 科	(応用日本語学科)
開 講 科 目 名	キャリアデザイン
担 当 教 員	松田友美 栗本久美
科 目 名 ( 中 項 目 )	キャリアデザイン
単 位 数 ( 時 間 数 )	30コマ
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(演習)
開 講 期 間	( 通 年 )
授 業 概 要 ・ 目 的	進学準備
到 達 目 標	進学に必要なスキルを身につける
成績評価方法及び基準	【全科目共通事項】 平常点(出席率・授業態度)、その他授業内での提出物により総合的に評価する
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 松田友美 平成12年10月～平成30年6月 学校法人エール学園日本語教育科において非常勤講師として勤務 平成30年6月～令和2年2月(うち平成30年6月～平成30年9月非常勤講師) 学校法人山口学園日本教育科・応用コミュニケーション学科において専任教員として勤務
1 項 目	オリエンテーション①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	
使 用 す る 材 料	
備 考	
2 項 目	オリエンテーション②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	
使 用 す る 材 料	
備 考	
3 項 目	オリエンテーション③
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	年間スケジュール・意識付
使 用 す る 材 料	
備 考	
4 項 目	面接練習①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	面接時のマナー・服装
使 用 す る 材 料	
備 考	
5 項 目	面接練習②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	面接での話し方と座り方
使 用 す る 材 料	
備 考	
6 項 目	面接練習③
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	自己紹介と自己PR
使 用 す る 材 料	
備 考	
7 項 目	面接練習④
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	志望動機(学科・専攻)
使 用 す る 材 料	
備 考	
8 項 目	面接練習⑤
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	志望動機(学校)
使 用 す る 材 料	

備考	
9 項 目	面接練習⑥
学習目標・ポイント	その他の項目
使用する材料	
備考	
10 項 目	自己分析
学習目標・ポイント	長所・短所・将来について
使用する材料	
備考	
11 項 目	願書①
学習目標・ポイント	所定の様式に記入するときの注意点
使用する材料	
備考	
12 項 目	願書②
学習目標・ポイント	募集要項の見方
使用する材料	
備考	
13 項 目	願書③
学習目標・ポイント	必要書類のそろえ方
使用する材料	
備考	
14 項 目	志望動機①
学習目標・ポイント	志望動機に必要なこと
使用する材料	
備考	
15 項 目	志望動機②
学習目標・ポイント	パンフレットから、必要な項目を選ぶ
使用する材料	
備考	
16 項 目	志望動機③
学習目標・ポイント	志望動機を書く
使用する材料	
備考	
17 項 目	志望動機④
学習目標・ポイント	志望動機を書く
使用する材料	
備考	
18 項 目	オープンキャンパス①-1
学習目標・ポイント	志望校、興味がある学校のオープンキャンパスに参加する
使用する材料	
備考	
19 項 目	オープンキャンパス①-2
学習目標・ポイント	志望校、興味がある学校のオープンキャンパスに参加する
使用する材料	
備考	
20 項 目	オープンキャンパス①-3
学習目標・ポイント	志望校、興味がある学校のオープンキャンパスに参加する
使用する材料	
備考	
21 項 目	オープンキャンパス①-4
学習目標・ポイント	志望校、興味がある学校のオープンキャンパスに参加する
使用する材料	
備考	
22 項 目	オープンキャンパス②-1
学習目標・ポイント	志望校、興味がある学校のオープンキャンパスに参加する
使用する材料	
備考	
23 項 目	オープンキャンパス②-2
学習目標・ポイント	志望校、興味がある学校のオープンキャンパスに参加する
使用する材料	
備考	
24 項 目	オープンキャンパス②-3
学習目標・ポイント	志望校、興味がある学校のオープンキャンパスに参加する
使用する材料	
備考	
25 項 目	オープンキャンパス②-4

学習目標・ポイント	志望校、興味がある学校のオープンキャンパスに参加する
使用する材料	
備考	
26項 目	個人面談①
学習目標・ポイント	進路面談
使用する材料	
備考	
27項 目	個人面談②
学習目標・ポイント	進路面談
使用する材料	
備考	
28項 目	個人面談③
学習目標・ポイント	進路面談
使用する材料	
備考	
29項 目	面接練習①
学習目標・ポイント	志望校に合わせた面接練習
使用する材料	
備考	
30項 目	面接練習
学習目標・ポイント	志望校に合わせた面接練習
使用する材料	
備考	

年 度	令和2年度
学 科	(応用日本語学科)
開 講 科 目 名	ビジネスマナー I
担 当 教 員	田村 剛志
科 目 名 ( 中 項 目 )	ビジネスマナー I
単 位 数 ( 時 間 数 )	30コマ
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(実技)
開 講 期 間	( 通年 )
授 業 概 要 ・ 目 的	ビジネスマナー
到 達 目 標	日本社会で必要なビジネスマナーの基礎を知る
成績評価方法及び基準	【全科目共通事項】 平常点(出席率・授業態度)、その他授業内での提出物により総合的に評価する
履修にあたっての注意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績  昭和56年4月～平成28年3月 大阪市役所公園局において課長として勤務 職員研修計画策定、職員情報システム開発プロジェクトなど担当
1 項 目	オリエンテーション
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	ビジネスマナーとは(導入)
使 用 す る 材 料	
備 考	
2 項 目	名刺①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	名刺の意味と内容
使 用 す る 材 料	
備 考	
3 項 目	名刺②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	名刺の渡し方・もらい方
使 用 す る 材 料	
備 考	
4 項 目	名刺③
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	名刺の渡し方・もらい方(実践)
使 用 す る 材 料	
備 考	
5 項 目	名刺④
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	あいさつ、自己紹介から名刺の受け渡しまで
使 用 す る 材 料	
備 考	
6 項 目	位置①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	上手(かみて)、下手(しもて)の概念
使 用 す る 材 料	
備 考	
7 項 目	位置②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	エレベーター、エスカレーターでの立ち位置(来客)
使 用 す る 材 料	
備 考	
8 項 目	位置③
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	ロールプレイ お客様を会議室まで案内する(エレベーター)
使 用 す る 材 料	
備 考	

9 項	目	位置④
学習目標・ポイント		ロールプレイ お客様を会議室まで案内する(エスカレーター)
使用する材料		
備考		
10 項	目	位置⑤
学習目標・ポイント		タクシーでの座席
使用する材料		
備考		
11 項	目	位置⑥
学習目標・ポイント		応接室での座席
使用する材料		
備考		
12 項	目	電話①
学習目標・ポイント		敬語の復習
使用する材料		
備考		
13 項	目	電話②
学習目標・ポイント		電話をかけるときのマナー
使用する材料		
備考		
14 項	目	電話③
学習目標・ポイント		電話のかけ方(名乗って、相手を呼び出してもらう)
使用する材料		
備考		
15 項	目	電話④
学習目標・ポイント		電話の受け方(取り次ぐ)
使用する材料		
備考		
16 項	目	電話⑤
学習目標・ポイント		ロールプレイ
使用する材料		
備考		
17 項	目	電話⑥
学習目標・ポイント		メモの取り方
使用する材料		
備考		
18 項	目	電話⑦
学習目標・ポイント		電話を受けて、伝言を聞く(復唱する)
使用する材料		
備考		
19 項	目	電話⑧
学習目標・ポイント		電話伝言メモを書く
使用する材料		
備考		
20 項	目	電話⑨
学習目標・ポイント		ロールプレイ 電話を受けて伝言メモを書くまで
使用する材料		
備考		
21 項	目	メール①
学習目標・ポイント		メールを送るときの注意点
使用する材料		
備考		
22 項	目	メール②
学習目標・ポイント		メールのあいさつ文と締めの文
使用する材料		
備考		
23 項	目	メール③
学習目標・ポイント		アポイントを取る
使用する材料		
備考		
24 項	目	メール④
学習目標・ポイント		訪問のお礼
使用する材料		
備考		
25 項	目	メール⑤
学習目標・ポイント		お知らせメール(夏季休業について)
使用する材料		
備考		

26 項	目	ミーティング①
学習目標・ポイント		ミーティングの前に準備すること
使用する材料		
備考		
27 項	目	ミーティング②
学習目標・ポイント		ミーティングでの発言の仕方
使用する材料		
備考		
28 項	目	ミーティング③
学習目標・ポイント		メモの取り方
使用する材料		
備考		
29 項	目	ミーティング④
学習目標・ポイント		議事録とは
使用する材料		
備考		
30 項	目	ミーティング⑤
学習目標・ポイント		議事録の作り方
使用する材料		
備考		

年 度	令和2年度
学 科	(応用日本語学科)
開 講 科 目 名	留学試験対策Ⅲ
担 当 教 員	牧英子 森本雅美 松田友美 有馬忠友
科 目 名 ( 中 項 目 )	留学試験対策Ⅲ
単 位 数 ( 時 間 数 )	40コマ
配 当 年 次	(1)
部	(昼間部)
授 業 形 態	(演習)
開 講 期 間	( 前 期 )
授 業 概 要 ・ 目 的	日本語能力試験対策
到 達 目 標	日本語能力試験 N2に合格するための力をつける
成 績 評 価 方 法 及 び 基 準	【全科目共通事項】 平常点(出席率、授業態度)、授業内での小テスト等で総合的に判断する
履 修 に あ た っ て の 注 意 (受講者へのメッセージ)	【全科目共通事項】
教 育 ・ 実 務 業 績	1、担当科目における教育上の業績 牧英子 平成28年4月～現在に至る 駿台外語&ビジネス専門学校において日本語関係授業担当非常勤講師として勤務  森本雅美 平成29年7月～令和元年9月 ヒューマンアカデミー日本語学校大阪校において非常勤講師として勤務  松田友美 平成12年10月～平成30年6月 学校法人エール学園日本語教育科において非常勤講師として勤務 平成30年6月～令和2年2月(うち平成30年6月～平成30年9月非常勤講師) 学校法人山口学園日本教育科・応用コミュニケーション学科において専任教員として勤務  有馬忠友 平成27年10月～平成31年3月(うち平成27年10月～平成29年3月非常勤講師) 学校法人瓜生山学園京都文化日本語学校において専任教員として勤務
1 項 目	第1回①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	練習問題
使 用 す る 材 料	日本語能力試験 直前対策N2
備 考	
2 項 目	第1回②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	解答解説
使 用 す る 材 料	日本語能力試験 直前対策N2
備 考	
3 項 目	第2回①
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	練習問題
使 用 す る 材 料	日本語能力試験 直前対策N2
備 考	
4 項 目	第2回②
学 習 目 標 ・ ポ イ ン ト	解答解説
使 用 す る 材 料	日本語能力試験 直前対策N2
備 考	

5 項	目	第3回①
学習目標・ポイント		練習問題
使用する材料		日本語能力試験 直前対策N2
備考		
6 項	目	第3回②
学習目標・ポイント		解答解説
使用する材料		日本語能力試験 直前対策N2
備考		
7 項	目	第4回①
学習目標・ポイント		練習問題
使用する材料		日本語能力試験 直前対策N2
備考		
8 項	目	第4回②
学習目標・ポイント		解答解説
使用する材料		日本語能力試験 直前対策N2
備考		
9 項	目	模擬試験解答解説 ①
学習目標・ポイント		読解問題
使用する材料		
備考		
10 項	目	模擬試験解答解説 ②
学習目標・ポイント		読解問題
使用する材料		
備考		
11 項	目	模擬試験解答解説 ③
学習目標・ポイント		読解 文法問題
使用する材料		
備考		
12 項	目	模擬試験解答解説 ④
学習目標・ポイント		読解 文法問題
使用する材料		
備考		
13 項	目	模擬試験解答解説 ⑤
学習目標・ポイント		文字語彙
使用する材料		
備考		
14 項	目	模擬試験解答解説 ⑥
学習目標・ポイント		文字語彙
使用する材料		
備考		
15 項	目	模擬試験解答解説 ⑦
学習目標・ポイント		聴解
使用する材料		
備考		
16 項	目	模擬試験解答解説⑧
学習目標・ポイント		聴解
使用する材料		
備考		
17 項	目	模擬試験解答解説⑨
学習目標・ポイント		聴解
使用する材料		
備考		
18 項	目	模擬試験解答解説⑩
学習目標・ポイント		聴解
使用する材料		
備考		
19 項	目	第5回①
学習目標・ポイント		練習問題
使用する材料		日本語能力試験 直前対策N2
備考		
20 項	目	第5回②
学習目標・ポイント		解答解説
使用する材料		日本語能力試験 直前対策N2
備考		

21 項	目	第6回①
学習目標・ポイント		練習問題
使用する材料		日本語能力試験 直前対策N2
備考		
22 項	目	第6回②
学習目標・ポイント		解答解説
使用する材料		日本語能力試験 直前対策N2
備考		
23 項	目	第7回①
学習目標・ポイント		練習問題
使用する材料		日本語能力試験 直前対策N2
備考		
24 項	目	第7回②
学習目標・ポイント		解答解説
使用する材料		日本語能力試験 直前対策N2
備考		
25 項	目	第8回①
学習目標・ポイント		練習問題
使用する材料		日本語能力試験 直前対策N2
備考		
26 項	目	第8回②
学習目標・ポイント		解答解説
使用する材料		日本語能力試験 直前対策N2
備考		
27 項	目	第9回①
学習目標・ポイント		練習問題
使用する材料		日本語能力試験 直前対策N2
備考		
28 項	目	第9回②
学習目標・ポイント		解答解説
使用する材料		日本語能力試験 直前対策N2
備考		
29 項	目	読解演習①
学習目標・ポイント		練習問題
使用する材料		短期マスターN2
備考		
30 項	目	読解演習②
学習目標・ポイント		解答解説
使用する材料		短期マスターN2
備考		